

第58号議案

平成27年度使用久留米市立小学校、久留米特別支援学校小学部及び  
小学校特別支援学級教科用図書の採択について

上記の議案を提出する。

平成26年8月1日

教育長 堤 正則

提案理由

久留米市立小中学校等管理規則第11条及び久留米市教科用図書選定委員会規則第10条に基づき、平成27年度から使用する久留米市立小学校、久留米特別支援学校小学部及び小学校特別支援学級教科用図書を採択しようとするものである。

資料一部別冊

平成27年度使用久留米市立小学校、久留米特別支援学校小学部及び  
小学校特別支援学級教科用図書採択について

久留米市立小中学校等管理規則第11条及び久留米市教科用図書選定委員会規則第10条に基づき、平成27年度から使用する久留米市立小学校、久留米特別支援学校小学部及び小学校特別支援学級の教科用図書を別紙のとおり採択する。

平成27年度使用久留米市立小学校、久留米特別支援学校小学部及び  
小学校特別支援学級教科用図書（案）

No.	教科等名	候補教科用図書
1	国語	光村 国語
		光村 書写
2	社会	日文 小学社会
		東書 新編 新しい地図帳
3	算数	啓林館 わくわく算数
		大日本 新版 たのしい理科
4	理科	啓林館 せいかつ
		教出 音楽のおくりもの
5	生活	開隆堂 図画工作
		開隆堂 小学校 わたしたちの家庭科
6	音楽	光文 新版 小学保健
		開隆堂 小学校 わたしたちの家庭科
7	図画工作	開隆堂 小学校 わたしたちの家庭科
		光文 新版 小学保健
8	家庭	光文 新版 小学保健
		開隆堂 小学校 わたしたちの家庭科
9	体育	光文 新版 小学保健
		開隆堂 小学校 わたしたちの家庭科
10	特別支援教育	<p>小学校特別支援学級においては、検定済教科用図書又は文部科学省著作教科用図書を使用することが適切でない場合、児童一人一人の障害の状態に応じて、学校教育法附則第9条に規定する一般図書から選定する。</p> <p>久留米特別支援学校小学部については、学校意見のまとめ（別紙、特別支援教育部会報告様式1-3）のとおり選定することが望ましい。</p>

注) 候補教科用図書欄中、上段は出版会社名を下段は教科書名を表示している

## 平成27年度使用久留米特別支援学校小学部及び小学校特別支援学級候補教科用図書

久留米特別支援学校小学部及び久留米市立小学校特別支援学級において使用する教科用図書は、児童一人一人の障害の状態や発達段階などが異なることから、統一したものを選定することは適切ではない。

そこで、久留米市立小学校特別支援学級で使用する教科用図書については、以下の考え方で選定することが望ましい。

- ① 当該学年用の検定教科用図書から選定する。
- ② ①を使用することが適切でない場合は、下学年用検定教科用図書や文部科学省著作教科書から選定する。
- ③ ②を使用することが適切でない場合は、一般図書から選定する。

### <小学校特別支援学級教科用図書を選定する際の参考資料>

#### ① 低学年

- ・国語（文部科学省著作教科用図書 こくご☆）
- ・算数（文部科学省著作教科用図書 さんすう☆）
- ・生活（学校教育法附則第9条に規定する一般図書；「たのしいこうさくきょうしつ」）
- ・生活（学校教育法附則第9条に規定する一般図書；「子どものマナー図鑑（1）」）
- ・音楽（文部科学省著作教科用図書 おんがく☆）
- ・音楽（通常の学級で使用する教科用図書）
- ・図画工作（通常の学級で使用する教科用図書）
- ・図画工作（学校教育法附則第9条に規定する一般図書；遊びの絵本シリーズ⑦「クレヨンあそび」）

#### ② 中学年

- ・国語（文部科学省著作教科用図書 こくご☆☆）
- ・算数（文部科学省著作教科用図書 さんすう☆☆（1）、さんすう☆☆（2））
- ・社会（学校教育法附則第9条に規定する一般図書；「マークずかん」）
- ・理科（学校教育法附則第9条に規定する一般図書；「やさいのうえかたそだてかた」）
- ・音楽（文部科学省著作教科用図書 おんがく☆☆）
- ・音楽（通常の学級で使用する教科用図書）
- ・図画工作（通常の学級で使用する教科用図書）
- ・図画工作（学校教育法附則第9条に規定する一般図書；あそびのおうさまずかん12「リサイクルこうさく」）
- ・保健（通常の学級で使用する教科用図書）

③ 高学年

- ・ 国語（文部科学省著作教科用図書 こくご☆☆☆）
- ・ 算数（文部科学省著作教科用図書 さんすう☆☆☆）
- ・ 算数（学校教育法附則第9条に規定する一般図書；「かずのえほん」）
- ・ 社会（学校教育法附則第9条に規定する一般図書；「町たんけん はたらく人みつけた」）
- ・ 理科（学校教育法附則第9条に規定する一般図書；「あそびのおうさまずかん1からだ」）
- ・ 音楽（文部科学省著作教科用図書 おんがく☆☆☆）
- ・ 音楽（通常の学級で使用する教科用図書）
- ・ 図画工作（通常の学級で使用する教科用図書）
- ・ 図画工作（学校教育法附則第9条に規定する一般図書；「やさしいてづくりのプレゼント」）
- ・ 家庭（学校教育法附則第9条に規定する一般図書；「朝ごはんつくろう！」）
- ・ 家庭（通常の学級で使用する教科用図書）
- ・ 保健（通常の学級で使用する教科用図書）

なお、参考資料としてあげているが、選定しようとする教科用図書を限定するものではない。選定に当たっては、これらの資料を参考に、当該校の校長と市教育委員会が十分に協議することが望ましい。

久留米特別支援学校小学部で使用する教科用図書については、学校意見のまとめ（別紙様式1-3）のとおり選定することが望ましい。

教科等	発行者名	教科用図書名	学校意見
国語(1年)	借成社	ノタンあそぼうよ1 ノタンぶらんこのせて	分かりやすい言葉で順番待ちや、ゆずりあうことを教えることができる。
生単(国語2年)	文研出版	ジョイフル絵本傑作集 リンゴがドスーン	きれいなイラストで描かれており、いろいろな動物がでてきて、楽しく読むことができる。また、擬声語がおもしろくてわかりやすい。
国語(3年)	福音館書店	ぐりとぐらの絵本 ぐりとぐら	わかりやすい内容で、歌詞のような文章もあり、絵本を読むことに興味を持つことができる。
生単(国語4年)	借成社	エリック・カールの絵本 くまさんくまさんなにみてるの?	「○○さん、○○さん、なにみてるの」の繰り返しの問いかけに児童の期待が膨らみ、興味を引き出しやすい内容である。
生単(国語5年)	借成社	あかちゃんのおそびえほん (2) いらないいらないばあ あそび	ページをめくるといような動物がでて、隠していた顔を「いないいないばあ」と言ってみせる繰り返しで、親しみやすく、わかりやすい。
生単(国語6年)	評論社	しかけ絵本の本棚 コロちゃんはどこ?	シンプルな言葉が大きな文字で記されていたり、しかけ絵本になっていたりしているので、興味を持つことができる。
算数(1年)	金の星社	あかちゃんとおかあさんの絵本 ハティちゃんの いち・に・さん	絵と対応させながら数を数える学習ができる。
生単(算数2年)	小峰書店	くまたんのはじめてシリーズ おいしいおいしい1・2・3	食べ物や動物の絵が分かりやすく、数字に親しみやすくなっている。
算数(3年)	ひさかたチャイルド	スキンシップの絵本 かずのえほん	動物の絵が親しみやすく、はっきりしていて、見ることが苦手な児童にもわかりやすい。数の理解もできるようになっている。
生単(算数4年)	借成社	エリック・カールかずのほん 1. 2. 3どうぶつえんへ	動物の絵が親しみやすく、はっきりしていて、見ることが苦手な児童にもわかりやすい。数の理解もできるようになっている。
生単(算数5年)	童心社	ピーマン村の絵本たち よーいどん!	絵が親しみやすく、はっきりしていて、見ることが苦手な児童にも分かりやすい。
生単(算数6年)	岩崎書店	音の出る知育絵本 ペネロペししかけ絵本 ハッピーバースディ、ペネロペ	絵が親しみやすく、はっきりしていて、見ることが苦手な児童にも分かりやすい。また、しかけ絵本で興味を持ちやすい。
生単(算数6年)	ポプラ社	音の出る知育絵本7 こえでおぼえる123かずのえほん	ものの数え方、とけいのよみ方、簡単なたし算・ひき算まで分かるように音を出すので数に親しみやすい。
音楽(1年)	永岡書店	お手本のうた付き! どうよう たのえほん	絵やイラストが多くあり、ボタンを押していつでもどこでも興味を持つような学習ができる。
音楽(2年)	永岡書店	お手本のうた付き! どうよう うたのえほん2	児童の聞きたくするような曲がたくさん入っており、イラストがきれいで曲のイメージがしやすい。
音楽(3年)	永岡書店	お手本のうた付き どうようたのえほん2	分かりやすい絵やイラストが多くあり、お手本の歌がついていて、児童の興味を持つような学習ができる。自分で操作して楽しめる。
音楽(4年)	成美堂出版	音と光の出る絵本 たのしいどうよう	自分でスイッチを押すと、さまざまなメロディーを光とともに楽しむことができる。曲数も14曲と多く、児童にもなじみ深い曲が多くラインナップされている。
音楽(5年)	永岡書店	ママとうたおう やさしいメロディーピアノ	楽譜がたくさんついていて、自分でさわりながら楽しめる内容になっている。
音楽(6年)	成美堂出版	音と光の出る絵本 たのしいどうよう	自分でスイッチを押すと、さまざまなメロディーを光とともに楽しむことができる。曲数も14曲と多く、児童にもなじみ深い曲が多くラインナップされている。
図工(1年)	ひさかたチャイルド	ミーミとクークのえほん ミーミとクークのあか・あお・き いろ	絵が大きく視覚的に分かりやすい。
図工(2年)	東京書店	わくわく音あそびえほん ヒュルヒュルドカーンおまつり たいこ!	イラストが分かりやすく、児童が興味を持ちやすい。

教科等	発行者名	教科用図書名	学校意見
図工(3年)	ポプラ社	あそびのひろば2 やさしいてづくりのプレゼント	解説の言葉や絵が見やすく、児童に分かりやすい。
図工(4年)	学習研究社	あそびのおうさまBOOK はじめてぬるほん	イラストがシンプルなうえに用紙も大きく、おもいっきり大胆に、楽しくぬることができる。
図工(5年)	偕成社	エンバリーおじさんの絵かき 絵本 しもんスタンプで かいてみよう	自分の指を使っているいろいろな動物などができることを知ることができ、楽しめる内容。
図工(6年)	ポプラ社	クーとマーのおぼえるえほん1 ぼくのいろいろなあに	どんな色か想像しやすく説明してあり、ストーリーを楽しみながら色を覚えることができる。
生単(社会3年)	童心社	ピーマン村の絵本たち さつまのおいも	絵の色彩がきれいで、言葉も適量で、児童が親しみやすい内容。
生単(社会4年)	福音館書店	日本傑作絵本シリーズ おふろだいすき	わかりやすい言葉、色彩のきれいなイラストと児童が親しみやすい内容。特にイラストは親しみやすく、絵を追いながらページを捲っていくだけでお風呂の楽しさが味わえる。
生単(社会5年)	ひかりのくに	改訂新版 体験を広げる子ども 図鑑1 どうぶつえん	動物の写真がたくさん載っていて、分かりやすい。特徴なども詳しくかいてあり、学習に役立たせることができる。
生単(社会6年)	童心社	14ひきのシリーズ 14ひきのびくにつく	自然を描いた美しい絵とお話が分かりやすい。
生単(理科3年)	偕成社	エンバリーおじさんの絵かき 絵本 しもんスタンプでかいてみよう	自分の指を使っているいろいろな動物などができることを知ることができ、楽しめる内容。
生単(理科4年)	偕成社	エリック・カールの絵本 できるかな？ -あたまからつまさきまで-	絵本を読み進めながら、同時に身体を動かしていくことができる。この絵本の内容が歌になっているCDもあり、音楽を聴きながら読み進めていくことで、さらに楽しく身体を動かしていくこともできる。
生単(理科5年)	偕成社	ノタンあそぼうよ(8) ノタンあわぶくぶくぶぶぶ	イラストがかわいらしく、リズムカルな言葉が使われていて、楽しめる内容。
生単(理科6年)	偕成社	エリック・カールの絵本 できるかな？ -あたまからつまさきまで-	絵本を読み進めながら、同時に身体を動かしていくことができる。この絵本の内容が歌になっているCDもあり、音楽を聴きながら読み進めていくことで、さらに楽しく身体を動かしていくこともできる。
生単(保健3年)	福音館書店	ブレーメンのおんがくたい	動物等の登場人物の絵が楽しく、親しんで使える。
生単(保健4年)	あかね書房	単行本 さわってあそぼうふわふわあ ひる	絵本の中に本物のふわふわした素材が埋め込まれており、さわって楽しむことができる。
生単(保健5年)	偕成社	エリック・カールのえほん うたがみえるきこえるよ	バイオリン奏者の最初のセリフ以外は、全く文字がない、イラストのみの絵本で、色彩のがきれい。特にイラストは親しみやすく、絵を追いながらページを捲っていくだけで楽しさが味わえる。
生単(保健6年)	岩崎書店	ペネロペしかけ絵本 ペネロペスポーツをする	色々なスポーツを知るきっかけになる絵本になっている。
生単(保健6年)	偕成社	あかちゃんのあそびえほん はみがきあそび	遊びながら、生活のリズムを覚えられる内容になっている。
生単(家庭5年)	金の星社	ひとりのできるもん！6 だいすきおやつ作り	写真が多く、作る工程が分かりやすい。
生単(家庭6年)	金の星社	ひとりのできるもん！5 すてきなおかし作り	写真が多く、作る工程が分かりやすい。
生単(生活1年)	福音館書店	こどものとも絵本 おおきなかぶ	リズムカルな音楽が繰り返され、話の内容が理解しやすい。
生単(生活2年)	好学社	レオ・レオニの絵本 スイミー	色鮮やかなイラストで、話の内容も分かりやすい。

様式1-3 (学校意見のまとめ)

学校意見のまとめ

久留米市立久留米特別支援学校 小学部 (重複学級)

教科等	発行者名	教科用図書名	学校意見
国語(1年)	偕成社	ノタンあそぼうよ1 ノタンぶらんこのせて	分かりやすい言葉で順番待ちや、ゆずりあうことを教えることができる。
生単(国語2年)	文研出版	ジョイフル絵本傑作集 リンゴがドスン	きれいなイラストで描かれており、いろいろな動物がでてきて、楽しく読むことができる。また、擬声語がおもしろくて分かりやすい。
国語(3年)	福音館書店	ぐりとぐらの絵本 ぐりとぐら	分かりやすい内容で、歌詞のような文章もあり、絵本を読むことに興味を持つことができる。
生単(国語4年)	偕成社	エリック・カールの絵本 くまさんくまさんなにみてるの?	「○○さん、○○さん、なにみてるの」の繰り返しの問いかけに児童の期待が膨らみ、興味を引き出しやすい内容である。
生単(国語5年)	偕成社	あかちゃんのおそびえほん (2) いらないばあ あそび	ページをめくるといろいろな動物が出て、隠していた顔を「いないいないばあ」と言ってみせる繰り返して、親しみやすく、分かりやすい。
生単(国語6年)	評論社	しかけ絵本 コロちゃんはどこ?	シンプルな言葉が大きな文字で記されていたり、しかけ絵本になっていたりしているので、興味を持つことができる。
算数(1年)	金の星社	あかちゃんとおかあさんの絵本 ハティちゃんのいち・に・さん	絵と対応させながら数を数える学習ができる。
生単(算数2年)	小峰書店	くまたんのはじめてシリーズ おいしいおいしい1・2・3	食べ物や動物の絵がわかりやすく、数字に親しみやすくなっている。
算数(3年)	ひさかたチャイルド	スキンシップの絵本 かずのえほん	動物の絵が親しみやすく、はっきりしていて、見ることが苦手な児童にもわかりやすい。数の理解もできるようになっている。
生単(算数4年)	偕成社	エリック・カールかずのほん 1. 2. 3どうぶつえんへ	動物の絵が親しみやすく、はっきりしていて、見ることが苦手な児童にもわかりやすい。数の理解もできるようになっている。
生単(算数5年)	童心社	ピーマン村の絵本たち よーい	絵が親しみやすく、はっきりしていて、見ることが苦手な児童にもわかりやすい。
生単(算数6年)	ポプラ社	音の出る知育絵本7 こえでおぼえる123かずのほん	ものの教え方、とけいのよみ方、簡単なたし算・ひき算まで分かるように音を出すので数に親しみやすい。
生単(算数6年)	岩崎書店	ペネロペしかけ絵本 ハッピーバースデー、ペネロペ	絵が親しみやすく、はっきりしていて、見ることが苦手な児童にもわかりやすい。また、しかけ絵本で興味を持ちやすい。
音楽(1年)	永岡書店	お手本のうた付き! どうようたのえほん	絵やイラストが多くあり、ボタンをおしていつでもどこでも興味を持つような学習ができる。
音楽(2年)	永岡書店	お手本のうた付き! どうようたのえほん2	児童の聞きたくなるような曲がたくさん入っており、イラストがきれいで曲のイメージがしやすい。
音楽(3年)	永岡書店	お手本のうた付き どうようたのえほん2	わかりやすい絵やイラストが多くあり、お手本の歌がついていて、児童の興味を持つような学習ができる。自分で操作して楽しめる。
音楽(4年)	成美堂出版	音と光の出る絵本 たのしいどうよう	自分でスイッチを押すと、さまざまなメロディーを光とともに楽しむことができる。曲数も14曲と多く、児童にもなじみ深い曲が多くラインナップされている。
音楽(5年)	永岡書店	ママとうたおう やさしいメロディーピアノ	楽譜がたくさんついていて、自分でさわって楽しめる内容になっている。
音楽(6年)	成美堂出版	音と光の出る絵本 たのしいどうよう	自分でスイッチを押すと、さまざまなメロディーを光とともに楽しむことができる。曲数も14曲と多く、児童にもなじみ深い曲が多くラインナップされている。
図工(1年)	ひさかたチャイルド	ミーミとクークのえほん ミーミとクークのあか・あお・きいろ	絵が大きく視覚的に分かりやすい。
図工(2年)	東京書店	わくわく音あそびえほん ヒュルヒュルドカーンおまつり たいこ!	イラストが分かりやすく、児童が興味を持ちやすい。

教科等	発行者名	教科用図書名	学校意見
図工(3年)	ポプラ社	あそびのひろば2 やさしいてづくりのプレゼント	解説の言葉や絵が見やすく、児童に分かりやすい。
図工(4年)	学習研究社	あそびのおうさまBOOK はじめてぬるほん	イラストがシンプルなおうえに用紙も大きく、おもいっきり大胆に、楽しくぬることができる。
図工(5年)	偕成社	エンパリーおじさんの絵かき 絵本 しもんスタンプで かいてみよう	自分の指を使っているいろいろな動物などができることを知ることができ、楽しめる内容。
図工(6年)	ポプラ社	クーとマーのおぼえるえほん1 ぼくのいろいろなあに	どんな色か想像しやすく説明しており、ストーリーを楽しみながら色を覚えることができる。
生単(社会3年)	童心社	ピーマン村の絵本たち さつまのおいも	絵の色彩がきれいで、言葉も適量で、児童が親しみやすい内容。
生単(社会4年)	福音館書店	日本傑作絵本シリーズ おふろだいすき	分かりやすい言葉、色彩のきれいなイラストと児童が親しみやすい内容。特にイラストは親しみやすく、絵を追いながらページを捲っていくだけでお風呂の楽しさが味わえる。
生単(社会5年)	ひかりのくに	改訂新版 体験を広げる子ども も図鑑1 どうぶつえん	動物の写真がたくさん載っていて、分かりやすい。特徴なども詳しく書いてあり、学習に役立たせることができる。
生単(社会6年)	童心社	14ひきのシリーズ 14ひきのびくにつく	自然を描いた美しい絵とお話が分かりやすい。
生単(理科3年)	偕成社	エンパリーおじさんの絵かき 絵本 しもんスタンプでかいてみよう	自分の指を使っているいろいろな動物などができることを知ることができ、楽しめる内容。
生単(理科4年)	偕成社	エリック・カールの絵本 できるかな? -あたまからつまさきまで-	絵本を読み進めながら、同時に身体を動かしていくことができる。この絵本の内容が歌になっているCDもあり、音楽を聴きながら読み進めていくことで、さらに楽しく身体を動かしていくこともできる。
生単(理科5年)	偕成社	ナンタンあそぼうよ(8) ナンタンあわぶくぶくぶぶぶ	イラストがかわいらしく、リズムカルな言葉が使われていて、楽しめる内容。
生単(理科6年)	偕成社	エリック・カールの絵本 できるかな? -あたまからつまさきまで-	絵本を読み進めながら、同時に身体を動かしていくことができる。この絵本の内容が歌になっているCDもあり、音楽を聴きながら読み進めていくことで、さらに楽しく身体を動かしていくこともできる。
生単(保健3年)	福音館書店	ブレーメンのおんがくたい	動物等の登場人物の絵が楽しく、親しんで使える。
生単(保健4年)	あかね書房	単行本 さわってあそぼうふわふわあ ひる	絵本のなかに本物のふわふわした素材が埋め込まれており、さわって楽しむことができる。
生単(保健5年)	偕成社	エリック・カールのえほん うたがみえるきこえるよ	バイオリン奏者の最初のセリフ以外は、全く文字がない、イラストのみの絵本で、色彩のきれいな、特にイラストは親しみやすく、絵を追いながらページを捲っていくだけで楽しさが味わえる。
生単(保健6年)	岩崎書店	ペネロペしかけ絵本 ペネロペスポーツをする	色々なスポーツを知るきっかけになる絵本になっている。
生単(保健6年)	偕成社	あかちゃんのあそびえほん はみがきあそび	遊びながら、生活のリズムを覚えられる内容になっている。
生単(家庭5年)	金の星社	ひとりのできるもん! 6 だいすきおやつ作り	写真が多く、作る工程が分かりやすい。
生単(家庭6年)	金の星社	ひとりのできるもん! 5 すてきなおかし作り	写真が多く、作る工程が分かりやすい。
生単(生活1年)	福音館書店	こどものとも絵本 おおきなかぶ	リズムカルな音楽が繰り返され、話の内容が理解しやすい。
生単(生活2年)	好学社	レオ・レオニの絵本 スイミー	色鮮やかなイラストで、話の内容も分かりやすい。

様式1-3 (学校意見のまとめ)  
学校意見のまとめ

久留米市立久留米特別支援学校 小学部 (一般学級)

教科等	発行者名	教科用図書名	学校意見
国語(1年)	借成社	ノタンあそぼうよ1 ノタンぶらんこのせて	分かりやすい言葉で順番待ちや、ゆずりあうことを教えることができる。
国語(2年)	東京書籍	こくご☆	繰り返しの表現が使われているので、子どもたちが予想しながらお話に親しむことができる。
国語(2年)	東京書籍	こくご☆☆	ひらがなが読めるようになった子どもたちに、単語として獲得させる工夫がしてあり、身近なものを取り上げてあるので親しみやすい。
国語(3年)	くもん出版	はじめてのえんぴつ	始点に注目してクーピーやクレパスで線を書くことができるようになってきた児童に、楽しく遊びながら鉛筆の持ち方や基本運筆力を身に付けさせるのに適している。
国語(3年)	くもん出版	ひらがなおけいこ	清音のひらがなはほぼ書くことはできるが、拗音や促音が十分でない児童に、言葉の練習をしながら、拗音や促音を含めてひらがなを確実に定着させていくのに適している。
国語(3年)	くもん出版	やさしいひらがな1集	ひらがなを読むことはできるが、運筆力が十分でない児童に、運筆力と筆圧を高めながら清音を覚えて書けるようになるのに適している。
国語(3年)	くもん出版	やさしいひらがな2集	自分の名前等10文字程度書けるようになってきている児童に書き順の練習をしながらひらがなを覚えさせていくのに適している。
国語(4年)	借成社	エリックカールの絵本 くまさんくまさんにみてるの？	いろいろな色の動物がたくさん登場するため、子どもたちが興味を持ちやすい。何度も繰り返しがあるシンプルな内容になっていることから、リズムよく読むことができるため、音読や読み聞かせに適している。
国語(5年)	借成社	五味太郎・言葉図鑑(10) なまえのこぼ	分かりやすいイラストともに、生活に身近なものの名詞が紹介されており、意欲的に見ることができ、楽しんで語彙を増やしていくことに活用することができるため。
国語(5年)	あかね書房	あかね書房の学習えほん か たかなえほん アイウエオ	かたかなに関するイラストと文字が書かれており、子どもたちが興味を持って読むことができ、子どもによっては、かたかなを書こうという意欲にもつながられるため。
国語(6年)	ジュラ	かいてけしてまたかける あい うえお	絵本の中の牛のおなかに「あいうえお」書いて、消して、また書いてというように繰り返しているうちにひらがなを身につけることができる。
算数(1年)	金の星社	あかちゃんとおかあさんの絵 本 ハティちゃんの いち・に・さん	絵と対応させながら数を教える学習ができる。
算数(2年)	教育出版	さんすう☆	数や形の概念となる、対応や形の合成が身近な素材を題材に取り上げられているので、興味関心を持って取り組むことができる。
算数(2年)	教育出版	さんすう☆☆	数や形を獲得させるために操作活動しながら取り組めるような題材が用いられている。
算数(3年)	幼年教育	かずあそび1	児童が具体物を操作しながら答えを導くことができたり、2種類の集合作りや色と形による集合作りになっていたり、構成が児童の実態に合うように工夫されている。
算数(3年)	幼年教育	かずあそび2	児童が具体物を操作しながら答えを導くことができたり、数の分解・合成、順序数と段階を踏まえた内容になっていたり、構成が児童の実態に合うように工夫されている。
算数(4年)	童心社	かずのほん3 0から10までのたしざんひきざん	数字や絵が大きく、はっきりしていて分かりやすい。子どもが指で押さえながら教えることができるように工夫されている。
算数(4年)	童心社	かずのほん2 0から10まで	子どもが、絵と対応させて、1～10までの数を教える学習をすることができるように工夫されている。
算数(4年)	童心社	かずのほん1 どっちがたかさ	ペアにしたり、ならべたりして数を一対一対応にしてとらえることができ、算数の基本を学ぶのに適している。
算数(5年)	同成社	ゆっくり学ぶ子のための「さん すう」3 6から9のたし算、 ひき算、位取り	5までのたし算ができるようになってきている子どもに、9までのたし算やひき算、位取りに興味を持たせ、学習内容をふかめていくのに適している。

様式1-3 (学校意見のまとめ)  
学校意見のまとめ

久留米市立久留米特別支援学校 小学部 (一般学級)

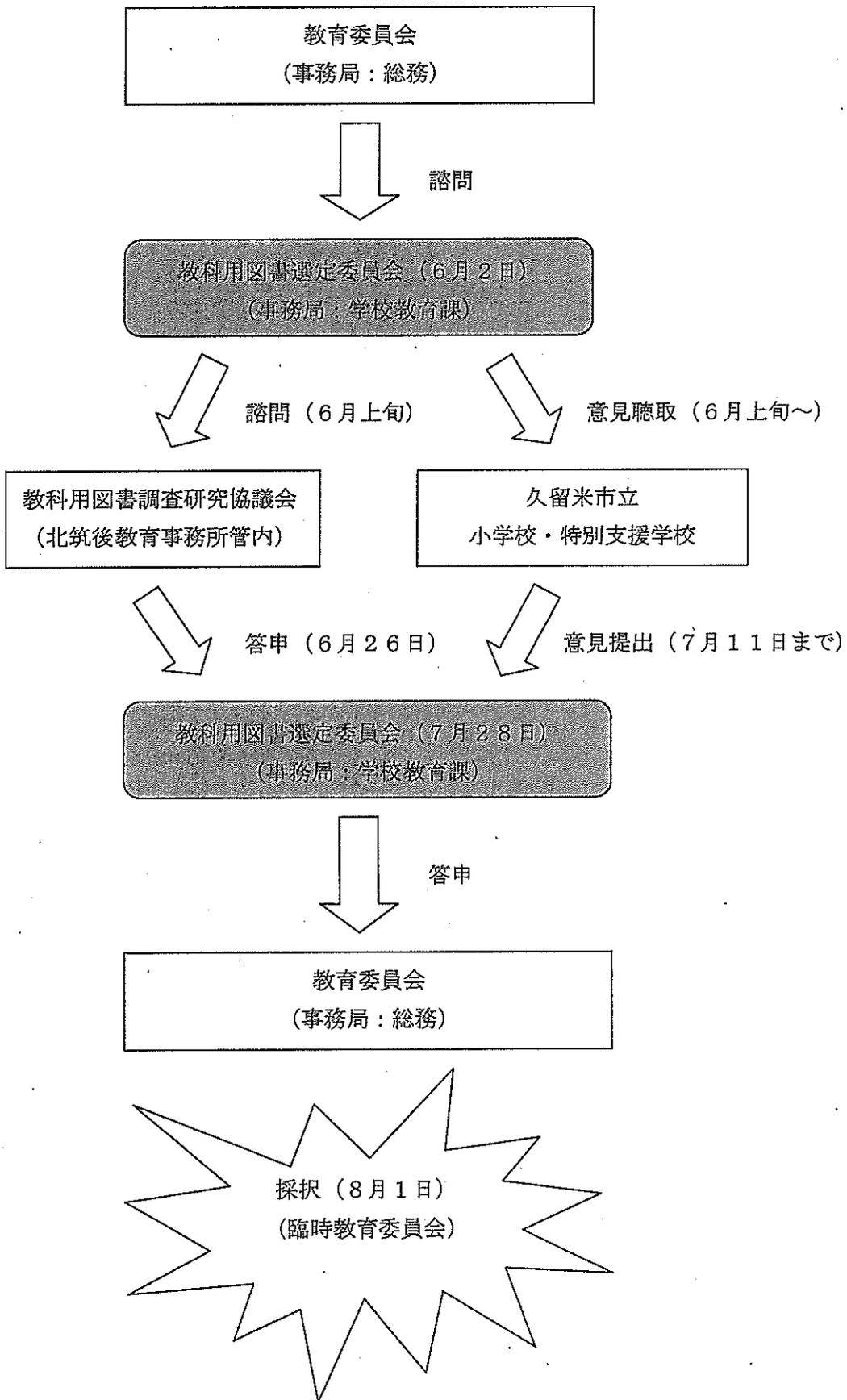
教科等	発行者名	教科用図書名	学校意見
算数(5年)	同成社	ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」4 (くり上がり、くり下がり、2けたの計算)	一桁のたし算、ひき算ができる子どもに、くり上がりやくり下がりの考え方を学ばせたり、問題の出し方を見て楽しんで学習することができるため。
算数(5年)	戸田デザイン研究室	1から100までのえほん	100までの数に興味をもたせるとともに、絵や数字を見ながら関心を持って数を順番に唱えたり数えたりして、学習内容を深めていくことができるため。
算数(5年)	童心社	かずのほん2 0から10まで	10までの数が定着していない子どもに、興味をもたせるとともに、絵を手がかりにして数を唱えたり指でさしたりしながら学習できるように活用できるため。
算数(6年)	ポプラ社	音の出る知育絵本7 こえでおぼえる123かずのほん	おけいこシート(おはじきつき)とペンでたのしくかずのトレーニングができる。操作できる時計がついており、時計の読み方も学習できる。
算数(6年)	同成社	ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」2	「触る」「見る」「話す」などの操作を通して、1対1対応や5までの計算の導入に適している。
音楽(1年)	永岡書店	お手本のうた付き! どうようたのえほん	絵やイラストが多くあり、ボタンをおしていつでもどこでも興味を持つような学習ができる。
音楽(2年)	東京書店	わくわく音あそびえほん ヒュルヒュルドカーンおまつり たいこ!	子どもの好きな曲が取り入れられており、曲に合わせて叩くことができ、音楽に親しむことができる。
音楽(3年)	大日本絵画	メロディえほんICピアノえほん 四季のどうよう-12ヶ月	四季の童謡で季節感を感じさせたり、鍵盤によるメロディ演奏に興味を持たせたりするのに適している。
音楽(4年)	大日本絵画	メロディえほんICピアノえほん 四季のどうよう-12ヶ月	四季の童謡で季節感を感じさせたり、鍵盤によるメロディ演奏に興味を持たせたりするのに適している。
音楽(5年)	成美堂出版	音と光の出る絵本 たのしい どうよう	自由に自分で音楽を選択したり、歌詞を楽しんだりしながらさまざまな童謡に親しませることができるため。
音楽(6年)	永岡書店	どうようピアノえほん9曲のカラ オケが歌える自動演奏つき!	鍵盤付きで実際に演奏をして楽しむことができ、児童の興味をひきやすい。
図工(1年)	ひさかたチャイルド	ミーミとクークのえほん ミーミとクークのあか・あお・き いろ	絵が大きく視覚的に分かりやすい。
図工(2年)	学習研究社	あそびのおうさまBOOKはって	切ったり貼ったりという技能を、いろいろな題材を使って繰り返し練習することで、高めることができる。
図工(3年)	学習研究社	NEWあそびのおうさまBOOK ぬって	自由な発想で塗ったり描いたり、児童が楽しみながら主体的に活動するのに適している。
図工(4年)	偕成社	エンバリーおじさんの絵かきえ ほん	児童が自分の手を使い、楽しみながら自由な発想で作品作りをすることを喚起できる。
図工(5年)	ポプラ社	あそびのひろば はんがあそ び	版画に興味を持たせるとともに、楽しみながら作品を作ったり掲載されている作品を鑑賞したりして、情操を豊かにすることができるため。
図工(6年)	岩崎書店	ひとりのできる手づくりBOX しぜんて工作しよう	カラーの写真やイラストを用いて作り方が分かりやすく解説してある。学校周辺を散策して、見つけたもので工作するときに活用できる。
生単(社会3年)	学習研究社	ほんとおおきさ動物園	動物園にいる動物が実物の大きさと写真で掲載されているため迫力があり児童の興味を喚起できる。
生単(社会4年)	偕成社	五味太郎 言葉図鑑6 ぐらしのことば	生活の中での話し言葉の中でも、あいさつ言葉を中心に掲載されており、コミュニケーション能力を高めるのに適している。
生単(社会5年)	成美堂出版	いちばんわかりやすい 小学生のための学習日本地 図	日本地図のバズルに興味のある子どもたちに、日本の自然や地域に関心を広げるとともに、今後、余暇を利用して外出する際に生活の中で、地図を活用できるようにつなげていくこともできるため。

様式1-3 (学校意見のまとめ)  
学校意見のまとめ

久留米市立久留米特別支援学校 小学部 (一般学級)

教科等	発行者名	教科用図書名	学校意見
生単(社会5年)	借成社	子どものマナー図鑑3 でかけるときのマナー	社会性が身につけてきているこの時期の子どもたちに、公共の施設や友達の家などで知っておくべきマナーについて、イラストを基本にわかりやすく説明がしてあり、実際の生活に役立てることができるため。
生単(社会6年)	くもん出版	生活図鑑カード お店カード	写実的な絵で分かりやすい。身近な施設が取り上げられており、親しみやすい。店の名前を覚えたり、読んだりしていく中で、言葉への関心が高まる。
生単(社会6年)	くもん出版	生活図鑑カード お店カード	写実的な絵で分かりやすい。身近な施設が取り上げられており、親しみやすい。店の名前を覚えたり、読んだりしていく中で、言葉への関心が高まる。
生単(理科3年)	童心社	ピーマン村の絵本たちさつま のおいも	本来は見えないさつまいもが、絵で楽しく表現されていて土の中での成長の様子が分かりやすい。
生単(理科4年)	くもん出版	生活図鑑カード くだものやさしいカード	日常生活に身近な果物や野菜の絵と説明がとても見やすくかかれており、言葉への興味を伸ばし、生活認識を広げることができる。
生単(理科5年)	ひかりのくに	こどもずかんMio12 きせつとしぜん	四季の自然がたくさん紹介されており、興味を持ってイラストや写真を見ることができるとともに、身近な自然の良さを感じ取らせやすいため
生単(理科6年)	フレーベル	ふしぎをためすかがく図鑑 しぜんあそび	自然の中での遊び方が紹介されており、自然の中にある材料を使っていろいろなものが作れるように、作り方がイラストで示され分かりやすい。
生単(保健3年)	金の星社	ひとりのできるもん！6 だいすきおやつ作り	子どもたちの好きなおやつがたくさん紹介されていて、自分で作ってみようという興味を持つことができる。
生単(保健4年)	借成社	ともだちだいすき2 おべんとうなあに	子どもたちの好きなおかずが入ったお弁当がたくさん出てくることに加え、本がしかけ絵本になっているので興味をもって見ることができ、お弁当作りをしたいという意欲につなげることができる
生単(保体5年)	ひかりのくに	改訂新版体験を広げる子ども 図鑑9 からだとけんこう	自分の体に興味を持たせ、写真やイラストで体の部位を詳しく見ることができるとともに、自分の健康にも関心をもつ機会にできるため
生単(保健6年)	金の星社	げんきをつくる食育えほん1 たべるのだいすき！	児童に親しみのあるメニューや食材が多く扱われており、関心を持ちやすい。食事が私たちの元気をつくることを楽しく語りかけている。
生単(生活1年)	福音館書店	こどものとも絵本 おおきなかぶ	リズムカルな音楽が繰り返され、話の内容が理解しやすい。
生単(生活2年)	くもん出版	生活図鑑カード たべもの カード	カードを使って学習し、食に関する関心を高めることができる。
生単(家庭5年)	借成社	子どものマナー図鑑3 ふだんの生活のマナー	日常生活に必要なマナーが、イラストを中心に絵と言葉で紹介されており、楽しみながらマナーを理解しやすく、実際の生活に活用できるため。
生単(家庭6年)	金の星社	ひとりのできるもん！5 すてきなおかし作り	お菓子の写真が大きく掲載されており、児童の興味関心を喚起しやすい。16種の簡単に作れるお菓子が紹介されており、学校や家庭でも実践するのに役立つ。

久留米市教科用図書採択の流れ



平成27年度使用久留米市立小学校、久留米特別支援学校小学部及び小学校特別支援学級  
教科用図書採択に係る候補教科用図書

No	教科等名	候補教科用図書		
1	国語	光村	東書	学図
		国語	新編 新しい国語	みんなと学ぶ 小学校国語
	書写	光村	東書	学図
		書写	新編 新しい書写	みんなと学ぶ 小学校書写
2	社会	日文	東書	教出
		小学社会	新編 新しい社会	小学社会
	地図	東書	帝国	—
		新編 新しい地図帳	楽しく学ぶ 小学生の地図帳	—
3	算数	啓林館	日文	東書
		わくわく算数	小学算数	新編 新しい算数
4	理科	太田本	学図	東書
		新版 たのしい理科	みんなと学ぶ 小学校 理科	新編新しい理科
5	生活	啓林館	東書	学図
		せいかつ	新編 新しい生活	しょうがっこう せいかつ
6	音楽	教出	教芸	—
		音楽のおくりもの	小学生の音楽	—
7	図画工作	開隆堂	日文	—
		図画工作	図画工作	—
8	家庭	開隆堂	東書	—
		小学校わたしたちの家庭科	新編 新しい家庭	—
9	体育	光文	東書	学研
		新版 小学保健	新編 新しい保健	新・みんなの保健
10	特別支援教育	<p>小学校特別支援学級においては、検定済教科用図書又は文部科学省著作教科用図書を使用することが適切でない場合、児童一人一人の障害の状態に応じて、学校教育法附則第9条に規定する一般図書から選定する。</p> <p>久留米特別支援学校小学部については、学校意見のまとめ（別紙、特別支援教育部会報告様式1-3）のとおり選定することが望ましい。</p>		

注) 候補教科用図書欄中、上段は出版会社名を下段は教科書名を表示している。

## 久留米市教科用図書選定委員会規則

### (趣旨)

第1条 この規則は、久留米市附属機関の設置に関する条例（昭和33年久留米市条例第8号）第3条の規定に基づき、久留米市教科用図書選定委員会（以下「選定委員会」という。）の組織及び運営に関し、必要な事項を定めるものとする。

### (定義)

第2条 この規則において「市立学校」とは、市立の小学校、中学校並びに特別支援学校の小学部及び中学部をいう。

2 この規則において「教科用図書」とは、学校教育法（昭和22年法律第26号）第34条第1項（同法第49条及び第82条において準用する場合を含む。）及び附則第9条に規定する教科用図書をいう。

### (所掌事務)

第3条 選定委員会は、久留米市教育委員会（以下「教育委員会」という。）の諮問に応じ、市立学校において使用する教科用図書として採択する教科用図書の候補となるべき教科用図書（以下「候補教科用図書」という。）の選定について審議する。

2 選定委員会は、各種目（教科用図書の教科ごとに分類された単位をいう。以下同じ。）ごとに、順位付けした3種程度の候補教科用図書を選定するものとする。ただし、学校教育法第34条第1項に規定する文部科学省が著作の名義を有する教科用図書及び同法附則第9条の規定に基づき、使用することができるとされた教科用図書のそれぞれの候補となるべき教科用図書の選定（以下「附則第9条候補教科書等の選定」という。）については、各種目ごとに必要な数の教科用図書を選定するものとする。

### (組織)

第4条 選定委員会は、委員15人以内をもって組織する。

2 選定委員会に、専門の事項を検討させ、又は審議させるため必要があるときは、専門委員30人以内を置くことができる。

### (委員の任命等)

第5条 委員及び専門委員は、次の各号に掲げるもののうちから教育委員会が任命し、又は委嘱する。

- (1) 市立学校の校長、教頭及び教諭
- (2) 市立学校の児童生徒の保護者
- (3) 学識経験者
- (4) 教育委員会教育部の指導主幹及び指導主事(以下「指導主幹等」という。)
- (5) その他教育委員会が必要と認める者

2 教科用図書採択に直接の利害関係を有する者は、委員又は専門委員となることができない。

(委員の任期)

第6条 委員の任期は、1年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員は、再任されることができる。

3 専門委員は、その者の任命又は委嘱に係る当該専門の事項に関する審議が終了したときは、解任されるものとする。

(役員)

第7条 選定委員会に委員長1人及び副委員長2人を置き、委員の互選によってこれを定める。

2 委員長は、選定委員会を代表し、その会務を総理する。

3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき、又は委員長が欠けたときは、委員長があらかじめ指名したいずれかの1人が、その職務を代理する。

(議事)

第8条 選定委員会の会議は、委員長が招集する。

2 選定委員会は、委員の3分の2以上が出席しなければ、会議を開き、議決することができない。

3 選定委員会の議事は、出席した委員の過半数で決し、可否同数のときは委員長の決するところによる。

4 前2項の規定は、分科会及び部会(第14条に基づき分科会に置かれる部会を含む。)の議事に準用する。

(部会)

第9条 選定委員会は、その定めるところにより、部会を置くことができる。

2 部会に属すべき委員及び専門委員は、委員長が指名する。

- 3 部会に部会長を置き、当該部会に属する委員のうちから委員長の指名する者をもって充てる。
- 4 部会長は、当該部会の事務を掌理する。
- 5 部会長に事故があるとき、又は部会長が欠けたときは、当該部会に属する委員又は専門委員のうちから部会長があらかじめ指名する者が、その職務を代理する。
- 6 前4項の規定は、第14条の規定に基づき分科会に置かれる部会に準用する。  
(部会の所掌事務)

第10条 部会は、教育委員会が示す調査研究等の結果に基づき、全ての教科用図書の比較検討を行う。

2 部会は、各種目ごとに、順位付けした3種程度の候補教科用図書を選定し、審議の経過、選定の理由及びその結果をとりまとめ、選定委員会に報告するものとする。ただし、学校教育法附則第9条候補教科書等の選定については、各種目ごとに必要な数の教科用図書を選定し、選定委員会に報告するものとする。

3 前2項の規定は、第14条の規定に基づき分科会に置かれる部会の組織及び運営に準用する。この場合において、前項中「選定委員会」とあるのは、「当該部会の属する分科会」と読み替えるものとする。

(委員及び専門委員の定数の特例)

第11条 教育委員会が小学校教科用図書(教科用図書のうち市立の小学校及び特別支援学校の小学部において使用するものをいう。以下同じ。)及び中学校教科用図書(教科用図書のうち市立の中学校及び特別支援学校の中学部において使用するものをいう。以下同じ。)のいずれについても採択を行うべき年度(以下「同時採択年度」という。)に係る候補教科用図書の選定を審議すべき選定委員会の委員及び専門委員の数は、委員については第4条第1項の規定にかかわらず30人以内と、専門委員については同条第2項の規定にかかわらず6.0人以内とする。

(分科会の設置)

第12条 同時採択年度に限り、選定委員会に、次に掲げる分科会を置き、これらの分科会の所掌事務は、選定委員会の所掌事務のうちそれぞれ当該各号に定める事項とする。

(1) 小学校教科用図書分科会 小学校教科用図書に係る候補教科用図書の選定についての審議

(2) 中学校教科用図書分科会 中学校教科用図書に係る候補教科用図書の選定についての審議

2 分科会に属すべき委員及び専門委員は、委員長が指名する。

3 選定委員会は、その定めるところにより、分科会の議決をもって選定委員会の議決とすることができる。

(分科会の役員)

第13条 前条第1項各号の分科会ごとに、分科会長を置き、委員長の指名する者をもって充てる。

2 分科会長は、その属する分科会の事務を掌理する。

3 第1項各号の分科会ごとに、副分科会長2人を置き、分科会に属する委員及び専門委員の互選によってこれを定める。

4 副分科会長は、分科会長を補佐し、分科会長に事故があるとき、又は分科会長が欠けたときは、分科会長があらかじめ指名したいずれかの1人が、その職務を代理する。

(分科会の部会)

第14条 分科会は、その定めるところにより、部会を置くことができる。

(庶務)

第15条 選定委員会の庶務は、教育委員会教育部において処理する。

(補則)

第16条 この規則に定めるもののほか、選定委員会の運営に関し必要な事項は、教育長が別に定める。

附 則

この規則は、平成16年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成17年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成22年4月1日から施行する。

平成27年度使用久留米市立小学校、久留米特別支援学校  
小学部及び小学校特別支援学級教科用図書採択に係る  
選定方針

久留米市教育委員会

# 平成27年度使用久留米市立小学校、久留米特別支援学校小学部及び小学校特別支援学級教科用図書採択に係る選定方針

久留米市教育委員会は、平成27年度から使用する久留米市立小学校、久留米特別支援学校小学部及び小学校特別支援学級の教科用図書として採択する教科用図書の候補となるべき教科用図書の選定について、久留米市立小中学校等管理規則第11条の規定に基づき、久留米市教科用図書選定委員会に対して諮問するにあたり、以下のとおり選定方針を定めるものとする。

## 1 教科用図書選定に当たっての基本方針

教科用図書は、「教育課程の構成に応じて組織排列された教科の主たる教材」として、学校において使用しなければならないものである。

また、学校の教育課程は、学習指導要領を基準とすることとされている。

したがって、教科用図書の選定に当たっては、学習指導要領のねらいを踏まえて行うことを基本方針とする。

### (1) 学習指導要領の基本的なねらい

小学校学習指導要領（平成20年文部科学省告示第27号）は、教育基本法及び学校教育法の規定に則り、平成20年1月の中央教育審議会答申「幼稚園、小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校の学習指導要領等の改善について」を踏まえ、次の3点を基本的なねらいとしている。

ア 教育基本法及び学校教育法の改正で明確となった教育の理念を踏まえ「生きる力」を育成すること。

変化の激しい社会を担う子どもたちに必要な力は、基礎・基本を確実に身に付け、自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、行動し、よりよく問題を解決する資質や能力、自らを律しつつ、他人とともに協調し、他人を思いやる心や感動する心などの豊かな人間性、たくましく生きるための健康や体力などの「生きる力」である。

イ 知識・技能の習得と思考力・判断力・表現力等の育成のバランスを重視すること。

確かな学力を育成するためには、基礎的・基本的な知識・技能を確実に習得させること、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力その他の能力をはぐくむことの双方が重要であり、これらのバランスを重視する。また、これらの学習の基盤となるのは言語に関する能力であり、これを国語科のみならず各教科等において育成する。

ウ 道徳教育や体育などの充実により、豊かな心や健やかな体を育成すること。

道徳教育は、道徳の時間を要として学校の教育活動全体を通じて行うものであり、発達の段階に応じた指導内容の重点化や体験活動の推進、先人の伝記、自然、伝統と文化、スポーツなど児童が感動を覚える教材の開発と活用などにより充実させる。また、体育については、生涯にわたって運動やスポーツを豊かに実践していくことと体力の向上に関する指導を図るとともに、心身の健康の保持増進に関する指導に加え、学校における食育の推進や安全に関する指導を充実させる。

## (2) 選定の基本的観点

ア 基礎的・基本的な内容の確実な定着を図るとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な能力をはぐくむことができるように配慮されていること。

イ 自らの力で論理的に考え判断する力、自分の思いや考えを的確に表現する力、問題を発見し解決する能力を育成し、創造性の基礎を培う学習がなされるように配慮されていること。

ウ 児童が知的好奇心・探究心をもって、自ら学ぶ意欲を高めるとともに、主体的に学ぶ力が身に付くように配慮されていること。

エ 我が国や郷土の歴史や文化・伝統に対する理解を深め、これらを愛する心を育成するとともに、広い視野をもって異文化を理解し国際協調の精神を培うように配慮されていること。

オ 他人を思いやる心、自他の生命や人権を尊重する心、美しいものに感動する心、自然を愛する心などが育つ学習がなされるように配慮されていること。

## 2 各教科共通の選定の観点

### (1) 内容の範囲及び程度

ア 教科の目標達成に結びつく内容になっていること。

イ 内容の程度は、その学年の児童の発達の段階に適応していること。

ウ 学習指導要領に示す教科及び学年の目標並びに学年の内容に示す事項を不足なく取り上げていること。

## (2) 内容に関する配慮事項

- ア 各教科等及び各学年相互間の関連を図り、系統的・発展的な指導ができるように配慮されていること。
- イ 言語に関する能力の育成を図る上で必要な言語活動の充実について配慮されていること。
- ウ 体験的な学習や基礎的・基本的な知識及び技能を活用した問題解決的な学習が重視されているとともに、児童の興味・関心を生かし、自主的・自発的な学習が促されるように配慮されていること。
- エ 児童が学習内容を確実に身に付けることができるよう、個に応じた指導への配慮がされていること。
- オ 体験活動、実験・実習等は、安全・衛生面が配慮されていること。
- カ 学習指導要領に示していない内容を取り上げている場合には、学習指導要領の趣旨に照らして不適切なところや児童が学習する上で支障が生ずるおそれがないように配慮されていること。
- キ 学習指導要領の内容及び学習指導要領の内容の取扱いに関する事項が、授業時数から見て適切に配分されていること。
- ク 各分野、領域及び内容に偏りがなく調和がとれていること。

## (3) 使用上の便宜

- ア 本文、問題、説明文、注、作品、挿絵、写真、図等は、学習を進める上で、関連を持たせて用意され、学習の深まりに有効に働くよう配置されていること。
- イ 発展的な学習内容を取り上げる場合には、それ以外の内容と区別され、発展的な学習内容であることが明示されていること。

## (4) 印刷・製本等

印刷は鮮明であり、文字の大きさ、字体、行間、製本の様式、材料等が適切であること。

## 3 教科ごとの選定の観点

選定に当たっての基本的な観点は、以下に示すとおりとする。

なお、文中〔        〕で示した語句は、学習指導要領で使用されている項目である。

<国語（「書写」を除く。）>

観	点
1	国語の主体的な使い手として、相手、目的や意図、場面や状況などに応じて適切に表現したり正確に理解したりする力を育成するとともに、互いの立場や考えを尊重しながら言葉で伝え合う力を高める内容になっていること。
2	論理的な思考力や想像力及び言語感覚を養うとともに、伝統的な言語文化に触れたり、国語の特質を理解したりする内容になっていること。
3	〔A 話すこと・聞くこと〕、〔B 書くこと〕、〔C 読むこと〕及び〔伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項〕の各事項を、相互に密接に関連付けて指導することができるとともに、それぞれの能力が偏りなく養われる内容になっていること。
4	〔A 話すこと・聞くこと〕については、学習した知識・技能を繰り返したり、実際の生活場面で使いこなす機会を多くもったりできるように意図的・計画的に指導することができる内容になっていること。
5	〔B 書くこと〕については、書く活動の過程に沿って基礎的な能力が取り上げられ、実際に文章を書く活動を多く設定できるように意図的・計画的に指導することができる内容になっていること。
6	〔C 読むこと〕については、読書意欲を高め、日常生活において読書活動を活発に行うようにする内容になっていること。 また、目的や意図に応じた的確に読み取る能力が高まるような内容になっていること。 教材については、説明的な文章や文学的な文章などの文章形態を調和的に取り扱っていること。
7	〔伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項〕の伝統的な言語文化に関する事項や言葉の特徴やきまりに関する事項、文字に関する事項については、特定の事項をまとめて指導したり、繰り返して指導したりすることが必要な場合に、特にそれだけを取り上げて学習させることができる内容になっていること。 また、伝統的な言語文化に関する事項については、各学年で古典に親しむことができる内容になっていること。
8	教材については、話すこと・聞くこと、書くこと、読むことなどの能力などを偏りなく養うことや読書に親しむ態度の育成を通して読書習慣を形成することをねらいとし、児童の発達段階に即して適切な話題や題材を調和的に取り上げていること。

<国語（「書写」）>

観	点
1	各学年で、硬筆を使用する書写の指導をすることができる内容になっていること。
2	毛筆を使用する書写においては、硬筆による書写の能力の基礎を養う内容になっていること。
3	文字を正しく整えて書くことができる内容になっていること。

<社会（「地図」を除く。）>

観	点
(共通)	
1 広い視野から地域社会や我が国の国土に対する理解を深め、日本人としての自覚をもって国際社会で主体的に生きていくための基盤となる知識・技能を身に付けることができる内容になっていること。	
2 我が国の歴史や文化を大切にし、持続可能な社会の実現など、よりよい社会の形成に参画する資質や能力の基礎を培うことができる内容になっていること。	
3 観察、調査したり、地図や統計、年表などの各種の基礎的資料を効果的に活用したり、社会的事象の意味や働きなどについて考え、表現したりすることができる内容になっていること。	
4 社会的事象を公正に判断し、社会的な見方や考え方を養うことができる内容になっていること。	
5 各学年において、地図や統計資料などを効果的に活用し、我が国の都道府県の名称と位置を身に付けることができる内容になっていること。	
(第3学年及び第4学年)	
自分たちの住んでいる地域の社会生活を理解することができ、地域社会の一員としての自覚をもち、地域社会に対する誇りと愛情を育てることができる内容になっていること。	
(第5学年)	
我が国の国土と産業の様子や特色を理解することができ、環境の保全や自然災害の防止の重要性、我が国の産業の発展や社会の情報化の進展についての関心と国土に対する愛情を育てることができる内容になっていること。	
(第6学年)	
我が国の歴史や政治の働き、我が国と関係の深い国の生活や国際社会における我が国の役割について理解することができ、我が国の歴史や伝統を大切にし国を愛する心情や、平和を願う日本人として世界の国々の人々と共に生きていこうとする自覚を育てることができる内容になっていること。	

<社会（「地図」）>

観	点
1	地図や統計などの各種の基礎的資料を効果的に活用し、社会的事象の意味や働きなどについて考え、調べたことや考えたことを表現することができる内容になっていること。
2	都道府県の名称と位置、世界の主な大陸と海洋、主な国の名称と位置、我が国の位置と領土などを調べ、県の特色や国土の環境と人々の生活や産業との関連を考えることができる内容になっていること。
3	方位や主な地図記号を理解し、活用することができる内容になっていること。
4	近隣の諸国の正式な国名が分かるとともに、我が国や諸外国には国旗があることを理解し、それらを尊重する態度を養う内容になっていること。
5	児童が興味・関心をもって、我が国とつながりが深い国を選択して調べることができる内容になっていること。
6	資料等は最新のものであり、適切に出所・出典が明示された内容になっていること。

<算数>

観	点
1	日常の事象について見通しをもち筋道を立てて考え、表現する能力を育てるとともに、算数的活動の楽しさや数理的な処理のよさに気付き、進んで生活や学習に活用しようとする態度を育てる内容になっていること。
2	〔A 数と計算〕、〔B 量と測定〕、〔C 図形〕及び〔D 数量関係〕の4領域間の指導の関連を図ることができる内容になっていること。その際、算数的活動を通して指導することができる内容になっていること。
3	〔A 数と計算〕の領域では、整数、小数、分数の意味と表し方を理解すること、数についての感覚を豊かにすること、また、計算の意味を理解し、計算の仕方を考え、計算に習熟し活用することが重視された内容になっていること。
4	〔B 量と測定〕の領域では、様々な量の単位と測定について理解すること、量の大きさについての感覚を豊かにすること、面積の求め方などを自分で考えたり説明したりすることが重視された内容になっていること。
5	〔C 図形〕の領域では、図形の意味と性質について理解すること、図形についての感覚を豊かにすること、図形の見方を生活や学習に活用することが重視された内容になっていること。
6	〔D 数量関係〕の領域では、数量についての事柄を、言葉や数、式、表、グラフなどによって表現すること、2つの数量の間の変化や対応を調べるなど関数の考え方を育てることが重視された内容になっていること。
7	数量や図形についての豊かな感覚を育てるとともに、およその大きさや形をとらえ、それらに基づいて適切に判断したり、能率的な処理の仕方を考え出したりすることができる内容になっていること。
8	思考力、判断力、表現力等を育成するため、各学年の内容の指導に当たっては、言葉、数、式、図、表、グラフを用いて考えたり、説明したり、互いに自分の考えを表現したり伝え合ったりするなどの学習活動を積極的に取り入れることができる内容になっていること。
9	低学年の〔A 数と計算〕の学習では、そろばんや具体物などの教具を適宜用いて、数と計算についての意味の理解を深める内容になっていること。
10	数量や図形についての感覚を豊かにしたり、表やグラフを用いて表現する力を高めたりするなどのため、必要な場面においてコンピュータなどを適切に活用することができる内容になっていること。

<理科>

観	点
1	自然に親しみ、見通しをもって観察、実験などを行い、自然の事物・現象についての実感を伴った理解を図ることができる内容になっていること。
2	事物・現象を比べたり、働きや時間などに関係付けたり、条件に目を向けて調べたり、制御をしながら観察、実験を行ったり、要因や規則性・関係を推論したりするなどの問題解決の能力の育成が重視された内容になっていること。
3	〔A 物質・エネルギー〕については、物質の性質や働き、状態変化について、観察、実験を通して探究したり、物質の性質などを活用してものづくりをしたりすることができる内容になっていること。
4	〔B 地球・生命〕については、生物の生活や成長、体のつくり及び地表、大気圏、天体に関する諸現象について、観察やモデルなどを通して探究したり、自然災害などの視点と関連付けて探究したりする内容になっていること。
5	生活科との関連が考慮され、ものづくりなどの科学的な体験や身近な自然を対象とした自然体験が重視された内容になっていること。
6	生物、天気、川、土地などの指導については、自然に親しむ活動や体験的な活動を取り入れることができるとともに、自然環境を大切にし、その保全に寄与しようとする態度を育成することができる内容になっていること。
7	観察、実験、栽培、飼育及びものづくりについては、指導内容に応じて博物館や科学学習センターなど連携、協力を図ったり、コンピュータ、視聴覚機器などを適切に活用したりすることができるように配慮されていること。また、事故の防止に十分留意した内容になっていること。

<生活>

観	点
1	自分と身近な人々、社会及び自然とのかかわりに関心をもったり、自分自身や自分の生活について考えたりするために、地域の人々、社会及び自然を生かしながら一体的に扱われ、それらと直接かかわる活動や体験が重視された内容になっていること。
2	自分と地域の人々、社会及び自然とのかかわりについて、校外での活動を積極的に取り入れたり、情報のやりとりをすることや情報を収集したり発信したりして、身近な人々とかかわる楽しさを実感する内容になっていること。
3	気付きを比較したり、分類したり、関連付けたりして考え、より質の高い気付きを生み出していくために、自らの気付きを振り返ったり、互いの気付きを交流したりするような内容になっていること。
4	具体的な活動や体験を行うに際しては、学校生活や家庭生活を支えてくれる人々、近所の人々や店の人などはもとより、身近な幼児、高齢者、障害のある児童生徒など多様な人々と触れ合うことができる内容になっていること。
5	動植物の飼育・栽培に関する内容については、2学年にわたって取り扱われ、成長や変化、生命の尊さや育て方などに気付いて世話ができるようになるなど、動植物についてのかかわり方が深まるよう継続的な飼育、栽培を行うような内容になっていること。
6	生活上必要な習慣や技能については、人、社会、自然及び自分自身にかかわる学習活動の展開に即して身に付く内容になっていること。

<音楽>

観	点
1	音楽のよさや面白さ、美しさを感じるとともに、思いや意図をもって表現したり味わって聴いたりすることができる内容になっていること。
2	表現及び鑑賞の活動と〔共通事項〕とを関連させて指導することができる内容になっていること。
3	歌唱については、曲想を感じ取って歌唱の表現を工夫し自分の思いや意図をもって歌うことや、歌唱の活動を支える歌い方を身に付けることができる内容になっていること。
4	器楽については、曲想を感じ取って器楽の表現を工夫し自分の思いや意図をもって楽器を演奏することや、器楽の活動を支える演奏の仕方を身に付けることができる内容になっていること。
5	高学年の〔A 表現〕については、合唱や合奏、重唱や重奏などの表現形態を選んで学習することができる内容になっていること。
6	音楽づくりについては、様々な音とかかわり音の面白さに気付いたりその響きや組合せを楽しんだりしながら、様々な発想をもって音遊びをしたり即興的に表現したりすることができる内容になっていること。
7	鑑賞については、曲想や音楽を形づくっている要素のかかわり合いを感じ取って聴くことや、楽曲の特徴や演奏のよさを理解することができる内容になっていること。
8	音符、休符、記号や音楽にかかわる用語については、音楽活動を通して指導することができる内容になっていること。

<図画工作>

観	点
1	表現及び鑑賞の活動を通して、感性を働かせながら、つくりだす喜びを味わうようにするとともに、造形的な創造活動の基礎的な能力を培い、豊かな情操を養うことができる内容になっていること。
2	表現及び鑑賞の活動において、共通に必要な資質や能力を示している〔共通事項〕の指導を行うことができる内容になっていること。
3	〔A 表現〕の(2)については、工作に表すことと、絵や立体に表すことが、量的、質的に同程度になっていること。
4	〔B 鑑賞〕については、「話したり、聞いたりする」、「話し合ったりする」などの言語活動を充実させることができる内容になっていること。
5	個々の児童が特性を生かした活動ができるようにするため、学習活動や表現方法などに幅をもたせることができる内容になっていること。
6	材料や用具については、必要に応じて、当該学年より前の学年において初歩的な形で取り上げたり、その後の学年で繰り返し取り上げたりすることができる内容になっていること。
7	事故防止のために、使用する材料や用具、活動場所における安全や衛生面などに配慮した内容になっていること。

<家庭>

観	点
1	実践的・体験的な活動を通して、家庭生活を大切にす る心情をはぐくみ、生活を工夫する楽しさやものをつ くる喜び、家族の一員としての自覚をもった生活を 実感する内容になっていること。
2	衣食住などの内容については、家族の生活と関連させ ながら取り扱うとともに他の教科等との連携を図る 内容になっていること。
3	衣食住などの生活の中の様々な言葉を実感を伴って 理解する学習活動や、自分の生活における課題を解 決するために言葉や図表などを用いたり説明したり する学習活動を充実させる内容になっていること。
4	家族・家庭に関する内容については、ガイダンス的 な内容であるとともに、〔A 家庭生活と家族〕から 〔D 身近な消費生活と環境〕までの内容と関連させ 、自分の成長が学習全体を貫く視点となるような 内容になっていること。
5	食生活に関する内容については、五大栄養素の基礎 的事項を扱うとともに食事の役割や栄養を考えた 食事のとり方、調理などの学習活動に重点を置い た内容になっていること。
6	衣生活や住生活に関する内容については、人間を取 り巻く環境を快適に整えることへの関心を高め、 衣服と住まいを関連付けて学習できるような内容 になっていること。
7	身近な消費生活と環境に関する内容については、身 近な物の選び方や買い方、環境に配慮した物の活 用などが、〔A 家庭生活と家族〕、〔B 日常の 食事と調理の基礎〕及び〔C 快適な衣服と住 まい〕の内容との関連を図り、実践的に学ばせる 内容になっていること。
8	実習については、事故の防止及び安全・衛生に留 意する内容になっていること。
9	児童が身に付けた知識及び技能などを日常生活に 活用することができる内容になっていること。

< 体育（保健領域） >

観	点
1	<p>生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していく資質や能力を育成するため、発達の段階を踏まえて体系化を図った内容となっていること。</p> <p>2 食事、運動、休養及び睡眠については、食育の観点も踏まえつつ健康的な生活習慣の形成に結び付くように配慮するとともに、保健を除く第3学年以上の各領域及び学校給食に関する指導と関連を図った内容になっていること。</p> <p>3 健康な生活、体の発育・発達、けがの防止、心の健康及び病気の予防の内容について、実習、実験などを取り入れ、習得した知識を活用し、思考力・判断力等を育成することができる内容になっていること。</p>

平成27年度使用  
学校教育法附則第9条に規定する教科用図書選定資料

学校教育法附則第9条に規定する教科用図書選定の観点

観	点
1	各教科の目標達成に結びつく適切な内容になっていること。
2	図書の採択に当たっては、文部科学大臣の検定を経た下学年用教科用図書又は文部科学省著作教科用図書の採択を十分考慮すること。
3	文部科学大臣の検定を経た下学年用教科用図書及び文部科学省著作教科用図書以外の図書を採択する場合には、下記の事項に留意すること。
(1)	児童生徒の障害の種類・程度、能力・特性に最もふさわしい内容(文字、表現、さし絵、取り扱う題材等)のものであること。
(2)	内容が精選され、可能な限り系統的・発展的に編集されたものであり、基礎的な事柄が適切に習得されるように配慮されていること。
(3)	特定の題材又は一部の分野しか取り扱っていない図書、参考書的図鑑類、問題集等は適切でないこと。
(4)	前学年で使用することとなる教科用図書との関連性を考慮するとともに、採択する図書の中の系統性にも配慮すること。
(5)	全体の分量は、児童生徒の障害の種類・程度等及び授業時数などからみて適切であること。
(6)	ビデオテープ、CD、ジグソーパズル型、切り絵工作型など図書としての体裁をなしていないものは採択しないこと。
(7)	印刷は、鮮明であり、文字の大きさ、字体、行間、製本の様式、材料等は、児童生徒の障害の種類・程度等からみて適切であること。
(8)	価格については、前年度の実績を考慮するなど、あまり高額なものに偏らないこと。
(9)	分冊本は採択しないこと。

## 平成27年度使用 義務教育諸学校教科用図書の採択基準

福岡県教育委員会

平成27年度使用教科用図書の採択は、文部科学大臣の作成する「教科書目録」に登載された教科用図書等の中から下記の基準に基づいて行うものとする。

また、採択に当たっては、別に定める「小学校教科用図書選定資料」等を基に十分な調査研究を行うとともに、義務教育諸学校教科用図書検定基準（平成21年文部科学省告示第33号）の趣旨にも留意して、公正かつ適正な採択を期するものとする。

### 記

- 1 教育基本法（平成18年法律第120号）に定める教育の目的及び目標並びに学校教育法（昭和22年法律第26号）に定める義務教育の目標及び学校の目的を有効かつ適切に踏まえたもの
- 2 学習指導要領の定める目標及び内容に即し、適切に教材を構成したもの
- 3 地域の実態を考慮し、児童生徒の発達段階に即し、かつ、指導に際して適切なもの

○久留米市立小中学校等管理規則（抜粋）

（教材の選定）

第11条 教科書の採択は、校長の意見を聞くとともに、久留米市教科用図書選定委員会に諮問して、教育委員会が行う。ただし、特別支援学校高等部に係る教科書の採択については、校長の意見を聞いて、教育委員会が行う。

○久留米市教育委員会事務専決規程（抜粋）

（専決事項）

第3条 各専決権者が専決できる事項は、次に掲げる事項を除き、別表第1から別表6までに定めるとおりとする。

- (1) 学校教育又は社会教育の基本方針に関すること。
- (2) 学校その他の教育機関の設置、廃止及び移管を決定すること。
- (3) 重要な教育財産の取得及び処分に係る計画を決定すること。
- (4) 管理職員等の範囲を定める規則（昭和41年久留米市公平委員会規則第2号）別表に掲げる教育委員会事務局、学校給食共同調理場、教育センター及び高等学校の校長及び教頭の任免、転補等を行うこと。
- (5) 県費負担教職員の定期異動並びに市立小中特別支援学校の校長及び教頭の任免、転補等の人事の内申並びに市立小中特別支援学校の主任等の任免を行うこと。
- (6) 事務局職員及び学校その他の教育機関の職員の懲戒に関すること。
- (7) 県費負担教職員の賞罰、整理及びサービスの監督に関する一般方針を定めること。
- (8) 重要な工事の計画を決定すること。
- (9) 委員会に関する規則の制定又は改廃を行うこと。
- (10) 議会の議決を経るべき委員会関係の議案について市長の求めに応じ、意見の申出をすること。
- (11) 法令及び条例に基づく委員を委嘱すること。
- (12) 教育職員の研修の基本方針を定めること。
- (13) 小学校及び中学校の通学区域の設定及び変更を決定すること。
- (14) 教科用図書を採択すること。
- (15) 学校の給食及び保健計画の基本方針を定めること。

○学校教育法附則（抜粋）

第9条 高等学校、中等教育学校の後期課程及び特別支援学校並びに特別支援学級においては、当分の間、第34条第1項（第49条、第62条、第70条第1項及び第82条において準用する場合を含む。）の規定にかかわらず、文部科学大臣の定めるところにより、第34条第1項に規定する教科用図書以外の教科用図書を使用することができる。

○学校教育法（抜粋）

第34条 小学校においては、文部科学大臣の検定を経た教科用図書又は文部科学省が著作の名義を有する教科用図書を使用しなければならない。

- ② 前項の教科用図書以外の図書その他の教材で、有益適切なものは、これを使用することができる。
- ③ 第1項検定の申請に係る教科用図書に関し調査審議させるための審議会等（国家行政組織法（昭和23年法律第120号）第八条に規定する機関をいう。以下同じ。）については政令で定める。

○義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律施行令（抜粋）

（採択の時期）

第13条 義務教育諸学校において使用する教科用図書の採択は、当該教科用図書を使用する年度の前年度の8月31日までに行わなければならない。

- 2 9月1日以後において新たに教科用図書を採択する必要があるときは、すみやかに教科用図書の採択を行わなければならない。

（同一教科用図書を採択する期間）

第14条 法第14条の規定により種目ごとに同一の教科用図書を採択する期間（以下この条において「採択期間」という。）は、学校教育法（昭和22年法律第26号）附則第9条に規定する教科用図書を採択する場合を除き、4年とする。

平成27年度使用久留米市立小学校、久留米特別支援  
学校小学部及び小学校特別支援学級候補教科用図書  
の選定に係る各教科等部会からの報告

久留米市教科用図書選定委員会

## 目 次

1	国語科部会	-----	1
2	社会科部会	-----	1 0
3	算数科部会	-----	1 8
4	理科部会	-----	2 3
5	生活科部会	-----	2 8
6	音楽科部会	-----	3 3
7	図画工作科部会	-----	3 7
8	家庭科部会	-----	4 1
9	体育科部会	-----	4 5
10	特別支援教育部会	-----	5 0

平成26年7月24日

久留米市教科用図書選定委員会委員長 殿

久留米市教科用図書選定委員会  
(国語)科部会  
部会長 佐々木 保善

平成27年度使用小学校候補教科用図書の選定について (報告)

このことについて、当部会は、下記の部会員で選定した結果を別添のとおり報告します。

記

組 織	所 属	職 名	氏 名
部会長	久留米市立水縄小学校	校 長	佐々木 保 善
専門委員	久留米市立小森野小学校	教 頭	川 口 秀 樹
	久留米市立水分小学校	主幹教諭	前 田 信 子
	久留米市立津福小学校	教 諭	石 崎 ひとみ

様式1-1 (選定の結果及び経緯)

平成27年度使用小学校候補教科用図書の選定について

(国語)科部会

1 平成27年度使用小学校候補教科用図書について(3)種を選定します。

順位付け	教科書 種目	発行所		教科書名 (シリーズ)
		番号	略称	
1	国語	38	光村	国語
2	国語	2	東書	新編 新しい国語
3	国語	11	学図	みんなと学ぶ 小学校国語

2 選定の経過

第1回教科等部会 平成26年6月2日(月) 15:15~17:00

- (1) 組織作り
- (2) 日程の確認
- (3) 国語科見本本配付
- (4) 見本本の検討方法及び分担
- (5) 「採択基準」「選定方針」「選定の観点」の確認と共通理解
- (6) 今後の部会開催予定日時の検討と決定

第2回教科等部会 平成26年7月1日(火) 14:00~17:00

- (1) 各分担学年の報告
- (2) 報告文(様式1-2)の審議(国語全5社)  
※ 小学校教科用図書調査研究部から受けた報告書と各自が検討し、作成してきた報告文とを合わせて審議
- (3) 報告文(国語)を修正してくるの確認
- (4) 次回の教科等部会の持ち方についての確認

第3回教科等部会 平成26年7月11日(金) 16:00~18:30

[台風8号接近のため、11日に変更して開催 場所:市庁舎17階会議室]

- (1) 修正してきた報告文(様式1-2)の審議(国語全5社)
- (2) 報告文(国語)を修正してくるの確認
- (3) 次回の教科部会の持ち方についての確認

第4回教科部会 平成26年7月22日(火) 9:00~12:00

- (1) 報告文(様式1-2)の審議(国語全5社)  
※ 各学校からの意見書と各自が修正してきた報告文とを合わせて審議
- (2) 国語(全5社)のうち3社を候補教科用図書に選定
- (3) 候補教科用図書の候補順位の検討、順位の決定
- (4) 候補教科用図書の報告文の審議、完成
- (5) 今後の予定についての確認

様式1-2 (選定理由)

1 選定した候補教科用図書

種目	教科書	発行所		教科書名 (シリーズ)
		番号	略称	
国語		38	光村	国語

2 選定理由

観 点	選定理由
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国語科の目的である適切に表現したり、正確に理解したりする力を育成すると共に、互いの立場や考えを尊重しながら言葉で伝え合う力を高める内容になっている。</li> <li>○ 発達段階や目標に基づく「話す・聞く」「書く」「読む」の内容が適量でバランスよく配列されている。</li> <li>○ 単元ごとに「学習のポイントが示されているまとめ」「単元名の横に具体的な言語活動例」があり、指導事項に即した内容となっている。</li> <li>○ 児童の発達段階に即した心に響く作品（「カレーライス」「なまえつけてよ」等）が多い。</li> </ul>
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学年相互の系統性・発展的な内容が色つきページとして児童にも分かりやすいよう明示されている。</li> <li>○ 前単元と関連性をもたせ言語活動を活発にする配列の工夫があり、掲載されている統計資料や絵図を活用すれば、どの教室でも児童の興味関心を持続させつつ自主的な学習を展開できる配慮がなされている。</li> <li>○ 1年下「ふろく」には横書きの書き方が示されており生活科等との関連を図って、言語活動の充実を意図する工夫がある。</li> <li>○ 全教科・領域で語彙力増幅に役立つ頁が巻末「言葉の宝箱」にある。</li> <li>○ 問題解決的な学習のための見通しがあり、言語活動の内容・方法が明確である。</li> <li>● 「ふりかえろう」の記述が漠然としていて、活用しづらい。</li> </ul>
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「書くこと」において、書き方の例が具体的でモデルとして活用できる。</li> <li>○ 挿絵が大きく、物語の作品世界の想像を助ける手立てとなっている。</li> <li>○ 説明文の内容と挿絵・写真・資料を結び付けて理解しやすい紙面構成となっている。</li> <li>○ 言語活動における習得と活用が分かりやすい構成になっている。</li> <li>○ 3年上～6年まで巻末にはローマ字表が掲載され、活用しやすい。</li> <li>● 1年上には、巻頭もくじがなく児童が使いつらい。(巻末に小文字での記載はある)</li> </ul>
4 印刷、製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 環境に配慮した植物油インクと再生紙を使用している。</li> <li>○ 挿絵や写真が鮮明で美しい。</li> <li>○ 文字の大きさや行間が適切である。</li> <li>○ 特別支援教育の考え方によると思われる色づかいが感じられる。</li> </ul>
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「学習の手引き」に文章を読んで、考えを形成する学習を重視している内容がある。</li> <li>○ 「話す・聞く」「書く」に関しては、相手意識・目的意識や他教科との関連をさせて児童の意欲を喚起させる工夫をしている。</li> <li>○ 1年生の2学期あたりから単元学習が始まる構成で、発達段階を考慮している。</li> <li>○ 「この本を読もう」の頁は、ジャンル別に表紙・紹介文付きで掲載され活用しやすい。</li> <li>● 原稿用紙を使う作文の書き方の明示が少ない。</li> </ul>
総合所見	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>【評価できるところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 系統性の明確さや目標・内容に即した教材の配置がすばらしい。名作とよばれる物語文を盛り込んでいる点は、それを使う児童に感動と言葉への親しみを与えながらも、手引きを参考にすることで思考力・判断力・表現力を伸ばせるものとなっている。</li> <li>・ 説明文の論理が分かりやすい。</li> <li>・ 全学年に「季節の言葉」の頁を設け、今昔の美しい日本語への感性を育てることができようになっている。</li> <li>・ 6年生の教科書は、中学校への移行を意識したものとなっている。</li> </ul> </div> <div style="width: 45%;"> <p>【さらに充実してほしいところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学習指導要領に示されている言語活動例を網羅する言語活動であるが、「話し合おう、伝え合おう、発表しよう」等の明示が目立つ。自分の考えを形成した後「○○発表会しよう」という形式だけの言語活動に陥りはしないか不安も残る。若手教師が誤解しなければいいのだがと考える。</li> </ul> </div> </div>

様式1-2 (選定理由)

1 選定した候補教科用図書

種目	教科書	発行所		教科書名 (シリーズ)
		番号	略称	
国語		2	東書	新編 新しい国語

2 選定理由

観 点	選 定 理 由	
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 順序を意識して話す・書く能力を育成し、場面の様子に気づいたり、想像力を広げたりして読む能力を育成できる内容である。</li> <li>○ 国語の目標達成に結びつく内容がバランスよく配置されている。</li> <li>○ 学習の手引きは、発達段階を考慮した指導事項で指導しやすく、問題解決的なものとなっている。</li> <li>○ 「読むこと」と「書くこと」の関連を大事にした単元構成がある。</li> </ul>	
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 年間を通して学び方を積み上げるコーナーに工夫がある。</li> <li>○ 物語文をはじめ、選ばれた作品が興味・関心を喚起する内容である。</li> <li>○ 生き方を考えさせるテーマを含むものが多い。</li> <li>○ 「日本のことのは」等、伝統的な言語文化を意識した内容がある。</li> <li>○ 「読むこと」の単元の本の紹介が、読書意欲を高めている。</li> </ul>	
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ ローマ字の説明が分かりやすい。</li> <li>○ 説明文での絵や写真が効果的で見やすい。</li> <li>○ 保護者への「この教科書でめざすこと」が、家庭学習定着につながる。</li> <li>● 見開きのページは、学習への意欲を喚起する内容だが使いにくい。</li> <li>● 「読むこと」の単元の中には、もっと挿し絵を入れて、イメージを持ちやすくし、ページ構成に余裕がほしいものがある。</li> </ul>	
4 印刷、製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 写真や挿絵は鮮明で美しい。</li> </ul>	
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「1年間の見通し」を持てる内容があり、各領域の関連を考えて学習を進められる。</li> <li>○ 相手意識を持って、身近な話題で言語活動ができる構成になっている。</li> <li>● 「スイミー」「大造じいさんとガン」が、音読中心なので、心情をとらえ、読み味わいながら感想などを書く活動へとつなげてほしい。</li> </ul>	
総合所見	<p>【評価できるところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 単元の横に学習活動が書かれ、興味・関心を喚起する内容である。</li> <li>・ ノート、原稿用紙指導が丁寧。</li> <li>・ 新聞の投書の比較等の読解力を意識した内容が多い。</li> <li>・ 説明文が思考力をつけさせるものになっている。</li> </ul>	<p>【さらに充実してほしいところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 名作が中心に取り扱われるような単元配置にしてほしい。</li> <li>・ 見開きのページは、内容がよいので、児童が使いやすく工夫してほしい。</li> <li>・ 書く活動が多過ぎる感があり、時数確保が難しい。</li> </ul>

様式 1 - 2 (選定理由)

1 選定した候補教科用図書

種目	教科書		発行所		教科書名 (シリーズ)
	番号	略称	番号	略称	
国語	11	学図			みんなと学ぶ 小学校国語

2 選定理由

観 点	選 定 理 由	
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 概ね、各学年の国語科の目標を満たす内容になっている。</li> <li>● 中・高学年の「読むこと」の単元では、読んだことを活用して表現するというパターンの言語活動構成になっているが、その言語活動が高度であり、児童の読み深める意欲という点で課題がある。</li> </ul>	
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「国語のカギ」のコーナーに、各学年で身に付けさせる指導事項や学習用語について明記してあり、系統的な学習の積み上げを図ることができる。</li> <li>● 「読むために書く」というコーナーが、1冊の中に1回ある。学年の指導事項に対応した内容であるが、前後の単元との関連性がなく1～2ページに短く掲載されているだけであり、この言語活動を行っていく上での単元計画、指導時数面での配慮に欠ける。</li> </ul>	
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各教科書の巻末に「保護者の方へ」この教科書でめざすことが領域ごとに掲載してあり、保護者の「小学校の国語」に対する理解を助け、家庭学習への協力にも役に立つ。</li> <li>● 読むことの教材文の下の余白が多いが、無駄な余白もあり、その分さし絵が小さい・文字の間隔が狭い等の問題がある。</li> </ul>	
4 印刷、製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 色覚の個人差を問わず、できるだけ多くの人に見やすいような配慮がある。</li> <li>○ 環境に配慮した紙と植物油インクを使用している。</li> <li>● 「書くこと」の単元のモデル文の印字がやや薄く、文字が小さい。</li> </ul>	
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 伝統的な言語文化に関する内容が充実している。</li> <li>○ 説明文の学習単元は、小教材→本教材という配列になっていて、各単元で身に付けさせたい「読み方」の定着をさせる上で有効である。</li> </ul>	
総合所見	<p>【評価できるところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1年上に、動物の絵を使ったインデックス風のページがあり、学習の入門期の1年生児童の学習意欲の高揚につながる。</li> <li>・ 「メディアの目」のコーナーの内容等が、現代社会を反映して編成されている。</li> </ul>	<p>【さらに充実してほしいところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「読む」能力の育成に関しては、読み物教材が少なく、技能面の指導が中心になっている。もっと、児童に感動を与え、自分の生き方について考えを深められるような内容の教材を入れてほしい。</li> </ul>

様式 1 - 1 (選定の結果及び経緯)

平成 27 年度使用小学校候補教科用図書の選定について

( 国 語 ) 科部会

1 平成 27 年度使用小学校候補教科用図書について ( 3 ) 種を選定します。

順位付け	教科書 種目	発行所		教科書名 (シリーズ)
		番 号	略 称	
1	書 写	3 8	光村	書 写
2	書 写	2	東書	新編 新しい書写
3	書 写	1 1	学図	みんなと学ぶ 小学校書写

2 選定の経過

第 1 回教科等部会 平成 26 年 6 月 2 日 ( 月 ) 15 : 15 ~ 17 : 00

- (1) 組織作り
- (2) 日程の確認
- (3) 国語科見本本配付
- (4) 見本本の検討方法及び分担
- (5) 「採択基準」「選定方針」「選定の観点」の確認と共通理解
- (6) 今後の部会開催予定日時の検討と決定

第 2 回教科等部会 平成 26 年 7 月 1 日 ( 火 ) 14 : 00 ~ 17 : 00

- (1) 各分担学年の報告
- (2) 報告文 (様式 1 - 2) の審議 (書写全 6 社)  
※ 小学校教科用図書調査研究部から受けた報告書と各自が検討し、作成してきた報告文とを合わせて審議
- (3) 報告文 (書写) を修正してくることを確認
- (4) 次回の教科等部会の持ち方についての確認

第 3 回教科等部会 平成 26 年 7 月 11 日 ( 金 ) 16 : 00 ~ 18 : 30

[台風 8 号接近のため、11 日に変更して開催 場所：市庁舎 17 階会議室]

- (1) 修正してきた報告文 (様式 1 - 2) の審議 (書写全 6 社)
- (2) 報告文 (書写) を修正してくることを確認
- (3) 次回の教科部会の持ち方についての確認

第 4 回教科等部会 平成 26 年 7 月 22 日 ( 火 ) 9 : 00 ~ 12 : 00

- (1) 報告文 (様式 1 - 2) の審議 (書写全 6 社)  
※ 各学校からの意見書と各自が修正してきた報告文とを合わせて審議
- (2) 書写 (全 6 社) のうち 3 社を候補教科用図書に選定
- (3) 候補教科用図書の候補順位の検討、順位の決定
- (4) 候補教科用図書の報告文の審議、完成
- (5) 今後の予定についての確認

様式1-2 (選定理由)

1 選定した候補教科用図書

種目	教科書	発行所		教科書名 (シリーズ)
		番号	略称	
国語(書写)		38	光村	書写

2 選定理由

観 点	選定理由	
1 内容の範囲 及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「学習の見通しをもとう」の頁に各学年の書写のめあてが明記されており、毛筆の導入が丁寧に指導できる工夫がある。</li> <li>● 3学期の課題は、難しいものがある。</li> </ul>	
2 内容に関する 配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ マス目を四分割し促音・拗音、かぎかっこ、濁点・半濁点の折に活用させる仕組みとなっているところが、学年が上がっても指導の統一化ができてよい。</li> <li>○ 各段階の振り返りがあり、自己評価できる構成になっている。</li> <li>○ 学校生活の内容をリーフレットやパンフレットにまとめる活動の提示は、他の教科・領域の学習場面に生かせる見本となる。</li> <li>○ エアメールの書き方も提示されている。</li> </ul>	
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学習道具の置き方、鉛筆の持ち方、姿勢という基本動作を示し指導に一貫性を持たせている。</li> <li>○ 書き初めが見開きとなっているため、文字の大きさや名前とのバランスもとらえやすい。</li> </ul>	
4 印刷、製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 余白と記述部分のバランスがとれている。</li> <li>○ 全体を墨の色である黒と朱墨の色でシンプルに使い分けている。</li> <li>○ 色調は柔らかかで、イラストが多い。</li> <li>○ シールを使った学習の設定がある。</li> <li>○ カラーユニバーサルデザインを使用している。</li> </ul>	
5 教科ごとの 選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ ひらがなでは「とめ・はらい」「まがり・おれ」を比較して提示していることでそれぞれの特徴を意識して書かせようとする工夫がある。</li> <li>○ 漢字ではひらがなと同じ順序で「とめ・はね・ばらい」「おれ・まがり・そり」を比較して提示し、ひらがなでの鉛筆運びを活用させようとする配列がされている。</li> <li>○ 硬筆の学習で学んだことを日常や国語の手紙につなげたり、算数ノートの書き方、生活科の観察記録に生かされる構成になっていたりするところは、書写の内容を十分満たしている。</li> <li>○ 硬筆入門期の一年生に対し鉛筆の持ち方、姿勢「ぺったん・びん・ぐう」と絵図で示している点、二年生には鉛筆の持ち方を自分で確認させる頁がある点は、基本動作を意識させる上で役立つ。</li> <li>○ 硬筆、毛筆の両方で擬音語を用いて運筆のリズムを示し、基礎・基本の定着を図ることができる。</li> <li>○ 毛筆での学習内容を硬筆で生かしやすいように、書き込み欄が充実している。</li> <li>● 硬筆の学習内容が盛りだくさんすぎる。</li> </ul>	
総合所見	<p>【評価できるところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 硬筆の学習で学んだことを日常や国語・算数・生活科の書く活動につなげる構成は、書写の内容を十分満たしている。</li> <li>・ シンプルが見やすくよい。</li> <li>・ ローマ字、数字、横書きなどいろいろな文字の例がある。</li> <li>・ 紙面の大きさや紙面構成による筆記具の選択の学習は5年生で行うよう示されている。</li> </ul>	<p>【さらに充実してほしいところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1年生でカタカナの学習が完結しているため、上学年でも練習の場を設けてもよいのではないかと。</li> </ul>

様式1-2 (選定理由)

1 選定した候補教科用図書

種目	教科書		発行所		教科書名 (シリーズ)
	番号	略称	番号	略称	
国語(書写)	2	東書			新編 新しい書写

2 選定理由

観 点	選 定 理 由	
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「姿勢や筆記具の持ち方」「文字の形に注意し丁寧に書く」「点画の長短や方向、接し方や交わり方に注意して、正しい筆順で書く」を重視している。</li> </ul>	
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 原稿用紙の使い方がよい。</li> <li>○ できたよシールで自己評価ができるところがよい。</li> <li>○ 硬筆の学習で、手紙やノートの書き方やリーフレット、パンフレットの作り方の説明がよい。エアメールの書き方も掲載している。</li> <li>○ 「書写体操」で基本姿勢を意識させていてよい。</li> </ul>	
3. 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「トン・スー・トン」の擬音での意識付けや写真と説明が分かりやすい。</li> <li>○ 学習道具の置き方、小筆の使い方、筆記具の種類による使い分け等の説明が分かりやすい。</li> <li>○ 黒と朱墨の説明や図解での説明がよい。</li> <li>○ ローマ字指導が丁寧である。</li> <li>○ 文字が大きくて見やすく、めあてで学習の進め方が分かりやすい。</li> <li>○ 保護者向けの各課題ごとの「学習内容」「身に付くこと」が家庭学習の指導に役立つ。</li> <li>● インデックス形式はよいのだが、中途半端な教科書のサイズが収納しにくい。</li> </ul>	
4 印刷、製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ カラーユニバーサルデザインを使用している。</li> <li>○ 環境に優しい紙と植物性インクがよい。</li> </ul>	
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 教科書がワークブックの役割を果たしている。</li> <li>● ひらがなでは、「まがり」「おれ・おりかえし」を重視し、漢字では、「とめ・はらい・はね」を提示し一貫性が弱い。</li> </ul>	
総合所見	<p>【評価できるところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 硬筆の学習で学んだことを日常や他教科の書く活動につなげている点は評価できる。</li> <li>・ ひらがなと漢字の鉛筆運びの一貫性があり、児童への定着がしやすい。</li> </ul>	<p>【さらに充実してほしいところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 低学年の、文字の指でのなぞり書きで、手本の線をもっと太くした方が児童が使いやすい。</li> </ul>

様式1-2 (選定理由)

1 選定した候補教科用図書

種目	発行所		教科書名 (シリーズ)
	番号	略称	
国語 書写	11	学図	みんなと学ぶ 小学校書写

2 選定理由

観点	選定理由	
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学習指導要領の各学年の書写に関する指導事項を、概ね満たす内容となっており、課題は、発達段階に合ったものとなっている。</li> <li>○ 硬筆では、国語や実生活とつながる内容の指導が位置付けられており、日常の教科学習や生活の中の書く活動を通して、書写のねらいに迫っていけるような構成になっている。</li> </ul>	
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 3年生では、毛筆の学習の導入にあたって、書く姿勢、筆の名称、筆のおろし方等、毛筆の基本的な事項が丁寧に説明されている。</li> <li>○ 学習の進め方（めあて→ためし書き→自分の課題設定→練習→まとめ書き→ふり返り）を示してあり、児童が見通しをもって取り組み、1時間の中での自己の高まりを実感することができる。</li> <li>○ 毛筆では、筆順や筆の動きを課題ごとに示してあり、正しい字形と筆運びを身につけることができる。</li> <li>○ 「硬筆に生かそう」というタイトルの頁があり、毛筆で学んだことを硬筆生かして書くという構成になっている。</li> </ul>	
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 課題の右下に、「学習をふり返ろう」のコーナーが、かえるのキャラクター付きで設けられており、学習の振り返りとして活用することができる</li> <li>● 毛筆の手本の字にややくせが気になる頁がある。</li> <li>● 一画一画の長さのバランスがとれていない文字が気になる頁がある。</li> </ul>	
4 印刷、製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地球環境に配慮して製造した紙と植物油インクを使用している。</li> <li>○ カラーユニバーサルデザイン思想に基づき、色覚の多様性への配慮をしている。</li> </ul>	
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学習のポイントをキャラクター付きの吹き出しで表示してあり、児童が自ら意識できるような配慮がある。</li> </ul>	
総合所見	<p>【評価できるところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 書写の学習の進め方（めあて→ためし書き→自分の課題設定→練習→まとめ書き→ふり返り）が学年のはじめに示されている。</li> </ul>	<p>【さらに充実してほしいところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 手本の文字にややくせがあったり、一画一画の長さのバランスがとれていない箇所がある。</li> </ul>

平成26年7月25日

久留米市教科用図書選定委員会委員長 殿

久留米市教科用図書選定委員会

( 社会 ) 科部会

部会長 野田 晃

平成27年度使用小学校候補教科用図書の選定について (報告)

このことについて、当部会は、下記の部会員で選定した結果を別添のとおり報告します。

記

組 織	所 属	職 名	氏 名
部会長	久留米市立南薫小学校	校 長	野田 晃
専門委員	久留米市立長門石小学校	教 頭	塚本 博紀
	久留米市立江上小学校	主幹教諭	國友 謙
	久留米市立東国分小学校	教 諭	富安 賢

様式 1 - 1 (選定の結果及び経緯)

平成 27 年度使用小学校候補教科用図書の選定について

( 社 会 ) 科部会

1 平成 27 年度使用小学校候補教科用図書について ( 3 ) 種を選定します。

順位付け	教科書 種目	発行所		教科書名 (シリーズ)
		番 号	略 称	
1	社 会	1 1 6	日 文	小学社会
2	社 会	2	東 書	新編 新しい社会
3	社 会	1 7	教 出	小学社会

2 選定の経過

第 1 回教科等部会 平成 26 年 6 月 2 日 (月) 15 : 15 ~ 17 : 00

- (1) 組織作り
- (2) 日程の確認
- (3) 社会科見本本配付
- (4) 見本本の検討方法及び分担
- (5) 「採択基準」「選定方針」「選定の観点」の確認と共通理解
- (6) 今後の部会開催予定日時の検討と決定

第 2 回教科等部会 平成 26 年 6 月 24 日 (火) 14 : 00 ~ 庁舎 303

〔出席者〕 全員

- (1) 分担毎の評価項目の報告検討(第 1 回)
- (2) 次回までの作業確認(形式、記述関係)

第 3 回教科等部会 平成 26 年 7 月 11 日 (金) 15 : 30 ~ 庁舎 302

〔出席者〕 全員

- (1) 分担毎の評価項目の報告検討(第 2 回)
- (2) 各教科書の評定作業の確認
- (3) 次回までの作業打ち合わせ

第 4 回教科等部会 平成 26 年 7 月 22 日 (火) 13 : 00 ~ 庁舎 302

〔出席者〕 全員

- (1) 報告書の内容、項目の詳細検討
- (2) 評定一覧表での最終確認、順位づけ

様式1-2 (選定理由)

1 選定した候補教科用図書

種目	教科書	発行所		教科書名 (シリーズ)
		番号	略称	
社会		116	日文	小学社会

2 選定理由

観 点	選 定 理 由		
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○教科の目標達成に結び付く内容になっている。</li> <li>○内容の程度は、その学年の児童の発達段階に即している。</li> <li>○学習指導要領に示す教科の目標や学年の内容に示されている事項を十分取り上げており、系統的、発展的な配列である。</li> </ul>		
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「ふりかえってみよう」は、キーワードを使ったまとめがあり、言語活動の充実に配慮している。</li> <li>○写真を取り入れたまとめ方がある。ガイドマップづくりなど</li> <li>○問題解決的な学習が重視されて、子どもの言葉を使って共感的な学習を促している。</li> <li>○「学び方・調べ方コーナー」があり、見つけたり、確かめたりする方向を示唆し、資料活用能力を高めるように配慮されている。</li> <li>○「キーワード」で用語の説明欄があり、個の学習への配慮がある。</li> <li>○本時のめあてがページ毎にある点は、学習のめあてをつかみやすい。</li> </ul>		
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学習内容と関連のある資料が豊富であり、適切な位置付けと構成が図られていて分かりやすい。</li> <li>○子どもたちの発言が多く、人の話も多いので子どもが共感理解できる。</li> <li>○本文中に重要な言葉がキーワードとしてどの学年もゴシックで記載され、印象付けの配慮がなされている。</li> <li>○発展的な学習「大きくジャンプ」の項目があり、学習内容と関連して発展的な学習を促している。(色々な地図、地図の工夫、町の資源)</li> </ul>		
4 印刷、製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○印刷は鮮明である。</li> <li>○本文の文字の大きさは見やすい。</li> <li>○上下巻が分冊形式で軽いががっちりしている。</li> <li>○6年の歴史学習では、折込が豊富で資料として非常に活用しやすい。</li> <li>●人の話や説明の量が多いため、字のポイントが若干小さい。</li> </ul>		
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>○市の広がりや古くからの建物、公共施設を適切に位置付けている。</li> <li>○市の産業では、他地域や外国とのつながりを意識させている所がある。</li> <li>○道具調べ、地域の建物や祭りから人々の願いをとらえさせている。</li> <li>○地域社会の一員として、誇りと愛情を育てることができる。</li> <li>○歴史資料館の使い方がある。</li> <li>○消費活動で、消費者としての活用を考えさせる内容がある。</li> <li>○産業の学習では、写真や資料を効果的に配列し、分かりやすい。また、今日的課題である情報化についても具体的で分かりやすい。</li> <li>○日本の領土として、竹島や尖閣諸島等が写真と地図で提示され、日本固有の領土であると記述されている。</li> <li>○歴史学習では、折込絵図や資料等が豊富で貴族と武士との生活比較や織田信長の全国統一など歴史事象が図、年表から非常に分かりやすい。</li> <li>○身分制度の導入の記述あり、身分制度の確立を絵図と関連付けて詳細な説明がある。</li> <li>○歴史事象を人々の暮らしと結びつけて記述し、女性運動や水平社運動、普通選挙、太平洋戦争の影響についても詳細な記載がある。</li> <li>○韓国、中国、米国、ブラジルを2ページずつの均等な取扱いがある。</li> </ul>		
総合所見	<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <p>【評価できるところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・系統的な学習を重視し、問題解決的な学習を重要視している。</li> <li>・キーワードの用語説明、「学び方・調べ方」の調査方法、「ふりかえってみよう」でまとめのあり方などを提示しており、子どもたちの追究意欲と方法を自然に身につけさせることができる教科書である。</li> </ul> </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <p>【さらに充実してほしいところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・見学の仕方での安全面への配慮がほしい。</li> <li>・世界との文化交流は日本の文化が中心であり、他の交流も必要。</li> <li>・他社に比べて、製本の様式で綴じ代が浅い点が気にかかる。</li> </ul> </td> </tr> </table>	<p>【評価できるところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・系統的な学習を重視し、問題解決的な学習を重要視している。</li> <li>・キーワードの用語説明、「学び方・調べ方」の調査方法、「ふりかえってみよう」でまとめのあり方などを提示しており、子どもたちの追究意欲と方法を自然に身につけさせることができる教科書である。</li> </ul>	<p>【さらに充実してほしいところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・見学の仕方での安全面への配慮がほしい。</li> <li>・世界との文化交流は日本の文化が中心であり、他の交流も必要。</li> <li>・他社に比べて、製本の様式で綴じ代が浅い点が気にかかる。</li> </ul>
<p>【評価できるところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・系統的な学習を重視し、問題解決的な学習を重要視している。</li> <li>・キーワードの用語説明、「学び方・調べ方」の調査方法、「ふりかえってみよう」でまとめのあり方などを提示しており、子どもたちの追究意欲と方法を自然に身につけさせることができる教科書である。</li> </ul>	<p>【さらに充実してほしいところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・見学の仕方での安全面への配慮がほしい。</li> <li>・世界との文化交流は日本の文化が中心であり、他の交流も必要。</li> <li>・他社に比べて、製本の様式で綴じ代が浅い点が気にかかる。</li> </ul>		

様式1-2 (選定理由)

1 選定した候補教科用図書

種目	教科書		発行所		教科書名 (シリーズ)
	番号	略称	番号	略称	
社会	2	東書			新編 新しい社会

2 選定理由

観点	選定理由
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○教科の目標達成に結び付く内容になっている。</li> <li>○内容の程度は、その学年の児童の発達段階に即している。</li> <li>○学習指導要領に示す教科の目標や学年の内容に示されている事項を十分取り上げている。</li> </ul>
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>○小単元を「つかむ」「調べる」「まとめる」の学習段階で構成し、本時めあてを上にし、問題解決的な学習が展開できるよう配慮している。</li> <li>○「学びのポイント」が学習段階毎に背景色を変えて記載されており、学習の進め方が子どもたちに理解できるように配慮されている。</li> <li>○「まなび方コーナー」があり、学習の技能や視点が身に付くように配慮されている。</li> <li>○見学内容での気づきの記入やまとめを促す枠、子どものメモやノートの掲載があり、本文中に写真と関連付けさせる記述がある。</li> <li>○各小単元の「まとめる」で、色々な活動例(カルタづくり、文章、発表、話し合い等)が示され、言語活動の充実に配慮している。</li> </ul>
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>○本文以外に、「ことば」で基礎的・基本的な用語の説明がある。</li> <li>○学習内容と関連のある大きめの写真・資料が豊富であり、資料番号をふってあるので、それを活用しながら学習ができるようになってきている。</li> <li>○発展的な学習の「ひろげる」「いかす」が準備されており、自分たちができることを考えさせている。</li> <li>●統計資料で最新資料がない場合がある。</li> </ul>
4 印刷、製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○表紙に汚れにくい加工があり、再生紙、植物インクを使用している。</li> <li>○印刷は鮮明である。</li> <li>○本文の文字の大きさ、字体もよく、行間も適切であり、見やすい。</li> <li>○製本の様式は、綴じ代が深く堅牢であり、本を大きく開くことが可能で写真や資料等が非常に見やすい。</li> <li>○上下巻が分冊形式で軽い。</li> </ul>
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>○生産や消費から他地域や外国とのつながり、リサイクル、障害者の視点があり、地域社会の理解を深めることができる。</li> <li>○変わってきた人々の暮らしでは、身近な道具調べ、地域の建物や祭りの学習を通して、人々の願いをとらえさせることができる。また、子どもの言葉で意思表示した内容が記載されている。</li> <li>○県や国の学習時につなぐりのある国々の国名や国旗を提示している。</li> <li>○都道府県の学習で3枚の日本地図と47枚のカードを用意して都道府県の位置と名称の定着が図れるようにしている。</li> <li>○情報の学習では、子どもたちの身近な放送で東日本大震災を活用してニュースの重要性を扱い、流れがスムーズである。</li> <li>○国土の学習では、北方領土、竹島、尖閣諸島等が写真と地図で掲載され、日本固有の領土として明記されている。</li> <li>○日本歴史では、導入が丁寧であり、歴史事象の経緯を豊富な資料等を活用して分かりやすい。また、文化の発生や伝承についても詳しく、人々の生活と歴史についてもふれている。</li> <li>○政治の学習では人々の生活とのつながり、日本と関係のある国々の学習でも各国を3ページずつ均等な取扱いをして分かりやすい。</li> <li>●国際交流で、スポーツをオリンピックのみを扱い、文化面がない。</li> </ul>
総合所見	<p>【評価できるところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習段階の明示、全体的に細かいところまで配慮が行き届き、子どもたちの主体的な学び方を鍛え、問題解決的学習を進めていく教科書である。豊富な資料や見開きの活用などで子どもたちの視覚的理解がなされる。</li> </ul> <p>【さらに充実してほしいところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・働く人の中で安全・衛生面に配慮した記載があるが、見学の仕方では見られない。</li> <li>・国際交流で、スポーツをオリンピックのみを扱い、文化面がない。</li> <li>・キーワードが本文中ゴチックとなっているのが6年のみである。他の学年も同様にしてほしい。</li> </ul>

様式1-2 (選定理由)

1 選定した候補教科用図書

種目	発行所		教科書名 (シリーズ)
	番号	略称	
社会	17	教出	小学社会

2 選定理由

観 点	選 定 理 由	
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○教科の目標達成に結び付く内容になっている。</li> <li>○内容の程度は、その学年の児童の発達段階に即している。</li> <li>○学習指導要領に示す教科の目標や学年の内容に示されている事項を十分取り上げている。</li> </ul>	
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>○系統的、発展的な配列であり、問題解決的な学習が重視されている。</li> <li>○子どもの言葉を使って共感的に学習を促し、予想を本文に記述させる箇所がある。</li> <li>○「まとめる」で言語活動としてキーワードをもとにして、学習内容を振り返ったり、まとめたりしている。</li> <li>○「深める」では、チラシづくりなどの活動が明示され、言語活動の充実に配慮している。</li> <li>○教科書の使い方が冒頭にあり、活動を見通すページが準備されている。</li> <li>○「学びのてびき」で調査の仕方や表、グラフの作り方などを具体的に明示している。</li> <li>○「活動」では、活動内容と順序を示している。</li> </ul>	
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学習内容と資料が効果的に配置されており、資料にカタカナの記号がふってあり、資料を簡単に指し示すことができるようになっている。</li> <li>○取り上げた写真等も大きく掲載されている。</li> <li>○発展的な学習として「もっと知りたい」の項目があり、関連した内容が掲載されている。</li> <li>●一部の資料では出典はあるが、データの年代が示されていないことがある。5年上 p 38、p 64</li> </ul>	
4 印刷、製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○印刷は鮮明であり、文字の大きさもよく、字体、行間とも適切である。</li> <li>○グラフの色等が落ち着いた色で色覚の傾向の子どもに見やすい。</li> <li>○製本の様式は、綴じ代が深くがっちりしている。</li> <li>○折込が3年であり活用しやすい。</li> <li>○上下巻が分冊形式で軽い。</li> </ul>	
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>○生産、消費で他地域や外国とのつながりを意識させている。</li> <li>○消費者として店の活用を考えさせたり、障害者、環境に対する工夫を取り上げたりして、興味を引かせながら視点を育てていることが分かる。</li> <li>○地域の祭りや文化が掲載されており、人々の伝統に対する声を生かしながら、誇りと愛情を育てることができる。</li> <li>○県とつながり、国とつながりで国の紹介や国旗の明示がされている。</li> <li>○日本の領土として、竹島や尖閣諸島等が写真と地図で提示され、日本固有の領土であると記述されている。</li> <li>○4年や5年では、地域の実情や副読本の活用を考慮し計画の立て方、流れ、まとめ方などの学び方が提示されている。</li> <li>○歴史事象では、図表、年表、絵図などをもとに、当時の状況や政策等が詳しくて分かりやすい。</li> <li>○世界とつながりの深い国々として、韓国、米国、中国、サウジアラビアを2ページずつとして均等な取扱いがある。</li> <li>●国連の働きや日本の役割についての記述がさらに必要である。</li> </ul>	
総合所見	<p>【評価できるところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・主体的な学び方を尊重し、活動が具体的に提起され、教科書をどのように子どもたちが使っていくかを意識した編纂となっている。具体的には冒頭の教科書の使い方、巻末の社会科ガイド等。</li> </ul>	<p>【さらに充実してほしいところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・キーワードで難解な言葉の説明をもっと分かりやすくしてほしい。</li> <li>・見学の仕方面で安全面での記述がほしい。</li> <li>・国連の働きが写真と説明で簡単すぎる。日本の役割も活動費用のみで、つながりのある記述を望む。</li> </ul>

様式1-1 (選定の結果及び経緯)

平成27年度使用小学校候補教科用図書の選定について。

( 社 会 ) 科部会

1 平成27年度使用小学校候補教科用図書について ( 2 ) 種を選定します。

順位付け	教科書 種目	発行所		教科書名 (シリーズ)
		番号	略称	
1	地 図	2	東 書	新編 新しい地図帳
2	地 図	4 6	帝 国	楽しく学ぶ小学生の地図帳

2 選定の経過

第1回教科等部会 平成26年6月2日(月) 15:15~17:00

- (1) 組織作り
- (2) 日程の確認
- (3) 地図見本本配付
- (4) 見本本の検討方法及び分担
- (5) 「採択基準」「選定方針」「選定の観点」の確認と共通理解
- (6) 今後の部会開催予定日時の検討と決定

第2回教科等部会 平成26年6月24日(火) 14:00~ 庁舎303

〔出席者〕 全員

- (1) 分担毎の評価項目の報告検討(第1回)
- (2) 次回までの作業確認(形式、記述関係)

第3回教科等部会 平成26年7月11日(金) 15:30~ 庁舎302

〔出席者〕 全員

- (1) 分担毎の評価項目の報告検討(第2回)
- (2) 各教科書の評定作業の確認
- (3) 次回までの作業打ち合わせ

第4回教科等部会 平成26年7月22日(火) 13:00~ 庁舎302

〔出席者〕 全員

- (1) 報告書の内容、項目の詳細検討
- (2) 評定一覧表での最終確認、順位づけ

様式1-2 (選定理由)

1 選定した候補教科用図書

種目	発行所		教科書名 (シリーズ)
	番号	略称	
地図帳	2	東書	新編 新しい地図帳

2 選定理由

観 点	選 定 理 由
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地図として全体的に内容を網羅している。</li> <li>●尖閣諸島、竹島の記述はあるが、写真での説明がない。</li> <li>○地図帳全体が帝国書院に比べると大きいので、地図の絵も大きい。</li> <li>○我が国とつながりの深い国を調べる p 69、70 が貿易収支のグラフや絵などが入っており、分かりやすい。</li> </ul>
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>○どのページにも、地図の中にキャラクターがたくさん出て、子どもの興味を高め、見る視点を持たせている。</li> <li>○冒頭で地図の使い方の説明が2ページもあり、地図活用の知識や技能を高めようと配慮している。</li> <li>○漢字については振り仮名があり、読めない子への配慮がある。</li> </ul>
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>○使用上の便宜として学び方を考えると p 9 の索引での探し方が段階を追って説明されているので、分かりやすい。</li> <li>○世界地図では、同緯度、同縮尺の日本が描かれて分かりやすい。</li> <li>○索引では、索引の見方の説明があるとともに、チェック欄があつて調べたことが一目で分かるようになっている。</li> <li>○世界の統計では見開きで見やすく、主な言語が表記されている。</li> <li>●地図の枠外の写真資料は帝国書院に比べると少ない。</li> <li>○各地区の特産物の絵が多く、子どもにとって分かりやすい。</li> </ul>
4 印刷、製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○全体的に字が大きく鮮明である。丸ゴシックで表記されている都道府県名は一目でとらえやすく、分かりやすい。</li> <li>○印字が光っておらず、非常に見やすい点がいい。視覚障害をもった子どもにとってやさしい印字である。</li> <li>●陸の高さの分類が細かすぎるため、色分けが似ており、盆地内の田、果樹園が山地と一緒の色になって分かりにくい。</li> </ul>
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ p 13 の日本とその周りは国は1ページで掲載し、日本の端の島の名称と写真があつて分かりやすい。ただし、周りの国々の国旗がない。</li> <li>○主な大陸と海洋、緯線と経線を世界の州を分かりやすく記載している。</li> <li>○地球儀を使って調べるでは、子どもが学習している写真を使って詳しく説明がなされており、また、距離や方位のほかにも、実際と地図上では形の違いがあることについても示唆している。(p 51、52)</li> <li>○日本と世界の自然のページがあり、山、河川、湖、島等が日本と世界で比較した掲載がされており、非常に分かりやすい。</li> <li>○日本の自然では、降水量の比較地図と各地区の他に、宮崎や高松のグラフがあり詳しい。また、最高気温や最大降水量、最大瞬間風速等が記述されて分かりやすい。</li> <li>○日本の歴史と文化のページでは、文化遺産の写真が大きく、イラストも分かりやすい。歴史年表がついているとなおよい。</li> <li>○ p 63 の日本の自然災害のページがあり、東日本大震災等の写真が大きく掲載されていて関連付けてみることができ、分かりやすい。</li> <li>○巻末の地図では日本からの時間差を示している。すべての国の国旗がある。そのために、国が小さくなっている。</li> </ul>
総合所見	<p>【評価できるところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・製本が大きいので、全体的に絵も字も大きくて分かりやすい。また、キャラクターも多く、小学生向きに感じる。高度別に分けすぎていて田や住宅地の色分けがはっきりとしないが、落ち着いた感じがする。</li> </ul> <p>【さらに充実してほしいところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地図を高度別に分けすぎているため、盆地の平野や山地の色分けがはっきりとしない点を改良したほうがいい。</li> <li>・地図上における写真をもう少し増やしていくほうがいい。</li> </ul>

様式1-2 (選定理由)

1 選定した候補教科用図書

種目	教科書		発行所		教科書名 (シリーズ)
	番号	略称	番号	略称	
社会 (地図)	46	帝国			楽しく学ぶ 小学生の地図帳

2 選定理由

観 点	選 定 理 由	
1 内容の範囲及び程度	<p>○地図として全体的に内容を網羅している。</p> <p>○尖閣諸島、竹島について、写真をつかって詳細に説明している。</p> <p>●地図の絵はやや小さい。</p> <p>●我が国とつながりの深い国を調べる p 71 の記述は不十分である。</p>	
2 内容に関する配慮事項	<p>○ p 2, 3 の県名は図と地図を結びつけて覚える時に使いやすい。</p> <p>○漢字については振り仮名があり、読めない子への配慮がある。</p> <p>○巻末の世界地図で、代表国の挨拶が載っており、子どもが興味を持つ。</p> <p>○冒頭で地図の使い方の説明が2ページもあり、地図活用の知識や技能を高めようと配慮している。</p> <p>●地図上の漢字に対して、振り仮名が小さすぎて見づらい。また、キャラクターが他社に比べて少ない。</p>	
3 使用上の便宜	<p>○使用上の便宜として学び方を考えると p 5 の写真と絵地図と地図の3段階比較が分かりやすい。</p> <p>○地図の枠外に「環境のまち北九州市」「鳥取砂丘のようす」等関連した資料が用意されて子どもたちの視点を方向付けることができている。</p> <p>○「トライ」のコーナーがあり、主体的な地図学習の示唆をしている。</p> <p>○世界地図では、国ごとに色分けをしている箇所があり、国全体をとらえられる。また同緯度、同縮尺の日本が描かれて分かりやすい。</p> <p>○索引では、索引の見方が詳しく、子どもたちが場所を特定しやすい。</p> <p>○世界地図では、一緒に掲載されている写真が多い。</p> <p>●日本地図では特産物の絵が少なく、小さくて見にくい。</p>	
4 印刷、製本等	<p>○高度の分類が大まかであり、そのため、山地の色分けが鮮やかな印象を与えている。平野の緑がはっきりしている。特に田、果樹園等は地図記号が描かれていて分かりやすい。</p> <p>○表紙は3年間使用することを考慮して、耐性が強い紙がつかわれ、表面の汚れを防ぐようになっており、頑丈である。</p> <p>○ページを広げて使用するために、閉じ合わせ部分がしっかりしている。折込の部分が補強されており破れることを防ぐようになっている。</p> <p>●従来の製本の大きさであるため、世界の統計では1ページの掲載では狭く非常に印字が見づらい。全般的に他社と比較すると字が小さい。</p> <p>●色が鮮やかな反面、印字が光る印象があり、視覚障害の子には厳しい。</p>	
5 教科ごとの選定の観点	<p>○ p 11 の日本とその周りは国を見開きで掲載し、国名と国旗が描かれていたり、日本の端の島の名称と写真があって分かりやすい。</p> <p>○主な大陸と海洋、緯線と経線を世界の州を分かりやすく記載している。</p> <p>○地球儀を使って調べるでは、写真を使って説明がなされている。</p> <p>○日本の自然では、地形と気温の比較地図のほかに、季節風と降雪量の関係図などがあり分かりやすい。</p> <p>○巻末の地図は日本との時間差を示している。国旗の記載は別ページの州毎に記載している。</p> <p>○日本の歴史のページがあり、昔の航路や歴史年表もあり活用しやすい。</p> <p>○巻末に日本の自然災害のページがあり、防災の面まで図や防災マップ作りまで示している。ただし写真が小さく、東日本震災の写真がない。</p> <p>● p 65 ~ の国土の様子は資料が小さい。</p>	
総合所見	<p>【評価できるところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>子どもが主体的に地図を活用できるような製本、記述において配慮や手立てがある地図帳といえる。大きさは従来のままであるが、地図の色分けがはっきりしているところが非常に見やすい。</li> </ul>	<p>【さらに充実してほしいところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>絵や文字が小さいため、分かりにくい部分がある。色が鮮明なところを落ち着かせるような配色が今後必要である。</li> </ul>

様式1 (教科等部会長からの報告書)

平成26年7月24日

久留米市教科用図書選定委員会委員長 殿

久留米市教科用図書選定委員会

(算数)科部会

部会長 藤田 公生

平成27年度使用小学校候補教科用図書の選定について (報告)

このことについて、当部会は、下記の部会員で選定した結果を別添のとおり報告します。

記

組 織	所 属	職 名	氏 名
部会長	久留米市立江上小学校	校 長	藤田 公生
専門委員	久留米市立御井小学校	教 頭	伏貫 義樹
	久留米市立合川小学校	教 諭	井上 恭佐
	久留米市立金島小学校	教 諭	佐藤 万紀子

様式 1 - 1 (選定の結果及び経緯)

平成 27 年度使用小学校候補教科用図書の選定について

( 算 数 ) 科部会

1 平成 27 年度使用小学校候補教科用図書について ( 3 ) 種を選定します。

順位付け	教科書 種目	発行所		教科書名 (シリーズ)
		番号	略称	
1	算 数	6 1	啓林館	わくわく算数
2	算 数	1 1 6	日 文	小学算数
3	算 数	2	東 書	新編 新しい算数

2 選定の経過

第 1 回教科等部会 平成 26 年 6 月 2 日 ( 月 ) 15 : 15 ~ 17 : 00

- ( 1 ) 組織作り
- ( 2 ) 日程の確認
- ( 3 ) 算数科見本本配付
- ( 4 ) 見本本の検討方法及び分担
- ( 5 ) 「採択基準」「選定方針」「選定の観点」の明確化及び共通理解

第 2 回教科等部会 平成 26 年 6 月 23 日 ( 月 ) 15 : 00 ~ 17 : 00

- ( 1 ) 分担学年の報告
- ( 2 ) 選定の観点の明確化

第 3 回教科等部会 平成 26 年 7 月 11 日 ( 金 ) 14 : 00 ~ 17 : 00

- ( 1 ) 分担学年の報告
- ( 2 ) 調査研究協議会調査研究部会からの報告
- ( 3 ) 候補教科用図書についての検討
- ( 4 ) 3 種の候補教科用図書の選定

第 4 回教科等部会 平成 26 年 7 月 22 日 ( 火 ) 13 : 00 ~ 17 : 00

- ( 1 ) 学校意見のまとめ
- ( 2 ) 候補教科用図書についての検討
- ( 3 ) 候補教科用図書の選定
- ( 4 ) 候補教科用図書選定報告書の検討
- ( 5 ) 候補教科用図書選定報告書の作成

様式1-2 (選定理由)

1 選定した候補教科用図書

種目	教科書	発行所		教科書名 (シリーズ)
		番号	略称	
算数		61	啓林館	わくわく算数

2 選定理由

観 点	選 定 理 由	
1 内容の範囲及び程度	<p>○学習指導要領に示す目標・内容の取扱いに従って構成され、問題解決力を育てるような配列となっている。また、基礎的・基本的な内容や発展的な内容も系統的に記載されている。</p> <p>○「学びをいかそう」では、発展的な問題や今日的課題について取り上げられており、習得した知識を活用することができる。</p>	
2 内容に関する配慮事項	<p>○「めあて」「まとめ」を明記しているので、学習の内容がはっきりとしている。また、問題づくりや説明を大切にし、言語活動の充実を図る配慮や、学んだことが生活の中で生かされている場面の紹介がある。</p> <p>○1年生の導入期では、文字数を減らし、写真やイラストを手がかりに問題をとらえさせようとしている。</p> <p>○高学年では、「算数から仕事へ」のコーナーで、キャリア教育を意識した内容を掲載している。</p>	
3 使用上の便宜	<p>○「算数資料集」「かぞえかた」「上のまとめ」を掲載し、学びのサポートや、考え方の整理・まとめができるよう工夫されている。</p> <p>○補充・発展の問題を「発見!算数島」で色分けして分かりやすく区別している。</p>	
4 印刷、製本等	<p>○文字や写真も見やすく、色遣いもやさしい。製本もしっかりしている。</p> <p>●数図ブロックなど、イラストがやや小さいところがある。</p>	
5 教科ごとの選定の観点	<p>○子どもの主体的な学びを大切にして、自ら考える力(思考力・判断力・表現力)の育成を図ろうとしている。例えば、論理的な思考をとらえさせるために、特定の考えを取り上げたり、説明する活動を重視して、自他の考えを比較させたりしている。</p>	
総合所見	<p>【評価できるところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・具体物から半具体物など、徐々に抽象的な考えができるように配慮されており、スパイラルを意識した学習内容を系統的に配列している。</li> <li>・教科書で学ぶ意義を保護者に丁寧に伝えている。</li> </ul>	<p>【さらに充実してほしいところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・前学年までに身につけた技能(コンパスの使い方、数直線のかき方など)を振り返るページがあるとよい。</li> </ul>

様式 1 - 2 (選定理由)

1 選定した候補教科用図書

種目	教科書	発行所		教科書名 (シリーズ)
		番号	略称	
算数		116	日文	小学算数

2. 選定理由

観 点	選 定 理 由	
1 内容の範囲及び程度	<p>○学習指導要領に示す目標・内容の取扱いに従って構成され、問題解決力を育てるような配列となっている。また、基礎的・基本的な内容の意味理解に重点を置いた構成となっている。</p> <p>○「算数マイトライ」を設け、個に応じて補充的・発展的な問題を選択できるようにしている。</p>	
2 内容に関する配慮事項	<p>○新しい単元の導入前に、「次の学習のために」を位置づけ、既習事項の振り返りを行うようにしている。また、身近な事象や体験からの導入が多い。</p> <p>●6年生の教科書は、上・下(2冊)に分かれている。小学校のまとめの時期を考慮すると合冊でもよいと考えられる。</p>	
3 使用上の便宜	<p>○巻頭に、学習の仕方、ノートづくり方、教科書の使い方を示している。また、色分けした側注に手順やヒントなど、学習をサポートする情報を記載している。</p> <p>○幅が広く、数図ブロックが原寸大で置けるため、活動がスムーズに行える。</p> <p>●他社に比べ学年ごとの総ページ数が多く、負担感がある。</p>	
4 印刷、製本等	<p>○A B判で紙面も広く、掲載図形も大きく見やすい。</p> <p>●反面、その判型の大きさによる使い勝手がどうか。</p>	
5 教科ごとの選定の観点	<p>○単元導入の写真・挿絵は算数的活動に結びついたものが多い。また、思考の過程や説明の仕方が、写真や吹き出しで分かりやすく掲載されている。</p>	
総合所見	<p>【評価できるところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習への動機を持たせるために体験的な活動や操作活動を比較的多く取り入れている。</li> <li>・他社とは異なるA B判を採用している。</li> </ul>	<p>【さらに充実してほしいところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども自らがこれまでの学習内容を振り返る際に、他社と同じように、算数用語等の索引が巻末にあるとよい。</li> </ul>

様式 1 - 2 (選定理由)

1 選定した候補教科用図書

種目	教科書	発行所		教科書名 (シリーズ)
		番号	略称	
算数		2	東書	新編 新しい算数

2 選定理由

観点	選定理由	
1 内容の範囲及び程度	<p>○学習指導要領に示す目標・内容の取扱いに従って構成され、問題解決力を育てるような配列となっている。また、弾力的に取り扱える内容や発展的な内容も記載されている。</p> <p>○「算数自習コーナー」を設け、補充やチャレンジ問題に取り組めるようにしている。</p>	
2 内容に関する配慮事項	<p>○単元の導入では、身の回りにあるものを素材として扱ったり、活動を伴った場面を取り上げたりして、子どもに学習意欲を持たせている。</p> <p>○「ふりかえりコーナー」は、その学年で学習する内容に関する既習内容が掲載され、子ども自らこれまでの学習を振り返ることができる。</p> <p>●学習の話し合いの過程や考え方の経過が分かるような内容を掲載しているが、授業の中での取り上げ方が難しい。</p>	
3 使用上の便宜	<p>○絵や写真を随所に掲載し、学習課題をイメージしやすくしている。</p> <p>●「力をつける問題」「しあげ」「やってみよう」など、スパイラルや段階を意識する言葉ではあるが、多く感じる。</p>	
4 印刷、製本等	<p>○色づかいもやさしく、紙面が見やすい。</p> <p>●掲載ページによっては、内容や説明が多く、1ページの情報量が多すぎることがある。</p>	
5 教科ごとの選定の観点	<p>○生活経験等、日常の事象から課題をとらえ、算数的活動を通して、問題解決を図り、算数のよさを味わわせようとしている。</p>	
総合所見	<p>【評価できるところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>概ね、単元の導入は見開きで構成され、左側に既習事項や生活経験、右側に未習事項(新たな課題)というような工夫をしている。</li> <li>イラストや写真が適宜使われていて分かりやすい。</li> </ul>	<p>【さらに充実してほしいところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>単元によっては、導入場面の提示で、子どもの興味・関心を引く工夫がさらにあるとよい。</li> </ul>

平成26年 7月25日

久留米市教科用図書選定委員会委員長 殿

久留米市教科用図書選定委員会

(理科)科部会

部会長 豊福正二

平成27年度使用小学校候補教科用図書の選定について(報告)

このことについて、当部会は、下記の部会員で選定した結果を別添のとおり報告します。

記

組 織	所 属	職 名	氏 名
部会長	西国分小学校	校 長	豊 福 正 二
専門委員	水分小学校	教 頭	袋 野 栄 三 郎
	上津小学校	主幹教諭	猪 口 恭 浩
	西牟田小学校	主幹教諭	宮 路 康 幸

様式 1 - 1 (選定の結果及び経緯)

平成 27 年度使用小学校候補教科用図書の選定について

( 理 科 ) 科部会

1 平成 27 年度使用小学校候補教科用図書について ( 3 ) 種を選定します。

順位付け	教科書 種目	発行所		教科書名 (シリーズ)
		番 号	略 称	
1	理 科	4	大日本	新版 たのしい理科
2	理 科	1 1	学 図	みんなと学ぶ 小学校 理科
3	理 科	2	東 書	新編新しい理科

2 選定の経過

第 1 回教科等部会                      平成 26 年 6 月 2 日 ( 月 )                      15 : 15 ~ 17 : 00

- (1) 組織作り
- (2) 日程の確認
- (3) 理科見本本配付
- (4) 見本本の検討方法及び分担
- (5) 「選択基準」「選定方針」「選定の観点」の明確化及び共通理解

第 2 回教科等部会                      平成 26 年 6 月 27 日 ( 金 )                      13 : 00 ~ 17 : 00

- (1) 分担学年の報告
- (2) 調査研究協議会調査研究部会からの報告
- (3) 選定の観点の明確化
- (4) 候補教科用図書についての検討
- (5) 3 種の候補教科書の選定

第 3 回教科等部会                      平成 26 年 7 月 1 1 日 ( 金 )                      14 : 00 ~ 17 : 00

- (1) 学校意見の検討
- (2) 候補教科用図書についての検討
- (3) 候補教科用図書の検討選定

第 4 回教科等部会                      平成 26 年 7 月 22 日 ( 火 )                      14 : 00 ~ 17 : 00

- (1) 学校意見のまとめ
- (2) 候補教科用図書についての検討
- (3) 候補教科用図書の選定
- (4) 候補教科用図書選定報告書の検討
- (5) 候補教科用図書選定報告書の作成

様式1-2 (選定理由)

1 選定した候補教科用図書

種目	発行所		教科書名 (シリーズ)
	番号	略称	
理科	4	大日本	新版 たのしい理科

2 選定理由

観 点	選 定 理 由	
1 内容の範囲及び程度	<p>○学習指導要領に示す目標・内容・内容の取扱いに従って構成され、観察・実験が位置づけられ、問題解決能力の育成を意図した単元配列になっており、科学的な見方や考え方を深めることができる。</p> <p>○4年「とじこめた空気や水」6年「水よう液の性質」等において、新たなものの見方としての粒子の見方が分かりやすく位置付けられている。</p>	
2 内容に関する配慮事項	<p>○児童の予想される疑問等から問題を見出すようになっており、観察・実験で追究活動を行い、結果をもとに考察したり話し合ったりする言語活動の充実にも配慮がなされている。</p> <p>○学年に応じた自由研究のコーナーが設けてあり、進んで自然に関わる態度や自然のきまりを見出す問題解決能力の育成に重点が置かれている。</p> <p>○巻頭に理科の学び方(学年の問題解決能力を位置づけた)が分かりやすく2ページ見開きで示している。また、マークの意味が示されている。</p> <p>○巻末に「ふりかえろう」のページが4ページ有り、知識・理解を定着させることができる。また、次学年や中学校の学習内容のコーナーがあり、次学年の学習に期待を持つことができる。</p>	
3 使用上の便宜	<p>○「りかのたまてばこ」コーナーが設けてあり、資料的な活用を図ることができる。</p> <p>○各学年とも、発展的内容が「ジャンプ」として多様にかつ適切に位置付けられている。</p> <p>●6年P99のムラサキキャベツは入手が難しい。</p>	
4 印刷、製本等	<p>○カラーユニバーサルデザインに配慮して作られていて、写真や図、文字もたいへん見やすく印刷されている。3年は、巻末に動物・植物シートがついており、生物図鑑として観察に活用できるようになっている。</p> <p>●6年P74の植物が酸素(あわ)を放出している写真が不鮮明。また、P40の吸う空気とはいた空気に石灰水を入れた時の色の変化が不鮮明。</p>	
5 教科ごとの選定の観点	<p>○6年の学習内容が、生活と環境の関わりについて考えていくように前語りがあり、自然環境を大切にすることが重視されている。</p> <p>○ものづくりの例が多様に示されなど、ものづくりの内容が充実しており、実感を伴った理解を図ることができる。</p> <p>○5年「もののとけ方」において、ものが水に溶ける意味が、均一性、透明性という概念が丁寧に示されている。また、3年「昆虫の成長やからだのつくり」は、多様な昆虫の例を資料として示し、比較して共通点や差異点を見出すことができるようにしている。</p>	
総合所見	<p>【評価できるところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・問題解決過程や学び方において、各学年の問題解決能力が発揮される内容の構成、多様なものづくりの例示等があり、理科の目標達成が期待できる。</li> </ul>	<p>【さらに充実してほしいところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教材の精選を一層図る。また、発展の内容と資料的な取り扱いの内容の区別を明確にする。</li> </ul>

様式1-2 (選定理由)

1 選定した候補教科用図書

種目	教科書		発行所		教科書名 (シリーズ)
	番号	略称	番号	略称	
理科	11	学図			みんなと学ぶ 小学校 理科

2 選定理由

観点	選定理由	
1 内容の範囲及び程度	<p>○学習指導要領に示す目標、内容の取扱いに従って構成されており、特に観察・実験等の直接体験が重視され、問題解決能力の育成に配慮した単元配列になっている。</p> <p>○小学校理科授業を改善するための視点としての考察の充実、観察・実験の技能や科学用語の定着を図る意図が感じられる。</p> <p>●単元の内容配列として、発熱→つくる電気→ためる電気の配列は、電気の利用という視点から配列をかえた方が望ましい。</p>	
2 内容に関する配慮事項	<p>○本教科書の巻末に、理科学習で身につけさせたい学び方（ノート書き方、予想の立て方）など示すことにより、問題解決の能力を身に付けようとしている。</p> <p>○観察・実験の際に必要な器具、実験の仕方、条件制御の観点を記録する表など分かりやすく明記し、観察・実験の充実を図っている。</p> <p>○内容ごとに既習事項を振り返ったり、発展的な内容を入れたりして、知識・理解の定着を図ろうとしている。</p> <p>●自然の事物・現象から問題を見出し、自ら調べようとする科学の心を育む自由研究の単元が位置づけられていない。</p>	
3 使用上の便宜	<p>○実験器具の目的を明確にし準備物にはチェックボックスを設けている</p> <p>●6年P78は、てこを使う必要性をあまり感じる写真ではない。もっと重たいものを動かそうとしている場面の写真がよい。</p>	
4 印刷、製本等	<p>○印刷にあたっては、写真が鮮明で、特にメダカの誕生の経緯を示す画像は、他社と比較しても分かりやすい。</p> <p>○環境に配慮した紙、植物インクを使用している。</p> <p>●学習問題の記載が奇数ページ（右側）になることが多く、できれば見開きで、問題、実験、結果、考察等が分かる方が望ましい。</p>	
5 教科ごとの選定の観点	<p>○理科の学習と実生活や仕事などが密接につながる活用場面をふんだんに取り入れ、見出した自然のきまりや規則性が日常生活に活用されていることを実感を伴って理解できるように工夫してある。</p> <p>○博物館等の関係機関との連携、ICT機器の利用、事故防止に努める内容がある。</p> <p>●「魚の誕生」と「人の誕生」が離れていたり、単元配列で時期に合わないものがあつたりして、指導しづらい点がある。</p>	
総合所見	<p>【評価できるところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>問題解決の能力を育成するために、意図的に実験、結果、考察、まとめなどの見出しをつくり、チェックできるようにしている点が良い。</li> </ul>	<p>【さらに充実してほしいところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>写真は鮮明であるが、とらえさせたい内容がよく伝わるよう、より効果的な写真の掲載をお願いしたい。また、単元の内容配列や自由研究の位置づけなども改善の視点として検討していただければと思う。</li> </ul>

様式1-2 (選定理由)

1 選定した候補教科用図書

種目	発行所		教科書名 (シリーズ)
	番号	略称	
理科	2	東書	新編新しい理科

2 選定理由

観点	選定理由	
1 内容の範囲及び程度	<p>○学習指導要領に示す目標・内容・内容の取扱いに従って構成され、問題解決能力を育てるような配列になっている。</p> <p>○イラストや写真の提示により自然事象を可視化しイメージしやすくなっている。</p>	
2 内容に関する配慮事項	<p>○単元末「考えよう」による学習内容を活用した振り返りや巻末「ノート書き方や話し合いの仕方」での例示は、言語活動の充実を図れるように工夫されている。</p> <p>○学習課題ごとに「問題」「予想しよう」「計画しよう」「観察・実験」が設定され、また問題解決の段階が読み取れるように示すことで問題解決の能力が身につくよう工夫されている。</p> <p>○目次では「物のせいしつ」「物のはたらき」「生命」「地球」と分けられ、さらに巻末に「たくさんの発見をしたね」でも1年間の学習したことを領域ごとにまとめ、系統立てて理解できるように工夫されている。</p> <p>●巻頭「理科の世界にとび出そう！」での問題解決の学習の流れは4～6年まで全て同じである。各学年で中心的に育成する問題解決の能力を明記することが望ましい。</p> <p>●学習課題によっては「予想しよう」や「計画しよう」が省略されている。問題解決能力育成の面から一貫性があることが望ましい。</p>	
3 使用上の便宜	<p>○単元導入の写真は問題を見出し、活動に生かすことができるように工夫されている。</p> <p>○自然の事物・現象に対する興味・関心を喚起できるような写真・イラストが多く掲載されている。</p>	
4 印刷、製本等	<p>○ユニバーサルデザインフォントを使用し、読みやすい工夫がなされている。</p> <p>●見出しと写真の説明文等の字の大きさが極端に違う。字の大きさのバランスにも配慮することが望まれる。</p>	
5 教科ごとの選定の観点	<p>○3学年1学期は、生活科との関連を考慮し身近な自然を対象とし、五感を使った観察を多く提示している。</p> <p>○全学年で施設の活用として科学館や博物館の紹介をし他機関との連携、協力を図るよう配慮されている。</p> <p>●4年「月や星の動き」では、「月の観察1」で夜の月の観察になっており、観察・記録の仕方を指導しにくい。昼の月の観察・記録をしてから夜の月の観察ができるようにすることが望ましい。</p> <p>●5年「物のとけ方」では、とけた量をスプーン何杯分で示している。定量的な見方の育成や中学校の関連からg(グラム)表示が望ましい。</p>	
総合所見	<p>【評価できるところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>問題解決能力の習得を重視した内容の構成になっている。特に、写真等による事象提示で問題をつくる場面が大切にされている。</li> </ul>	<p>【さらに充実してほしいところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>巻頭「理科の世界にとび出そう！」では、各学年で中心的に育成する問題解決能力を重視した内容にすることが望まれる。</li> </ul>

平成26年7月24日

久留米市教科用図書選定委員会委員長 殿

久留米市教科用図書選定委員会

(生活)科部会

部会長 川島 三重子



平成27年度使用小学校候補教科用図書の選定について (報告)

このことについて、当部会は、下記の部会員で選定した結果を別添のとおり報告します。

記

組 織	所 属	職 名	氏 名
部会長	久留米市立小森野小学校	校 長	川 島 三 重 子
専門委員	久留米市立柴刈小学校	教 頭	橋 本 桂 子
	久留米市立犬塚小学校	主幹教諭	寺 嶋 勲
	久留米市立山川小学校	教 諭	中津瑠 千 恵

様式1-1 (選定の結果及び経緯)

平成27年度使用小学校候補教科用図書の選定について

(生活) 科部会

1 平成27年度使用小学校候補教科用図書について ( 3 ) 種を選定します。

順位付け	教科書 種目	発行所		教科書名 (シリーズ)
		番号	略称	
1	生活	61	啓林館	せいかつ
2	生活	2	東書	新編 新しい生活
3	生活	11	学図	しょうがっこうせいかつ

2 選定の経過

第1回教科等部会 平成26年6月2日(月) 16:15~17:00

- (1) 組織作り
- (2) 日程の確認
- (3) 生活科見本本配布
- (4) 見本本の検討方法及び分担
- (5) 「採択基準」「選定方針」「選定の観点」の明確化及び共通理解

第2回教科等部会 平成26年6月11日(水) 15:30~17:00

- (1) 調査分担学年見本本の報告
- (2) 選定の観点を明確化
- (3) 候補教科用図書の検討

第3回教科等部会 平成26年7月15日(火) 15:00~17:00

- (1) 調査研究協議会調査研究部からの報告
- (2) 学校意見のまとめ
- (3) 候補教科用図書についての検討と選定

第4回教科等部会 平成26年7月23日(水) 15:30~17:00

- (1) 候補教科用図書の検討結果のまとめ
- (2) 候補教科用図書の報告書の作成

様式1-2 (選定理由)

1 選定した候補教科用図書

種目	教科書		発行所		教科書名 (シリーズ)
	番号	略称	番号	略称	
生活	61	啓林館			せいかつ

2 選定理由

観点	選定理由	
1 内容の範囲及び程度	<p>○自分と身近な人々、社会及び自然に、具体的な活動や体験を通して関わることのできる内容になっている。</p> <p>○自分自身や自分の生活について目を向けられる内容になっており、生活上必要な習慣や技能についてもふれられている。</p>	
2 内容に関する配慮事項	<p>○インタビュー活動、発見カード、発表会、〇〇大会等、伝え合いの仕方が多様に紹介しており、言語活動の充実に配慮がある。</p> <p>○植物の栽培に関する単元が、学習する時期に合わせて配列されているのではなく、一つにまとめられている。</p> <p>○車いすや外国の子ども、高齢者との関わりが重視されている。</p> <p>○「きをつけよう」「あぶない」等、安全・衛生面での配慮があるとともに、「いきいきずかん」の中で、乗物の乗り方や手紙の書き方等、生活上必要な習慣や技能に配慮した内容も記載している。</p>	
3 使用上の便宜	<p>○別冊の小冊子「たんけんブック」には図鑑や遊び方がついていて、紐通しの穴も開いており児童が主体的に調べながら活動することができる。さらに、本冊の方に「たんけんブック〇ページ」と記載されているので、活用しやすく配慮されている。</p> <p>○写真に添えられている言葉や吹き出しによって、どんな活動をするのか、どんなことに注意するのか考えながら学習を進めることができ、気付きを促したり、高めたりすることができる。</p> <p>○児童の自筆の観察カード、計画カード、探検メモカード、発見カード等、子どもの目線にたったわかりやすい例示がある。</p>	
4 印刷、製本等	<p>○写真は大きくはっきりしていて分かりやすく、種や実の実際の大きさ、学校の広さ等を実感できるような写真が掲載されている。イラストは優しい色彩で、カラーユニバーサルデザインに配慮して作られている。</p> <p>○環境問題に配慮した植物油インクと再生紙を使っている。</p>	
5 教科ごとの選定の観点	<p>○わくわく(導入)、いきいき(活動や体験)、つたえあおう(伝え合い)という単元の流れが分かる構成になっており、児童の興味・関心を高め、具体的な活動や体験を通して学習が進むようになっている。</p> <p>○自分の町、自分のおもちゃ、わたしの自慢等、自分と身近な人々、社会及び自然との関わり、自分自身や自分の生活について目を向ける内容となっている。</p> <p>●身近にある物などを使った創作物の作り方、家庭生活における仕事の事例がさらに多いと活動が充実する。</p>	
総合所見	<p>【評価できるところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・別冊の「たんけんブック」や活動を促す写真や吹き出しなどがあり、具体的な活動を通して、気付きを深めることができる。</li> <li>・書く、伝え合う等の活動が多く記載されており、言語活動の充実を図る内容である。</li> </ul>	<p>【さらに充実してほしいところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・秋の落ち葉や木の実、身近にある物などを使った創作物の作り方の事例や家庭生活における仕事の事例がさらに多いと活動が充実すると思われる。</li> </ul>

様式 1 - 2 (選定理由)

1 選定した候補教科用図書

種目	発行所		教科書名 (シリーズ)
	番号	略称	
生活	2	東書	新編 新しい生活

2 選定理由

観 点	選 定 理 由	
1 内容の範囲及び程度	<p>○自分と身近な人々、社会及び自然とのかかわりに関心をもって考えることができる活動や体験が重視された内容になっていて、他教科（算数や学活等）との関連が配慮されている。</p> <p>○体の不自由な人のための設備、交通災害や自然災害に対する行動の仕方等についての内容が充実しており、福祉や安全について配慮されている。</p>	
2 内容に関する配慮事項	<p>○1年生の最初に「すたあとぶっく」があり、国語や算数、音楽、図工等の教科との関連を積極的に図る指導ができるよう配慮されている。</p> <p>○繰り返しの公園探検や町探検、園児や1年生、地域の人を招待しての活動など、身近な人々、社会及び自然と直接関わる活動や体験が重視され、関わることの楽しさを実感し、季節による地域の変化を継続的に調べることができる内容になっている。</p> <p>○イラストの中に多様な人（お年寄り、障害のある方、外国の方）を入れ、多くの人と共存する考えが自然に生まれるように工夫されている。</p>	
3 使用上の便宜	<p>○「ずかん」「やくそく」「ポケットずかん」「べんりてちょう」等、主体的な体験活動を支える資料が豊富にある。</p> <p>○挿絵の中に「板書」の例示が所々にあり、計画や準備の仕方やまとめ方について参考にすることができる。</p> <p>○観察記録カードや発見カード、人に伝えるときのパンフレットや新聞、ポスターなどの例示が多様にあり、言語活動の充実への配慮がある。</p> <p>●絵や写真がたくさんあり、情報量が多く、精選の必要がある。</p>	
4 印刷、製本等	<p>○色鮮やかな写真がたくさんあり、カラーユニバーサルデザインに配慮して作られている。</p> <p>○1ページの大きさを変えて重ねて見られる工夫があり、種、芽、花と植物の成長の様子が分かる。</p>	
5 教科ごとの選定の観点	<p>○社会及び自然、人との関わりに関心を持ち、それらに関わる活動や体験を重視した内容になっている。</p> <p>○単元の中に自らの気付きを振り返りながら交流を活発させ、自分の気付きをより高める学習方法（比べる・なかま分け・ランクづけ）や進め方が例として具体的に説明されている。</p>	
総合所見	<p>【評価できるところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「すたあとぶっく」があり、入学当初の学校生活への適応に配慮されている。</li> <li>・活動の様子が多く記載され、活動や体験が重視された内容になっている。</li> </ul>	<p>【さらに充実してほしいところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・絵や写真がたくさんあり、情報量が多いので、精選の必要がある。</li> <li>・切り離して活用する「ポケットずかん」は児童には切りにくく、2年間使うには丈夫でない。</li> </ul>

様式 1 - 2 (選定理由)

1 選定した候補教科用図書

種目	発行所		教科書名 (シリーズ)
	番号	略称 <sup>1)</sup>	
生活	11	学図	しょうがっこう せいかつ

2 選定理由

観点	選定理由	
1 内容の範囲及び程度	<p>○児童の発達段階に応じて、活動や体験の場・活動内容や教材で構成され、広がりや深まりのあるものになっている。</p> <p>○自分の生活について生活上必要な習慣や技能を、学習展開に即して無理なく身に付く内容の程度で構成されている。</p>	
2 内容に関する配慮事項	<p>○探検や取材など体験活動が重視されており、多様な人と関わる楽しさを実感できる内容になっている。</p> <p>●自分で電話をする活動等があげられ、総合的な学習につながる活動になっているが、低学年には難しい活動と思われる。</p> <p>○巻末の「学び方図かん」で表現・交流の仕方等の学び方が分かりやすくまとめられており、人との関わり方や道具の使い方、安全な活動の仕方等、生活上必要な習慣や技能について配慮されている。</p> <p>○肌や髪の色・障害のある人が共に生活している絵や写真があり、人権について配慮されている。</p> <p>○「あそびにいこうよ」では春夏秋冬の遊びがまとめられている。</p> <p>●「あそびにいこうよ」は見通しを持たせやすいが、年間計画に配列する際や指導の際に配慮が必要である。</p> <p>●外来種のアメリカザリガニを取り扱っているので学習後のかえし方に注意等があると環境に配慮したものになると思われる。</p>	
3 使用上の便宜	<p>○挿絵や写真に、多くの吹き出しが付け加えられており、子どもの多様な考えが引き出せるように配慮されている。</p> <p>○季節の遊びやおもちゃ作り等、活動の内容が充実しており、子どもが思いを広げながら活動ができる。</p> <p>○記録カードやお礼の手紙の書き方、工作のヒント等が充実しており、学習・活動の参考になる。</p>	
4 印刷、製本等	<p>○写真が大きく鮮明なものが多く、イラスト等の色調は優しい。</p> <p>○裏表紙に「保護者の方へ」として生活科のねらいや、単元の学習内容が明記されている。</p>	
5 教科ごとの選定の観点	<p>○社会及び自然、人との関わりに関心を持ち、それらに関わる活動や体験を重視した内容になっている。</p> <p>○絵や工作物、観察日記、作文、手紙等、様々な方法で表現できるように配慮されている。</p>	
総合所見	<p>【評価できるところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ひと、もの、こととの関わり等体験活動の充実が図られている。</li> <li>・体験をもとに「話す・聞く・書く」活動の方法や例が充実しており分かりやすく、言語活動の充実が図られる。</li> </ul>	<p>【さらに充実してほしいところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・透過性ある吹き出し部分の文字を見やすく改善してほしい。</li> <li>・小川で生き物を探す活動やインターネットによる情報収集活動については、子ども向け注意や配慮の記載がほしい。</li> <li>・教科書が大きく、引き出しへの出し入れがしにくい。また、他社よりも教科書の重さも重い。</li> </ul>

平成26年7月24日

久留米市教科用図書選定委員会委員長 殿

久留米市教科用図書選定委員会

(音楽)科部会

部会長 原田 恭子



平成27年度使用小学校候補教科用図書の選定について (報告)

このことについて、当部会は、下記の部会員で選定した結果を別添のとおり報告します。

記

組 織	所 属	職 名	氏 名
部会長	高良内小学校	校 長	原田 恭子
専門委員	南小学校	副校長	高木 美晴
	南小学校	教 諭	大津 園子
	大城小学校	教 諭	大塚 恵子

様式 1 - 1 (選定の結果及び経緯)

平成 27 年度使用小学校候補教科用図書の選定について

(音楽) 科部会

1 平成 27 年度使用小学校候補教科用図書について ( 2 ) 種を選定します。

順位付け	教科書 種目	発行所		教科書名 (シリーズ)
		番号	略称	
1	音楽	17	教出	音楽のおくりもの
2	音楽	27	教芸	小学生の音楽
3				

2 選定の経過

第 1 回教科等部会 平成 26 年 6 月 2 日 (月) 16:15~17:00

- (1) 組織作り
- (2) 日程の確認
- (3) 音楽科見本本配布
- (4) 見本本の検討方法及び分担
- (5) 「採択基準」「選定方針」「選定の観点」の明確化及び共通理解

第 2 回教科等部会 平成 26 年 6 月 23 日 (月) 14:00~17:00

- (1) 見本本の検討結果の報告
- (2) 報告結果をもとに、更なる検討
- (3) 選定の観点ごとのまとめ

第 3 回教科等部会 平成 26 年 7 月 15 日 (火) 14:00~17:00

- (1) 調査研究協議会調査研究部会からの報告
- (2) 候補教科用図書についての検討
- (3) 候補教科用図書選定報告書の作成

第 4 回教科等部会 平成 26 年 7 月 22 日 (火) 14:00~17:00

- (1) 学校意見のまとめ
- (2) 候補教科用図書についての検討
- (3) 候補教科用図書選定報告書の検討

様式1-2 (選定理由)

1 選定した候補教科用図書

種目	発行所		教科書名 (シリーズ)
	番号	略称	
音楽	17	教出	音楽のおくりもの

2 選定理由

観 点	選 定 理 由	
1 内容の範囲及び程度	<p>○音楽活動の基礎的な能力を培うと共に、思いや意図をもって表現したり聴いたりするという音楽科の目標が達成できる内容になっている。</p> <p>●上学年の「音楽づくり」は内容がやや難しい。5年『インターロッキング』『ドローン』などの言葉も耳慣れないので、若干抵抗感がある。「器楽表現」の曲がやや難しい。</p>	
2 内容に関する配慮事項	<p>○資料編に「音楽を表すいろいろな言葉」が掲載されており、言語活動が充実できるように配慮されている。</p> <p>○折り込みページの写真が美しく、迫力がある。曲のイメージをふくらませることができる。</p>	
3 使用上の便宜	<p>○「活動のポイント」が各所に示されており音楽表現をどのように工夫すればよいのかヒントになる。また、「音楽のもと」は、教材曲を特徴付ける音楽的要素や仕組みが分かりやすくなっている。</p>	
4 印刷、製本等	<p>○印刷は鮮明で、文字の大きさや字体は適切である。楽譜の大きさも見やすい大きさでよい。</p>	
5 教科ごとの選定の観点	<p>○音から入り、音楽の美しさや楽しさを感じとらせるような工夫が盛りだくさんである。曲想を感じとり歌唱表現や器楽表現を工夫して思いや意図をもって歌ったり演奏したりするようになっている。</p>	
総合所見	<p>【評価できるところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・巻頭に音楽家からのメッセージがあり、音楽が人間にとって大切なものであることや、生涯を通じて音楽と関わることの楽しさが伝わる。音楽のよさや素晴らしさにふれさせたいという意図が伝わる。</li> </ul>	<p>【さらに充実してほしいところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・上学年の「音楽づくり」は内容がやや難しい。5年『インターロッキング』『ドローン』などの言葉も耳慣れないので、今後、改善してもらいたい。</li> </ul>

様式1-2 (選定理由)

1 選定した候補教科用図書

種目	教科書		発行所		教科書名 (シリーズ)
	番号	略称	番号	略称	
音楽	27	教芸			小学生の音楽

2 選定理由

観 点	選 定 理 由	
1 内容の範囲及び程度	<p>○音楽科の目標が達成できる内容になっている</p> <p>●音楽づくりの手順は分かりやすいが、即興表現が少なく音楽づくりの意図が十分生かされていない。また、児童が思いや意図をもって取り組むことができるような音楽づくりの題材が少ない。</p>	
2 内容に関する配慮事項	<p>○題材のねらいや学習活動が児童に分かりやすい言葉で示されている。</p> <p>○巻末の「みんなで楽しく」は、子どもの気持ちに合っている曲が多く、子どもたちが楽しんで歌える。</p> <p>●曲のイメージに合わない挿絵や写真が使われているところがある。また、図形楽譜が多く用いられているが、曲のイメージは伝わりにくい。</p>	
3 使用上の便宜	<p>○目次で学期ごとの学習範囲が示されており、見通しを持つことができる。</p> <p>●3年生以上には、巻末にリコーダーの運指表、和音、音階などがまとめられているが、見開きページに内容が多くやや使いにくい感じがする。</p>	
4 印刷、製本等	<p>○目に優しい落ち着いた淡い色づかいである。</p> <p>●写真や挿絵がやや古い感じがする。また、縦書き歌詞を鮮明にするために周りを白く囲んだ箇所が所々にあるが、やや見づらい。</p>	
5 教科ごとの選定の観点	<p>○活動の仕方が細かく示されているので、指導がしやすい。</p> <p>●曲想から児童が主体的に表現の工夫をしたり、要素とのかかわり合いを感じ取ったりするような働きかけが少ない。</p>	
総合所見	<p>【評価できるところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・題材名、目標、活動のめあてが分かりやすい。</li> <li>・児童が親しみやすい歌唱教材が充実している。</li> </ul>	<p>【さらに充実してほしいところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教材曲のイメージが豊かに広がるような写真や情景画が必要。</li> </ul>

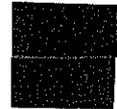
平成26年 7月 23日

久留米市教科用図書選定委員会委員長 殿

久留米市教科用図書選定委員会

(図画工作)科部会

部会長 野口 孝伯



平成27年度使用小学校候補教科用図書の選定について (報告)

このことについて、当部会は、下記の部会員で選定した結果を別添のとおり報告します。

記

組 織	所 属	職 名	氏 名
部会長	浮島小学校	校 長	野口 孝伯
専門委員	鳥飼小学校	教 頭	道井 真二郎
	安武小学校	教 諭	丸山 富代
	大善寺小学校	教 諭	平野 卓

様式 1 - 1 (選定の結果及び経緯)

平成 27 年度使用小学校候補教科用図書の選定について

( 図画工作 ) 科部会

1 平成 27 年度使用小学校候補教科用図書について ( 2 ) 種を選定します。

順位付け	教科書 種目	発行所		教科書名 (シリーズ)
		番号	略称	
1	図画工作	9	開隆堂	図画工作
2	図画工作	116	日文	図画工作

2 選定の経過

第 1 回教科等部会 平成 26 年 6 月 2 日 (月) 15:15~17:00

- (1) 組織作り
- (2) 日程の確認
- (3) 図画工作科見本本配布
- (4) 見本本の検討方法協議及び分担割り
- (5) 「採択基準」「選定方法」「選定の観点」の明確化及び共通理解

第 2 回教科等部会 平成 26 年 6 月 24 日 (火) 14:30~17:00

- (1) 分担学年の報告
- (2) 選定の観点の再確認
- (3) 候補教科用図書についての検討
- (4) 2 種の候補教科書の選定
- (5) 次回 (第 3 回) の部会に向けての確認

第 3 回教科等部会 平成 26 年 7 月 17 日 (木) 16:00~17:00

- (1) 調査研究協議会調査研究部会からの報告
- (2) 候補教科用図書についての検討
- (3) 2 種の候補教科用図書から順位付けの検討
- (4) 次回 (第 4 回) の部会に向けての確認

第 4 回教科等部会 平成 26 年 7 月 22 日 (火) 15:00~17:00

- (1) 学校意見の集約及び検討
- (2) 候補教科用図書の最終選定
- (3) 候補教科用図書の順位付け

様式 1 - 2 (選定理由)

1 選定した候補教科用図書

種目	教科書		発行所		教科書名 (シリーズ)
	番号	略称	番号	略称	
図画工作	9	開隆堂			図画工作

2 選定理由

観 点	選 定 理 由	
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学習指導要領に示す教科及び学年の目標並びに学年の内容に示す事項を不足なく取り上げている。</li> <li>○ 絵や工作に表す題材が多い。</li> <li>○ 鑑賞題材に主発問が掲載され、学習後の鑑賞も大事にされている。</li> </ul>	
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 題材毎に振り返って話し合う4つの観点が明示されており、言語活動への配慮がなされている。</li> <li>○ 題材毎に基本的な作り方の説明が詳しく掲載されている。</li> <li>○ 児童の作品例ごとに題名や子どものつぶやきが吹き出しに示され、作品作りや話し合う言語活動の例となる。</li> <li>● 学年によっては題材があまりよくないものがある。また、学年によっては、技術的に難しいものも見られる。</li> </ul>	
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ A4版で制作されており、見やすく作品例が大きく取り扱われている。</li> <li>○ 目次が見やすく用具・材料やどれとどれが選択題材かわかりやすい。</li> <li>○ 制作の観点や工程が分かりやすく明示されている。</li> <li>● 振り返りが題材ごとに掲載されているが、小さくて見づらい。</li> </ul>	
4 印刷、製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ A4版で制作されており、見やすく作品例が大きく取り扱われている。</li> <li>○ 表紙の子どもの絵が楽しく、興味を引かれる。各題材や作品のレイアウトがきれいで見ていて楽しくなる。</li> <li>○ 印刷は鮮明で、文字の大きさや字体、製本の様式、紙の材質等が適切で蛍光灯の下でも光らず目に優しい。</li> </ul>	
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ [共通事項] が題材名の下に子どもの言葉で分かりやすく示されている。</li> <li>○ 学力(評価)の3観点(記号)や身につけたい力が示され、吹き出しに子どものつぶやきが示されている。</li> <li>○ 題材毎に制作の仕方が詳しく載っており、子ども・教師共に使いやすい。</li> <li>○ 時間数が限られている図工でもできるように題材が工夫されている。</li> <li>○ 発想・偶然を大切にする題材があり、どの子も楽しめる。</li> <li>● 指導内容が明確でないため、教師の教材研究に時間を要する。</li> <li>● 3年生でののこぎり指導は、発達段階から危険性がある。</li> </ul>	
総合所見	<p>【評価できるところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ [共通事項] や「言語活動」が子どもの言葉で分かりやすく示されており、制作の仕方、材料や用具、振り返りも適切に示されており、子どもが自分で使えるだけでなく、教師が指導しやすい教科書になっている。</li> <li>・ 日本や外国の美術作品が大きく掲載され、鑑賞を大事にしている。</li> <li>・ 完成作品だけでなく、活動の過程も大切にしており、身につけさせたい力も明確にしている。</li> <li>・ A4版で作られ、印刷も見やすい。</li> </ul>	<p>【さらに充実してほしいところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 2ページ1題材を増やし、情報量を多く、しかも活動(指導)の焦点化ができる内容にしてほしい。</li> <li>・ 安全面の配慮が必要な題材は、適切に記述してほしい。</li> <li>・ 絵や工作の例示を子どもらしさを大事にしつつ、目的を明確にしてほしい。</li> <li>・ 他教科との関連を更に図ってほしい。</li> <li>・ 振り返り等の文字は大きく、見やすくしてほしい。</li> <li>・ 3年生でののこぎり指導は、発達段階から危険性があり、見直してほしい。</li> </ul>

様式1-2 (選定理由)

1 選定した候補教科用図書

種目	教科書		発行所		教科書名 (シリーズ)
	番号	略称	番号	略称	
図画工作	116	日文			図画工作

2 選定理由

観 点	選 定 理 由	
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学習指導要領に示す教科及び学年の目標並びに学年の内容に示す事項を不足なく取り上げている。</li> <li>○ 工夫された鑑賞題材がある。</li> <li>● 工作に表す題材が少ない。特に、高学年で難しい題材がある。</li> </ul>	
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 4つの観点で活動の目標が書かれていて、児童の活動の指針になる。</li> <li>○ 1題材2ページの提示が多く、巻末に用具の使い方の説明がある。題材によっては作り方が選択できる。</li> <li>○ 子どもの作品例毎に題名や子どものつぶやきが掲載されており、言語活動の工夫がされている。</li> <li>● 題材の例示のレベルがやや高すぎる傾向がある。また、学年によっては似た傾向の工作が多く、題材もよくないものが見られる。</li> </ul>	
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 引き出しに入る大きさで、ページ数が多く、作品例が多い。</li> <li>○ 題材毎に学習のめあてが示されており、目的意識が持てる。</li> <li>○ 題材名の色・デザインがよく、用具・片付け等が題材毎に提示されている。</li> <li>● 高学年が特に文字数が多く、読みづらい。</li> </ul>	
4 印刷、製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ ページ数を多くしたことで、見やすく作品例が多く取り扱われている。</li> <li>○ 目次や各題材でたくさんの写真が使われ、レイアウトも工夫されている。作品下の文字が大きく見やすい。</li> <li>○ 印刷は鮮明で、文字の大きさや字体、製本の様式、紙の材質等が適切である。</li> <li>● 蛍光灯の下では光って見づらい。</li> </ul>	
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ その学習で身につけたい力と「子どものめあて」が示されている。</li> <li>○ 【共通事項】のヒントになる言葉や子どものつぶやきが示されている。</li> <li>○ 各題材の「片付け」や巻末の材料・用具の使い方が分かりやすい。</li> <li>○ 他教科・道徳との関連が図られている。</li> <li>○ デジタルカメラ等を使った題材も掲載されている。</li> <li>○ 絵や工作で技能を必要とする題材があり、内容ある授業が期待できる。</li> <li>● 技能を必要とする題材は、子どもの柔軟な発想が出来にくくなる心配がある。</li> <li>● 題材のレベルが高いものや版表現が発達段階に合わないものもある。</li> </ul>	
総合所見	<p>【評価できるところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・【共通事項】や「言語活動」が示され、用具の活用や安全面にも配慮があり、題材の内容が良いものが多い。</li> <li>・2ページ1題材が多く、めあての提示により活動(指導)の焦点化ができる。他教科・道徳との関連も図れる。</li> <li>・子どもが手にとって作ってみたいと思う教科書である。親しみをもてる。</li> <li>・日本や外国の美術作品が大きく掲載され、動作化等で参加しやすい。</li> <li>・A4版より小さく引き出しに入り、印刷・製本も明るく丁寧である。</li> </ul>	<p>【さらに充実してほしいところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・工作に表す題材が少ない。特に、高学年で難しい題材がある。</li> <li>・題材の例示レベルがやや高すぎる傾向がある。ただ、高学年は発想や偶然を大事にした題材や準備が難しい題材が多い傾向が見られる。版表現が発達段階に合わないものもある。</li> <li>・制作の過程を各題材に加えてほしい。また、子どもの制作や作品についてのコメントを吹き出しで示してほしい。</li> <li>・印刷は鮮明だが、蛍光灯の下で光って見づらい。高学年の文字数が多い。</li> </ul>

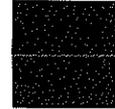
平成26年 7月24日

久留米市教科用図書選定委員会委員長 殿

久留米市教科用図書選定委員会

( 家庭 ) 科部会

部会長 堀 民子



平成27年度使用小学校候補教科用図書の選定について (報告)

このことについて、当部会は、下記の部会員で選定した結果を別添のとおり報告します。

記

組 織	所 属	職 名	氏 名
部会長	山川小学校	校 長	堀 民子
専門委員	篠山小学校	教 頭	目野 美紀
	西牟田小学校	教 諭	永尾 友美
	東国分小学校	教 諭	後藤 和歌子

様式 1 - 1 (選定の結果及び経緯)

平成 27 年度使用小学校候補教科用図書の選定について

( 家 庭 ) 科部会

1 平成 27 年度使用小学校候補教科用図書について ( 2 ) 種を選定します。

順位付け	教科書 種目	発行所		教科書名 (シリーズ)
		番号	略称	
1	家庭	9	開隆堂	小学校わたしたちの家庭科
2	家庭	2	東書	新編 新しい家庭

2 選定の経過

第 1 回教科等部会 平成 26 年 6 月 2 日 ( 月 ) 16 : 15 ~ 17 : 00

- (1) 組織作り
- (2) 日程の確認
- (3) 家庭科見本本配布
- (4) 見本本の検討方法及び分担
- (5) 「採択基準」「選定方針」「選定の観点」の明確化及び共通理解

第 2 回教科等部会 平成 26 年 6 月 24 日 ( 火 ) 15 : 00 ~ 17 : 00

- (1) 分担内容の報告
- (2) 選定の観点の明確化
- (3) 候補教科用図書についての検討
- (4) 2 種の候補教科書の選定

第 3 回教科等部会 平成 26 年 7 月 15 日 ( 火 ) 16 : 00 ~ 17 : 00

- (1) 調査研究協議会調査研究部会からの報告
- (2) 学校意見のまとめ
- (3) 候補教科用図書についての検討
- (4) 候補教科用図書の選定

第 4 回教科等部会 平成 26 年 7 月 24 日 ( 木 ) 15 : 00 ~ 17 : 00

- (1) 候補教科用図書選定報告書の検討
- (2) 候補教科用図書選定報告書の作成

様式 1 - 2 (選定理由)

1 選定した候補教科用図書

教科書 種目	発行所		教科書名 (シリーズ)
	番号	略称	
家庭	9	開隆堂	小学校わたしたちの家庭科

2 選定理由

観 点	選 定 理 由
1 内容の範囲及び程度	<p>○学習指導要領の目標・内容を不足なく取り上げ、目標達成の内容になっており、基礎的・基本的な知識・技能の定着や課題解決能力を育てる内容になっている。</p> <p>●カフェエプロンは、6年生の製作例で扱われているが、5年生の内容でもよいのではないかと思われる。</p>
2 内容に関する配慮事項	<p>○5年10題材(60時間)、6年7題材(55時間)の配列がなされ、系統的・発展的な内容を考慮したバランスの良い題材配列になっている。</p> <p>○各題材が学習のめあてから始まり、「考えよう」「調べよう」で課題が設定され、「できたかな」で、基礎基本の事項をチェックし、主体的な学習が行えるように配慮されている。また、言語活動の充実のための家庭科用語や一口メモや振り返り等の設定がある。</p> <p>○調理実習など見開きのページで学習内容が展開し、見通しをもって学習を進めることができる。</p>
3 使用上の便宜	<p>○A B C Dの内容を視覚的に表すカラーのインデックスの工夫がある。</p> <p>○各題材の1ページ目や実習の説明等、写真が効果的に使用されている。</p> <p>○家庭実践や発展的な内容を「チャレンジコーナー」として明示している。</p>
4 印刷、製本等	<p>○色使いがはっきりしており文字や写真の印刷が鮮明で見やすい。</p> <p>○調理や活動等における言葉を太字にし、大事な言葉の意味を捉えやすい。</p> <p>○裏表紙に野菜の切り方が示されているのは調理実習の際に使いやすい。</p> <p>●詳しい説明がなされているが、文字が小さい部分がある。</p>
5 教科ごとの選定の観点	<p>○基礎的・基本的な内容が確実に盛り込まれ内容が充実しており、家庭生活でも活用できるような工夫がされている。また、安全・防災・環境・教科関連など特定マークで分かりやすい説明がある。</p> <p>○今回の改定で五大栄養素の基礎的事項を扱うことになり、その説明が文と絵で分かりやすく明記されている。</p> <p>○2学年を通してつける力の表示がなされ、自分の成長を考えることが学習全体を貫く内容になっている。また、そこに家族との関わりや家族の一員としてという視点が明確に表れている。さらに、地域との関わりにもふれている。</p> <p>●家庭科室は、5、6年生が主に使用することを考えると、2学年において、同じ時期に同じ内容が重複することが懸念される。</p>
総合所見	<p>【評価できるところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・巻頭で2年間の家庭科学習の見通しをもつことができ、自己の成長を実感する工夫として振り返るページを設けている。</li> <li>・製作や調理に関するページの構成に統一感があり見やすい。</li> </ul> <p>【さらに充実してほしいところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの実態によっては、情報が多すぎる場合も考えられるので、精選する必要がある。</li> </ul>

様式1-2 (選定理由)

1 選定した候補教科用図書

種目	発行所		教科書名 (シリーズ)
	番号	略称	
家庭	2	東書	新編 新しい家庭

2 選定理由

観 点	選 定 理 由	
1 内容の範囲及び程度	<p>○学習指導要領の目標・内容を不足なく取り上げ、目標達成の内容になっており、かつ問題解決的な学習を意識した内容になっており、学年の発達段階に適應している。</p> <p>○整理整頓、掃除、ものを生かしてごみを減らすを一題材として扱っている。</p> <p>●ご飯とみそ汁は秋～冬(新米の季節)の方が望ましい。</p>	
2 内容に関する配慮事項	<p>○各題材が3つの段階で展開し、「DO」の設定により課題解決を図りながら学習を進め、「ふり返し」で学習の振り返りをするような配慮がされている。また、活動内容が明確で言語活動の充実についての工夫がある。</p> <p>○巻末拡大版で右利き左利きの写真での説明があり、個に応じた指導への配慮がされている。</p> <p>●5年生3学期にミシンのみ、6年生で住まい方が2題材という配列は、偏りがあると考えられる。</p>	
3 使用上の便宜	<p>○発展的な内容を「資料」として取り上げている。</p> <p>○ミシンの名称等、学校で使用している物に近い絵のため分かりやすい。</p> <p>●他学年のどの教科、領域と関連しているか示してあるが分かりづらい。</p>	
4 印刷、製本等	<p>○A B C Dの内容毎に色分けされた題字やラインがよい。</p> <p>●教科書体ではない字体であり、印字が薄い。</p> <p>●調理に関して、1つ1つ大きく分かりやすいが、写真ではなく絵やキャラクターが多く、野菜などの変化や状態が分かりづらい部分がある。</p>	
5 教科ごとの選定の観点	<p>○小題材名に工夫があり、学習に興味関心が持てるようになっており、観察の記録や自分の考え等を直接記入できる工夫がなされている。</p> <p>○「成長の記録」を設け、2年間を通して自分の成長が見えたり振り返ったりすることができる。成長する自分を視覚的に捉えることができる。</p> <p>○安全・環境・日々の備え(防災)についてのマークを設け、事故防止や安全等に対する内容が明記されている。</p> <p>●栄養素について、3つのグループ・6つの食品群としてよりも、五大栄養素をさらに意識づけるような取り扱いがよい。</p>	
総合所見	<p>【評価できるところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「いつも確かめよう」のコーナーで、基礎的・基本的な内容のポイントを確認でき、習得に役立つ。</li> <li>・「日本の伝統」は幅広い知識を、「プロに聞く」はキャリア教育に対応している。</li> </ul>	<p>【さらに充実してほしいところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学年の系統性・発展性を考えた題材配列を検討する必要がある。</li> </ul>

様式1 (教科等部会長からの報告書)

平成26年7月25日

久留米市教科用図書選定委員会委員長 殿

久留米市教科用図書選定委員会

( 体育 ) 科部会

部会長 秋 野 友 宏

平成27年度使用小学校候補教科用図書の選定について (報告)

このことについて、当部会は、下記の部会員で選定した結果を別添のとおり報告します。

記

組 織	所 属	職 名	氏 名
部会長	久留米市立青木小学校	校 長	秋 野 友 宏
専門委員	久留米市立大橋小学校	教 頭	江 藤 徹
	久留米市立鳥飼小学校	教 諭	水 城 哲 良
	久留米市立合川小学校	教 諭	野 口 真由美

様式 1 - 1 (選定の結果及び経緯)

平成 27 年度使用小学校候補教科用図書の選定について

( 体 育 ) 科部会

1 平成 27 年度使用小学校候補教科用図書について ( 3 ) 種を選定します。

順位付け	教科書 種目	発行所		教科書名 (シリーズ)
		番 号	略 称	
1	保 健	208	光 文	新版 小学保健
2	保 健	2	東 書	新編 新しい保健
3	保 健	224	学 研	新・みんなの保健

2 選定の経過

第 1 回教科等部会 平成 26 年 6 月 2 日 ( 月 ) 16 : 15 ~ 17 : 00

- (1) 組織作り
- (2) 日程の確認
- (3) 体育科 (保健) 見本本配付
- (4) 見本本の検討方法及び分担
- (5) 「採択基準」「選定方針」「選定の観点」の明確化及び共通理解

第 2 回教科等部会 平成 26 年 6 月 24 日 ( 火 ) 15 : 00 ~ 17 : 00

- (1) 分担学年の報告
- (2) 設定の観点の明確化
- (3) 候補教科用図書についての検討

第 3 回教科等部会 平成 26 年 7 月 11 日 ( 金 ) 15 : 00 ~ 17 : 00

- (1) 学校意見のまとめ
- (2) 調査研究協議会調査研究部会からの報告
- (3) 3 種の候補教科用図書の選定

第 4 回教科等部会 平成 26 年 7 月 22 日 ( 火 ) 14 : 00 ~ 17 : 00

- (1) 学校意見のまとめ
- (2) 3 種の候補教科用図書についての検討

様式 1 - 2 (選定理由)

1 選定した候補教科用図書

種目	発行所		教科書名 (シリーズ)
	番号	略称	
保健	208	光文	新版 小学保健

2 選定理由

観 点	選 定 理 由	
1 内容の範囲及び程度	<p>○学習指導要領に示されている目標・内容を過不足なく取り上げており、発達段階を踏まえて体系化を図った内容となっている。</p> <p>○防災教育の充実の面から発展的内容として、地震や津波から身を守る対処法について具体的・実践的な取り扱いをしている。</p> <p>○けがの防止では、危険の予測を学習課題にあげ、交通事故の防止では、自動車の内輪差や死角等について丁寧な説明がされている。</p>	
2 内容に関する配慮事項	<p>○分かりやすい学習課題が提示され、児童の自主的・自発的な学習を促す構成になっている。</p> <p>○「学んだことをあてはめよう」では、児童の思考・判断を促す書く活動が効果的に提示されている。</p> <p>○習得すべき学習内容が明確化され、これらを活用する思考力・判断力等が育成できるよう配慮されている。</p>	
3 使用上の便宜	<p>○児童の身近な生活場面から課題を見だし、学習内容が整理され、実践的に理解しやすい構成になっている。</p> <p>○分かりやすく簡潔な表記・表現で、また挿絵、図、写真等が鮮明で、学習の深まりに有効に働くよう配置されている。</p> <p>●自分の考えを書き込むスペースが広がるとさらに活用が効く。</p>	
4 印刷、製本等	<p>○学習で大切なところは、ゴシックの太字で表記され、児童が意識して学習に取り組むことができるようになっている。</p> <p>○印刷は鮮明で、色づかいも目にやさしく見やすい配色となっている。</p>	
5 教科ごとの選定の観点	<p>○実習、実験などを取り入れ、習得した知識を活用し、思考力・判断力等の育成につなぐ構成になっている。</p> <p>○食事・運動・休養及び睡眠の内容について詳しく説明がなされている。特に、食育については学校給食との関連を含めた内容となっている。</p>	
総合所見	<p>【評価できるところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・内容を精選し、重点化を図った取り扱いをしている。</li> <li>・児童に分かりやすい学習課題を設定し、児童の主体的な学習を促す構成になっている。</li> </ul>	<p>【さらに充実してほしいところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童の考えを書き込むスペースが広がるとさらによい。</li> </ul>

様式1-2 (選定理由)

1 選定した候補教科用図書

種目	教科書	発行所		教科書名 (シリーズ)
		番号	略称	
保健		2	東書	新編 新しい保健

2 選定理由

観 点	選 定 理 由	
1 内容の範囲及び程度	<p>○学習指導要領に示されている目標・内容を過不足なく取り上げており、発達段階を踏まえて、体系化を図った内容となっている。</p> <p>○「けがの防止」の内容として、自然災害によるけがの防止を新しく取り上げ、事例をもとに危険から身を守る学習を仕組んでいる。</p>	
2 内容に関する配慮事項	<p>○「ふり返ってみよう」「話し合ってみよう」「活用して深めよう」「考えてみよう」等の学習活動が提示され、話し合い活動を促す工夫がなされている。</p> <p>○「学習をふり返ろう」のまとめのページがあり、今後の生活につなげる構成の工夫がなされている。</p> <p>●「交通事故の防止」の学習において、自動車の「内輪差」や「死角」についての説明がないなど、関連する内容が少し不足している。</p>	
3 使用上の便宜	<p>○教科書に書き込むスペースが多く設定してあり、自分の考えを深めることのできる工夫がなされている。</p> <p>○「まめちしき」として、知っておくと役立つことが記載されている。</p> <p>●「ひろげよう」の発展の資料は、ページを別にせず、本文と合わせて取り扱った方が活用しやすい。</p>	
4 印刷、製本等	<p>○印刷は鮮明で目に優しく適切であり、写真や資料も見やすい。</p> <p>○文字の大きさ、字体、行間とも児童の発達段階にあった構成となっている。</p>	
5 教科ごとの選定の観点	<p>○実習、実験など体験的活動を取り入れ、実感的に内容を理解できるとともに、習得した知識を活用し、思考力・判断力・表現力の育成につなぐ構成となっている。</p> <p>●食育に関する内容はあるが、学校給食との関連がはっきりしない。</p>	
総合所見	<p>【評価できるところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・内容構成が簡明で、学習活動がはっきり示されているので、学習に取り組みやすい。</li> <li>・学習ノートとしても活用できる。</li> </ul>	<p>【さらに充実してほしいところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・防災を含めたけがの防止の内容の充実が必要ととらえている。</li> <li>・発展内容を本文に入れ、学習の流れを分かりやすくする構成の工夫が必要である。</li> </ul>

様式 1 - 2 (選定理由)

1 選定した候補教科用図書

種目	発行所		教科書名 (シリーズ)
	番号	略称	
保健	224	学研	新・みんなの保健

2 選定理由

観点	選定理由	
1 内容の範囲及び程度	<p>○学習指導要領に示されている目標・内容を過不足なく取り上げており、発達段階を踏まえて、体系化を図った内容となっている。</p> <p>○「けがの防止」の発展として、地震やその他の自然災害についての資料が、2ページに渡って詳しく掲載されている。</p> <p>●自然災害が起きた時の対処の仕方についての資料が少ない。</p>	
2 内容に関する配慮事項	<p>○「ここで学ぶこと」欄を設け、学習課題を明確に示す工夫をしている。</p> <p>○学習のまとめとして各章の最後に、学習を振り返るチェック項目と、自分の考えを書く活動が位置づけられている。</p> <p>●資料のグラフが、他社より古いものが使われている(5・6年P10)</p>	
3 使用上の便宜	<p>○一単位時間2ページで構成され、使いやすい工夫がなされている。</p> <p>○「学習のまとめ」のページが随所にあり、今後の生活につなげる工夫がなされている。また、「もっと知りたい・調べたい」ページでは、児童に興味をもたせる資料が豊富に掲載されている。</p> <p>●学習内容のポイントが一目で分かる工夫が欲しい。</p>	
4 印刷、製本等	<p>○A4サイズであり、資料が豊富に掲載されている。また、カラー印刷が鮮明で、図や写真が見やすくなっている。</p> <p>●文字のバランスが悪く、小さく読みづらい箇所がある。</p>	
5 教科ごとの選定の観点	<p>○実習、実験など体験的活動を取り入れ、実感的に内容を理解できるとともに、習得した知識を活用し、思考力・判断力・表現力の育成につながる構成となっている。</p> <p>○食事、運動、休養及び睡眠の内容について詳しく説明されている。特に、食育については、学校給食との関連も含めた内容となっている。</p>	
総合所見	<p>【評価できるところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の生活を振り返ることで、学習課題をもち、習得した知識を活用する学習になっている。</li> <li>・話し合いや記述、発表等の言語活動を重視している。</li> </ul>	<p>【さらに充実してほしいところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習内容を焦点化して、内容構成を簡明にし、学習活動を展開できるようにする。</li> <li>・学習内容のポイントを太字や枠囲み等で、はっきり示す。</li> </ul>

平成26年7月25日

久留米市教科用図書選定委員会委員長 殿

久留米市教科用図書選定委員会

特別支援教育部会

部会長 松本 良一

平成27年度使用久留米特別支援学校小学部・小学校特別支援学級候補教科用図書の  
選定について (報告)

このことについて、当部会は、下記の部会員で選定した結果を別添のとおり報告します。

記

組 織	所 属	職 名	氏 名
部会長	久留米市立久留米特別支援学校	校 長	松本 良一
専門委員	久留米市立大善寺小学校	教 頭	大久保 美加
	久留米市立城島小学校	主幹教諭	原田 敏男
	久留米市立長門石小学校	教 諭	松本 周子

## 様式1-1 (選定の結果及び経緯)

平成27年度使用久留米特別支援学校小学部・小学校特別支援学級候補教科用図書の選定について  
特別支援教育部会

### 1 教科用図書の選定

#### (1) 法令による規定

特別支援学校や特別支援学級には障害の状態により当該学年の学習内容を理解することが困難な児童生徒が在籍しているため、その教育に関して、学校教育法施行規則において「必要に応じて特別の教育課程によることができる」と規定されている。この特別の教育課程を編成して指導を行う場合、「文部科学大臣の検定を経た教科用図書を使用することが適当でない場合は、学校の設置者の定めるところにより、他の適切な教科用図書を使用することができる」と定められている。

この「他の適切な教科用図書」とは、学校教育法附則第9条で、「特別支援学校等においては文部科学大臣の検定済み又は文部科学省著作の教科用図書以外の教科用図書を使用することができる」と規定されているもので、主に、文部科学省から出されている「一般図書一覧」に掲載されている図書のことである。

#### (2) 選定の考え方

久留米特別支援学校小学部及び久留米市立小学校特別支援学級において使用する教科用図書は、児童一人一人の障害の状態や発達段階などが異なることから、統一したものを選定することは適切ではない。

そこで、久留米市立小学校特別支援学級で使用する教科用図書については、以下の考え方で選定することが望ましい。

- ① 当該学年用の検定教科用図書から選定する。
- ② ①を使用することが適切でない場合は、下学年用検定教科用図書や文部科学省著作教科書から選定する。
- ③ ②を使用することが適切でない場合は、一般図書から選定する。

なお、別紙様式1-2を参考資料としてあげているが、選定しようとする教科用図書を限定するものではない。選定に当たっては、これらの資料を参考に、当該校の校長と市教育委員会が十分に協議することが望ましい。

久留米特別支援学校小学部で使用する教科用図書については、学校意見のまとめ（別紙様式1-3）のとおり選定することが望ましい。

### 2 選定の経過

- 6月2日（月）久留米市教科用図書選定委員会（第1回） 久留米市民会館第一会議室
  - ・教科用図書選定のスケジュール等の確認
- 6月24日（火）第1回選定部会 福岡県立福岡高等視覚特別支援学校
  - ・学校教育法附則第9条に規定する教科用図書選定の観点の確認
  - ・学校教育法附則第9条に規定する教科用図書（一般図書）の閲覧及び調査研究
  - ・文部科学省著作教科書（知的障害特別支援学校用）の調査研究
- 7月16日（水）第2回選定部会 久留米特別支援学校校長室
  - ・学校教育法附則第9条に規定する教科用図書（一般図書）の参考資料（別紙様式1-2）作成
  - ・文部科学省著作教科書（知的障害特別支援学校用）の参考資料（別紙様式1-2）作成
- 7月22日（火）第3回選定部会 久留米市教育センター会議室
  - ・部会報告書の取りまとめ及び報告内容の確認
- 7月25日（金）報告書提出

参考資料

小学校特別支援学級教科用図書を選定する際の参考資料

	種目	種類	教科書名	様式1-2
低学年	国語	文部科学省著作教科書	こくご☆	○
	算数	文部科学省著作教科書	さんすう☆	○
	生活	一般図書	「たのしいこうさくきょうしつ」	○
		一般図書	「子どものマナー図鑑(1)」	○
	音楽	文部科学省著作教科	おんがく☆	○
		検定教科用図書	当該学年の教科用図書	—
	図画工作	検定教科用図書	当該学年の教科用図書	—
一般図書		遊びの絵本シリーズ⑦「クレヨンあそび」	○	
中学年	国語	文部科学省著作教科書	こくご☆☆	○
	算数	文部科学省著作教科書	さんすう☆☆(1)・さんすう☆☆(2)	○
	社会	一般図書	「マークのずかん」	○
	理科	一般図書	「やさいのうえかたそだてかた」	○
	音楽	文部科学省著作教科書	おんがく☆☆	○
		検定教科用図書	当該学年の教科用図書	—
	図画工作	検定教科用図書	当該学年の教科用図書	—
		一般図書	あそびのおうさまずかん12リサイクルこうさく	○
保健	検定教科用図書	当該学年の教科用図書	—	
高学年	国語	文部科学省著作教科書	こくご☆☆☆	○
	算数	文部科学省著作教科書	さんすう☆☆☆	○
		一般図書	「かずのえほん」	○
	社会	一般図書	「町たんけん はたらく人みつけた」	○
	理科	一般図書	「あそびのおうさまずかん1 からだ」	○
	音楽	文部科学省著作教科書	おんがく☆☆☆	○
		検定教科用図書	当該学年の教科用図書	—
	図画工作	検定教科用図書	当該学年の教科用図書	—
		一般図書	やさしいてづくりのプレゼント	○
	家庭	一般図書	「朝ごはんつくろう！」	○
検定教科用図書		当該学年の教科用図書	—	
保健	検定教科用図書	当該学年の教科用図書	—	

音楽、図画工作、家庭については、多くの特別支援学級で通常の学級との交流及び共同学習が実施されており、通常の学級と同様の教科用図書を選定することもできる。また、保健については、ほとんどの特別支援学級で交流及び共同学習が実施されており、通常の学級と同様の教科用図書を選定することが望ましい。

様式 1-2

調査教科書

種目	教科書	発 行 者		教科書名 (シリーズ)
		番 号	略 称	
特別支援		C-111	東書	こくご☆

項目・観点	調査の結果
1 内容の範囲及び程度	○児童にとって身近で関心のある食べ物や乗り物が取り上げられ、「何が出てくるかな？」と想像をふくらませる内容となっている。
	○児童に身近で興味のあるイラストや写真が掲載され、文字や読むことに興味・関心をもつことができる内容になっている。
	○簡単な言葉の繰り返しで、読み物を楽しむことができる。
2 内容に関する配慮事項	○絵や実物の写真、音や鳴き声等を用い、児童の実生活から新たな気づきを引き出し、発展的に学習することを通して、身近な言語生活への興味・関心を高めることができる内容になっている。
	○「書く」ことへの興味を高め、姿勢や持ち方にこだわらず、いろいろな筆記用具を使って、自由に書くことに親しむことができる。
3 使用上の便宜	○見開きで色使いを明確に分けて使い、四季のイメージを持ちやすい。
	○登場人物の表情に工夫があり、簡単な言葉で書かれている。
	○内容を繰り返し楽しめ、文字の大きさや量も適切である。
4 印刷、製本等	○表紙も丈夫で、紙質、印刷の美しさも、児童が興味をもち、取り扱いやすいものになっている。
	○シンプルで色使いも柔らかく、情報に注目しやすい。
5 教科ごとの選定の観点	○児童にとって身近な食べ物や興味のある乗り物が掲載され、教師や友達とやりとりをし見聞きしたことを簡単な言葉で話すことができる。
	○繰り返しの物語を通して想像をふくらませることができる。いろいろな事物や事柄への注目や、表情等から、人物の様子や気持ちに気づいていくことができるような工夫がされている。
特徴及び長所	
○「日常生活の指導」「遊びの指導」「生活単元学習」等の教科等を合わせた指導と関連させた年間計画を作成することで、より有効な学習内容にすることができる。	
○身近な生活や人物との関わりが中心であり、コミュニケーションを高めることができる。白抜きにされているところでは、想像することが苦手な児童にとっても、手がかりとなって楽しめる工夫がされている。	

様式 1-2

調査教科書

種目	教科書	発行者		教科書名(シリーズ)
		番号	略称	
特別支援		算数C-111	文部科学省	さんすう☆

項目・観点	調査の結果
1 内容の範囲及び程度	○生活経験に基づく事象が取り上げられ、挿絵のみでつくられているため、日常生活に必要な基礎的な数量や図形に興味や意欲がもてる。
	○具体物が分かり、見分けたり、分類したりすることや身近にある具体物を数えたりすることに適している。
2 内容に関する配慮事項	○挿絵のみで構成されているため、担任が算数科の内容から児童の実態を十分に把握し、学習のねらいを焦点化させておく必要がある。
	○身近にある具体物を日常場面に関連付けて登場させることで、教具をったり、具体物を操作したりすることなどに興味をもち、自分の手足や身体全体を使って活動することにつながりやすい。
3 使用上の便宜	○A4版縦開き型の見開きページで学習展開できるようになっている。
	○巻末資料に学習で使う切り取りできる絵カードが付いていたり、開く挿絵と答えのシートがあったり、自己評価できるようになっている。
4 印刷、製本等	○全ページカラー刷りで挿絵も大きく描かれていて見やすい。
	○表紙、頁ともに、通常学級に似たつくりとともに、自己評価できるシートなどがあるつくりが改善されている。
5 教科ごとの選定の観点	○学校生活から家での日常生活へひろがる挿絵の中で、日常生活の場面に必要な基礎的な数量や図形に関する学習が展開しやすい。
	○プール、ボーリングゲーム、型抜き、買い物など身近な教材・教具がたくさん例示してあり、具体的な算数的活動の展開が図りやすい。
	○見開きのページで学習展開しやすい
特徴及び長所	
○学校生活から日常生活へひろがる挿絵の中で、日常生活の場面に必要な基礎的な数量や図形に関する学習が展開しやすい。	
○具体的な操作を通して学習できるように、挿絵が開いたり、透明シートを動かしたりして自己評価でき、何回も挑戦できるつくりの工夫がある。	
○絵本のようなつくりで、多様な場面を想定し児童と楽しく学習することができる。	

様式 1-2

調査教科書	教科書 種目	発行者		教科書名(シリーズ)
		番号	略称	
	特別支援	11-1 C01	さ・え・ら 書房	たのしい こうさくきょうしつ(生活)

項目・観点	調査の結果
1 内容の範囲及び程度	○身近な材料を使った工作で、児童が楽しみながら作ったり遊んだりできる工作が紹介されている。
	○描いたり、切ったり、テープで貼ったりと、様々な活動があり、内容の程度も、簡単なものからやや技術がいるものまで様々である。
2 内容に関する配慮事項	○制作の工程が少なく、短時間で簡単に作ることができる。
	○身近ないくつかの材料で作ることができ、準備が簡単である。
	○作って遊べるので、制作意欲が高まり、友だちと一緒に作って、遊ぶことができる。
3 使用上の便宜	○できあがりの写真があり、児童が目標や見通しをもって制作することができる。
	○作り方が、絵と短い文章で示されており、児童に提示できる。
4 印刷、製本等	○印刷・製本の程度は適当である。
	○紙質もしっかりしており、何度もページをめくりながら、作り方を調べて作ることができる。
5 教科ごとの選定の観点	○「遊ぶ」ために、友だちと会話をしながら様々な操作をして活動し、楽しく遊んだ後には、後始末をするという一連の学習ができる。
	○友だちと同じ場所で、役割を分担したり、教えたり手伝ったりしながら作り、一緒に作ったもので遊ぶことができる。
特徴及び長所	
○「目次」が絵と名前で見やすく、どれを作ろうかと友だちと相談して楽しむことができる。	
○制作工程が少なく、簡単に作ることができ、楽しく遊ぶことができる。	
○イラストと写真で作り方の説明が分かりやすく、子どもたちが「作ってみたい」という気持ちにさせる構成である。	

様式 1-2

調査教科書

種目	教科書	発行者		教科書名(シリーズ)
		番号	略称	
特別支援		06-1 Z01	偕成社	子どものマナー図鑑(1) ふだんの生活のマナー (生活)

項目・観点	調査の結果
1 内容の範囲及び程度	○児童の発達段階に応じて家庭生活におけるマナーについて説明しており、児童の自立に必要な内容である。
	○基本的な生活習慣や集団生活の内容で構成されている。
2 内容に関する配慮事項	○「そうじ」「せんたく」「かいもの」などの具体的な場面を設定し、児童が進んで行うためにイラストや言葉で手順を示している。
	○場面ごとの気持ちが分かりやすいよう、様々な表情の挿絵が使われている。正しい行動ができている時の表情が笑顔で安心感を与える。
3 使用上の便宜	○家庭生活でのマナーについて、多様な内容を絵と文で示しており、絵本として見せながら説明をしたり、児童の実態に応じて必要な内容を選択して指導したりすることができる。
4 印刷、製本等	○印刷、製本が丁寧であり、色合いが柔らかく、児童の目にやさしい。
	○紙質もよく、厚さや手触りがよい。
5 教科ごとの選定の観点	○あいさつや身近な人との会話についての内容をロールプレイで行なうなどして、コミュニケーション力を育成することができる。
	○「買い物」では、様々な場所での買い物場面が示されており、買い物に必要な手順や言葉などを分かりやすく学ぶことができる。
	○お風呂やトイレの使い方やマナーについて学ぶことができる。
特徴及び長所	
○児童の生活の充実につながる内容が盛り込まれており、実践への意欲を高めることができる。	
○基本的な生活習慣を絵や文で説明しており、児童が視覚的にとらえることができる。	
○困っている顔や安心している顔などの表情と場面の状況が結びつけやすく、各場面での望ましい行動とそうでない行動について理解しやすい。	

様式 1-2

調査教科書

種目	教科書	発行者		教科書名(シリーズ)
		番号	略称	
特別支援		音楽C-111	東書	おんがく☆

項目・観点	調査の結果
1 内容の範囲及び程度	○教科の内容達成に結びつく内容になっている。
	○児童の発達段階に適応し、季節やテーマを意識して構成されている。
	○目標及び1段階の内容に示す事項を不足なく取り上げている。
	(57曲の構成・鑑賞曲6曲) …ガボット・メヌエット・おどるこねこ他
2 内容に関する配慮事項	○1段階から3段階相互の関連を図り、系統的・発展的な指導ができるよう取り上げている。
	○歌遊びなどの身体表現を多く取り入れている。
	○児童の興味・関心を生かした楽しい音楽活動ができるような内容になっている。
3 使用上の便宜	○いろいろなタッチの挿絵があり、楽しく見ることができる。
	○情報が多いので、子どもの実態に応じて精選して使うようにする。
	○楽曲の題名が左上に配置されているので挿絵を邪魔しない。
4 印刷、製本等	○印刷が鮮明で、色も明るく目にやさしい。
	○表紙、裏表紙は、光沢があり紙も厚く丈夫である。
	○製本がしっかりしていて児童が持ちやすい。
5 教科ごとの選定の観点	○目標達成に適切な内容になっている。
	○教科や行事と関連させて指導できるよう配慮されている。
	○全98ページで挿絵が分かりやすく、絵から音楽を想像できる。
特徴及び長所	
○挿絵が鮮明で大きく全面に配置され、児童の興味関心を促すように配置されている。	
○学習内容が細かく分かるので、子どもたちと一緒に見通しを持って学習をすることができる。	

様式 1-2

調査教科書

教科書 種目	発 行 者		教科書名 (シリーズ)
	番 号	略 称	
特別支援	02-1 A07	岩崎書店	遊びの絵本シリーズ⑦ 「クレヨン あそび」 (教科：図画工作)

項目・観点	調 査 の 結 果
1 内容の範囲及び程度	<p>○いろいろな材料や用具を工夫し、楽しく、親しみながら使うことを通して楽しく造形遊びを行うことができる。</p> <p>○ものを作る（表現する）遊びを通して、児童自身が工夫し、発見する喜びを見つけ、創造性や自主性を身に付けていくという内容が含まれている。</p>
2 内容に関する配慮事項	<p>○こする、ヒモを使って、削って描く等、線の太さや形、描き方などを多様な表現方法で例示されており、児童の発達段階に応じた内容の構成に配慮されている。</p> <p>○内容が易しいものから難しいものへと配列されており、無理なく積み上げることができる。</p>
3 使用上の便宜	<p>○教科書を使って、児童がすぐ活動を始められる。</p> <p>○一人一人に応じたワークシートの工夫をすることでこの教科書がさらに有効に活用できる。</p>
4 印刷、製本等	<p>○製本は丈夫であり、印刷は鮮明である。</p> <p>○絵本を開く子どもの想像力に生き生きとはたらきかけるように編集されている。</p>
5 教科ごとの選定と観点	<p>○ものをつくるあそびを通して、失敗や成功するなかで、子ども自身が工夫し、発見する喜びを得るように、またそのなかから知らず知らずのうちに、創造性や自主性を身に付けていくことができる。</p>
特徴及び長所	<p>○クレヨンを持って自由に楽しく造形遊びができるように工夫されている。</p> <p>○造形遊びそのものを楽しむことができるような構成になっており、それを通して、発展的に活動できるように工夫されている。</p>

様式 1 - 2

調査教科書

種目	教科書		発 行 者		教科書名 (シリーズ)
	番号	略 称			
特別支援	C-112	東書	こくご☆☆		

項目・観点	調査の結果
1 内容の範囲及び程度	○学校や家庭の身近な素材が教材化されており、児童の経験と結び付けながら、文字への関心を高めることができるような内容である。
	○絵本を見るように親しみをもって学習への関心を高めることができる。
2 内容に関する配慮事項	○日常生活の場面や親しみやすい動物などが出てくるので、自由会話への広がり期待できる。
	○2語文・3語文においては、間違いやすい助詞(は・わ、お・を)が色囲みされており、読み誤りを防ぐことができる。
3 使用上の便宜	○指なぞりをしたり直接記入したりしやすい大きさと、ノート機能も併せもっている。
	○文字間・行間のバランスが適度に保たれており、読みやすい。
4 印刷、製本等	○程良い厚さで開いて記入しやすい。書字しやすい紙質である。
	○色合いがやさしく、見やすい。
	○軽いので、音読の際に、手が疲れない重量である。
5 教科ごとの選定の観点	○文字への関心が高まってきた段階の児童が、抵抗なく読むこと・書くことへ進むことができる構成になっている。
	○語彙量を増やしたり、学習したことを生活に生かしたりすることに広げることができる。
特徴及び長所	
○教材文から児童の経験へと発展しやすい内容になるよう工夫されており、話す・聞く・読む・書くことを無理なく獲得することができる。	
○他教科との関連や発展に結び付けることができる内容であり、日常的に活用することができる。	

様式 1 - 2

調査教科書

種目	教科書	発 行 者		教科書名 (シリーズ)
		番 号	略 称	
特別支援		C-112	教出	さんすう☆☆ (1)

項目・観点	調査の結果
1 内容の範囲及び程度	○生活経験に基づく1対1対応、10までの数、順序数、5までの数の合成分解までが掲載され、難易度に応じてページ数の配当がしてある。
	○教科書の中頃から10までの数字が登場してくる。終わりの方では書くことができるようになっている。
2 内容に関する配慮事項	○前半の所では、絵と数字のみで文字が登場しないため、担任の意図によって多様な使い方が可能な内容となっている。
	○10までの数では、具体的な操作活動を繰り返すことで、学習内容が定着しやすい。
3 使用上の便宜	○おはじきの置き方の例示や、正しい答えを開いてみるなど、自分で学習できる工夫がなされている。
	○挿絵で、思考場面が順次現れてくるので、児童も一緒になって思考しやすい。
4 印刷、製本等	○全ページカラー刷りで挿絵も大きく描かれていて見やすい。
	○表紙や挿絵なども「さんすう☆」と似ているので子どもが慣れ親しみやすく学習に集中しやすいと考えられる。
5 教科ごとの選定の観点	○算数科の指導内容が系統的に学習できる展開になっている。
	○難易度に応じてページ数の配当が行われているので、児童に学習理解の定着がしやすい。
特徴及び長所	
○1対1対応から数詞、順序数、5までの数の合成分解と難易度の低い内容から高い内容へと系統的に組み立てられている。	
○絵本のようなつくりで、多様な場面を想定し児童と楽しく学習することができる。	
○指導内容のうち、算数科の基礎・基本を重点的に指導できるようになっている。	

様式1-2

調査教科書	教科書 種目	発 行 者		教科書名 (シリーズ)
		番 号	略 称	
	特別支援	C-113	教出	さんすう☆☆ (2)

項目・観点	調査の結果
1 内容の範囲及び程度	○「数量の基礎及び数と計算」「量と測定」「図形・数量関係」「実務」まで学習可能な内容が掲載されている。
	○具体的な生活や直接的な経験を広げたり、深めたりしていく中で、数量的な感覚を豊かにするつくりになっている。
2 内容に関する配慮事項	○大きな数にも発展できるようにお金の学習で展開できるようになっている。
	○絵のみで文字が登場しないため、担任の意図によって多様な使い方が可能である。そのため、学習のねらいを十分意識して使用することが大切である。
3 使用上の便宜	○使用に当たっては、教科書の内容に沿って実物を使って操作したり、ゲームを工夫したりする算数的活動を工夫しながら指導計画を立てると学習効果が高いと考えられる。
4 印刷、製本等	○全ページカラー刷りで、明るい作りになっている。
	○大きな挿絵や本物の写真が用いられて、実生活と関連付けた学習が展開しやすい。
	○凹凸を付けるなど視覚だけでなくさわって理解を深める等の工夫がされている。
5 教科ごとの選定の観点	○指導内容の系統性が明らかになっている。
	○児童の生活場面や児童の身近にあるものが例示してある。
特徴及び長所	
○「数量の基礎及び数と計算」「量と測定」「図形・数量関係」「実務」の広い範囲の内容が掲載されている。	
○いずれも児童の身近にあるものを絵や写真を使って指導内容と結びつくように工夫されている。	

様式1-2

調査教科書

種目	教科書	発 行 者		教科書名 (シリーズ)
		番 号	略 称	
特別支援		13-2 A05	鈴木出版	マークのずかん (社会)

項目・観点	調査の結果
1 内容の範囲及び程度	○道路や公共施設、おもちゃなど、児童にとって大切に身近な標識やマークがテーマ別に分類され、分かりやすく構成されている。
2 内容に関する配慮事項	○児童に身近で実際的な場面の絵に、標識や案内表示、マークが出てくるので、マークの意味を効果的に学ぶことができる。
3 使用上の便宜	○成長とともに社会との関わりが増えていく中で、身近な社会で使われている標識や案内表示、マークについて学習することにより、社会生活に必要な行動への関心や実践意欲を高めることができる。
4 印刷、製本等	○印刷は、鮮明である。文字の大きさや字体、行間および製本の様式、材料が適切である。
5 教科ごとの選定の観点	○人々が安全に安心して社会生活を送るために、標識や案内表示、マークなどの工夫がなされていることに関心をもたせる上で役立つ。
	○校外での学習や地域での生活において、標識や案内表示、マークなどの学習で学んだことを活用する体験をすることができる。
特徴及び長所	
○児童の生活の中にある社会の決まりや工夫を分かりやすく理解することができる。	
○視覚的な刺激に興味を示す児童は多いので、標識や案内表示、マークから、日常生活場面への関心につなげることができる。	

様式 1 - 2

調査教科書	教科書	発 行 者		教科書名 (シリーズ)
	種 目	番 号	略 称	
	特別支援	02-1 C04	岩崎書店	かいかたそだてかたずかん4 やさいのうえかたそだてかた (理科)

項目・観点	調 査 の 結 果
1 内容の範囲及び程度	○児童にとって身近な自然と、食に関係ある野菜の育て方の内容構成になっている。
	○育て方が、図を用いながら、スモールステップでわかりやすく解説されている。
2 内容に関する配慮事項	○「実を食べる野菜」「根を食べる野菜」「葉を食べる野菜」「野菜作りの基本」というように「食」と関連付けて構成されている。
	○畑の準備から収穫に至るまでを図を用いながら丁寧に解説されており、視覚的にとらえやすくなっている。
	○各野菜について、見開きページで解説されているので、全体をとらえやすく、児童の興味を高める工夫がされている。
3 使用上の便宜	○全面に挿絵があり、手順が明確で内容が理解しやすい。
	○漢字には、すべて平仮名による読み仮名がついている。
4 印刷、製本等	○紙質が硬く製本も丈夫な仕上がりとなっており、耐久性がある。
5 教科ごとの選定と観点	○ 児童自らが自然に働きかける工夫がされている。
特徴及び長所	
○児童が、身近な野菜の栽培活動への見通しを持ちやすくなっている。	
○児童が栽培活動を行う事を通して、身近な自然や四季を肌で感じ、自ら自然へ働きかける意欲を高めるものである。	
○栽培活動を通して収穫した物を作って食べる発展的な学習とも関連付けやすい。	

様式1-2

調査教科書

種目	教科書	発 行 者		教科書名 (シリーズ)
		番 号	略 称	
特別支援		C-112	東書	おんがく☆☆

項目・観点	調査の結果
1 内容の範囲及び程度	<p>○教科の内容達成に結びつく内容になっている。</p> <p>○児童の発達段階に適応し、季節やテーマを意識して構成されている。</p> <p>○目標及び2段階の内容に示す事項を取り上げている。</p>
2 内容に関する配慮事項	<p>○1段階から3段階相互の関連を図り、系統的・発展的な指導ができるよう取り上げている。</p> <p>○親しみやすい楽器の演奏やリズム遊びなどを多く取り入れている。</p> <p>○児童の興味・関心を生かし、自主的な学習ができるように配慮されている。</p>
3 使用上の便宜	<p>○歌詞や階名が色分けされ、分かりやすく示されている。</p> <p>○リズム打ちの紙面は●で分かりやすく示されている。</p> <p>○児童の興味・関心を生かした楽しい音楽活動ができるような内容になっている。</p>
4 印刷、製本等	<p>○印刷が鮮明で、色も明るく目にやさしい。</p> <p>○表紙、裏表紙は、光沢があり紙も厚く丈夫である。</p> <p>○製本がしっかりしていて児童が持ちやすい。</p>
5 教科ごとの選定の観点	<p>○目標達成に適切な内容になっている。</p> <p>○全94ページに歌詞が適切に入っている。</p> <p>○児童の能力や特性に合わせて指導できるようになっている。</p>
特徴及び長所	<p>○挿絵が鮮明で大きく全面に配置され、児童の興味・関心を促すように配置されている。</p> <p>○内容が簡潔で、児童にとってわかりやすい。</p> <p>○鑑賞、身体表現、器楽及び歌唱が系統的に配分されている。</p>

様式 1-2

調査教科書

種目	教科書	発 行 者		教科書名 (シリーズ)
		番 号	略 称	
特別支援		06-2 I12	学研	あそびのおうさまずかん12 リサイクルこうさく (図画工作)

項目・観点	調査の結果
1 内容の範囲及び程度	○身の回りにある身近な材料の準備の仕方から、それらを使って基本的なはさみやのり等の使い方が、段階的に学習できる内容である。
	○児童の興味・関心を生かして、意欲的に造形遊びをしながら、創造豊かに作りたいものを作ることができる。
	○基本的な活動が順序よく写真で紹介され、分かりやすい内容である。
2 内容に関する配慮事項	○材料を集めるところから片付けまで、児童の実態や興味・関心に応じて学習することができる。
	○基礎的な道具について、安全な使い方が明示されている。
3 使用上の便宜	○制作過程や手元等が見やすく掲載されている。
	○作ったもので、様々な遊ぶ活動を仕組むことができる。
	○身の回りの自然やリサイクル活動に気付かせることができる。
4 印刷、製本等	○平仮名表示でカタカナにも読み仮名があり、自分で読むことができる。
	○紙面も丈夫で、活動時の水濡れ等にも耐性がある。
5 教科ごとの選定の観点	○活動自体を楽しむ経験を積み重ねることができる。
	○造形活動が容易に取り組み、具体性のある作品ができて、自分の力を自覚することができる。
	○基礎的な技能を楽しみながら身に付けることができる。
	○作品に愛着をもち、大事にしたり、使ったり遊んだりできる。
特徴及び長所	
○このシリーズは全13巻あり、他の巻も広く活用されている。	
○多様な材料や用具を工夫し、目的に合わせて使うことができる作品例が示されている。	
○デジタル教材等もあり、視覚支援に有効である。	

様式1-2

調査教科書 種目	教科書	発 行 者		教科書名 (シリーズ)
		番 号	略 称	
	特別支援	C-113	東書	こくご☆☆☆

項目・観点	調査の結果
1 内容の範囲及び程度	<p>○生活の中にある、見たり聞いたりできることがらを取り上げている。特に家庭、地域、友達とのかかわりが含まれている。</p> <p>○絵を見て、簡単な動作や言葉での表現ができる内容である。</p> <p>○劇化や手紙での発信など発展的な組み立てになっている。</p>
2 内容に関する配慮事項	<p>○日常生活にある事象を歌、物語、絵日記など多方面から取り上げている。</p> <p>○必要に応じて「書く」機会を設けている。年賀状やおたよりなど学習したことを生活に活かせるようにしている。書き方の決まりを明示している。</p> <p>○漢字の由来を示しており、興味を喚起するような配慮がなされている。</p>
3 使用上の便宜	<p>○見開きのページの中で絵と文字が対応しており、分かりやすく使いやすくなっている。</p> <p>○行間を広くとっており、文字の認知が困難な児童でも読みやすい工夫がなされている。</p>
4 印刷、製本等	<p>○製本は丈夫である。また、本文は児童が実際に書き込みができるような紙質になっている。</p>
5 教科ごとの選定の観点	<p>○「聞く・話す」「読む」「書く」において、子どもの興味・関心を引きそなう身近な生活の場面や事柄を多く扱っている。</p> <p>○「書く」に関しては、平仮名、語句、文など内容が段階的に配列されている。</p>
特徴及び長所	
<p>○「日常生活の指導」「生活単元学習」などの教科等を合わせた指導と関連させ、授業を計画することができる。</p> <p>○身近な事柄や人とのかかわりを中心に取り上げており、生活に結びつけた学習が展開されるとともに、簡単な発語、会話ができるように工夫されている。</p>	

様式1-2  
調査教科書

種目	教科書	発 行 者		教科書名 (シリーズ)
		番 号	略 称	
	特別支援	C-114	教出	さんすう☆☆☆

(算数)

項目・観点	調査の結果
1 内容の範囲及び程度	<p>○数、量と測定、図形領域、位置関係、時間・日付、お金の計算まで各観点が多岐にわたって掲載されている。</p> <p>○「あつい、うすい」や「ふかい、あさい」など、日常生活でよく使われる言葉で表現しているとともに、普遍単位への移行を意識したものになっている。</p>
2 内容に関する配慮事項	<p>○生活場面を具体的に取り上げ、その場面から立式するというように、生活と関連付けた工夫がなされている。</p> <p>○各内容に活動しやすい作りがされているので、教科書に合わせて活動しながら学ぶとともに、抽象化への移行も意識されている。</p>
3 使用上の便宜	<p>○答えを隠した紙を貼るなど、思考を邪魔しない工夫がなされている。</p> <p>○透明シートを使用し、工夫されているが、解説書と併用しないと、どのように使うかが分かりにくい。</p>
4 印刷、製本等	<p>○全ページ色刷りで明るいつくりになっている。</p> <p>○表紙、ページとも通常の教科書と似たつくりになっている点もよい。</p>
5 教科ごとの選定の観点	<p>○指導内容が表示されており、指導しやすい。</p> <p>○学習内容の系統性が明らかである。</p> <p>○児童の生活場面や児童の身近にあるものを例示している。</p>
特徴及び長所	
<p>○数と計算、量と測定、図形領域、時間など、内容をバランスよく掲載している。</p> <p>○いずれも児童の身近にあるものを絵や写真を使って指導内容と結びつくように工夫されている。</p> <p>○使用にあたっては、教科書の内容に沿って実物を使って操作したり、ゲームをしたりする活動を工夫しながら指導計画を立てると学習効果が高いと思われる。</p>	

様式1-2  
調査教科書

種目	教科書	発行者		教科書名(シリーズ)
		番号	略称	
	特別支援	27-3 C-05	ひさかたチャイルド	かずのえほん (算数)

項目・観点	調査の結果
1 内容の範囲及び程度	<p>○前半の「数えるページ」は、0から100までの数を、量と数詞の両面から認識させる内容で、後半の「考えるページ」は、数の1対1対応から量の比較までを扱っている。</p> <p>○指導内容が数と数量関係に限定されており、とても分かりやすい。</p>
2 内容に関する配慮事項	<p>○前半は数の量と数詞、後半は数の1対1対応、量と測定に限定した絵本となっているため、活動中心の学習を仕組み、それを理解面で構う形で本書を活用するとよい。</p>
3 使用上の便宜	<p>○ひらがな文字が多く使用されているため、読むことに困難さのある児童に使用する場合は、教師が読み聞かせるなどの配慮が必要である。</p> <p>○11以上の数が10の集合数としてとらえられるようにイラストに工夫がある。</p>
4 印刷、製本等	<p>○色がきれいでかわいいイラストが多用しており、児童の関心をひきやすい。</p> <p>○数字の表記も大きくわかりやすい。</p>
5 教科ごとの選定の観点	<p>○数字が大きく、読み方が示されている。</p> <p>○きれいな色で親しみやすいイラストが描かれている。</p> <p>○数の素材として人、鳥、虫など多様な事例を取り上げ、児童の数に対する認識を広げることができる。</p>
特徴及び長所	<p>○「数えるページ」と「考えるページ」の二部構成になっている。</p> <p>○「数えるページ」では数を数えることで量感をつかんだり数詞の書き方を覚えたりすることができ、「考えるページ」では、量と測定の内容や数の対応について、イラストを使って学習することができるようになっている。</p>

様式1-2  
調査教科書

種目	教科書	発行者		教科書名(シリーズ)
		番号	略称	
	特別支援	28-1 M06	福音館	町たんけんはたらく人みつけた (社会科)

項目・観点	調査の結果
1 内容の範囲及び程度	<p>○社会で働く人を商店の販売だけでなく、建設業、販売業、サービス業、食品業など多岐にわたり取り上げている。</p> <p>○実際に働く姿を表現しており、児童にとって理解しやすい身近な素材を取り上げている。</p>
2 内容に関する配慮事項	<p>○学校を主たる場面として設定し、町へ探検に行くという仕組みになっており、児童が身近に感じられるようになっている。</p> <p>○イラストを中心に、どんな人が働いているかを見つけるとともに、その内容を吹き出しを使って表現しているので児童が理解しやすい。</p>
3 使用上の便宜	<p>○A4サイズのハードカバーで児童が扱いやすい。</p> <p>○通常の教科書と比較しても、紙質、印刷、装丁ともに丁寧で、教科書として適切である。</p>
4 印刷、製本等	<p>○全ページ色刷りで明るいつくりになっている。</p> <p>○紙質がしっかりしており、ページがめくりやすい。</p>
5 教科ごとの選定の観点	<p>○働くという視点からまとめており、児童の進路選択への動機づけとしても価値がある。</p> <p>○児童の生活場面や児童の身近にあるものを例示している点がよい。</p>
特徴及び長所	
<p>○町をたんけんするという視点から働くことを掲載しており、身近に社会をとらえさせることができる。</p> <p>○町の場面のイラストから対象となるものを見つけ出すという楽しさが含まれた構成になっており、児童の意欲を喚起することができる。</p>	

調査教科書

種目	発 行 者		教科書名 (シリーズ)
	番 号	略 称	
特別支援	06-2 I01	学研	あそびのおうさまずかん1 からだ (理科)

項目・観点	調 査 の 結 果
1 内容の範囲及び程度	○ 内容構成が、小学校の理科における「生命」の区分に対応したものとなっている。
2 内容に関する配慮事項	○ 人体の各部位の働きを動物のそれと比較させる構成は、児童が自分の体の仕組みについての理解を深めることに効果的に働く。 ○ 動物については、必要な部位を細かく把握することができるように写真のサイズを大きくして提示している。 ○ 使用されている語句は、平易な言葉で表現されている。
3 使用上の便宜	○ 折り込み部分には、人体の内臓や血管・骨の様子を4ページサイズで表している。 ○ 文章はすべて分ち書きで表記されており、行間も広くとられている。 ○ 文字よりも写真の割合が多いため、児童生徒の興味関心を高めることができる。 ○ 文字はすべて平仮名と片仮名による表記となっており、片仮名には平仮名による読み仮名をつけている。
4 印刷、製本等	○ 紙質が硬く製本も丈夫な仕上がりで、耐久性がある。 ○ 表記してある文字のサイズが大きく、読みやすい。 ○ 1ページ中の文章表記に縦書きと横書きが混在している箇所があるため、読み取りに時間を要する場合も考えられる。
5 教科ごとの選定と観点	○ 目、耳、腕、筋肉など、さまざまな部位について人と動物で比較しているため、「生物の構造と機能」の概念を養うことができる。
特徴及び長所	○ 体の各部位の働きでは、タイトル名を「～くらべ」と表記してあり、他の動物と比較することができるため、科学的な見方の素地を養うことができる。 ○ 実際には目にしにくい動物の体の各部位を詳細に写真で提示してあるため、生徒の関心を高めることができる。

様式 (小調査)

調査教科書

教科書 種目	発 行 者		教科書名 (シリーズ)
	番 号	略 称	
特別支援	C-113	東書	おんがく☆☆☆

項目・観点	調 査 の 結 果
1 内容の範囲及び程度	<p>○教科の目標達成に結びつく内容になっている。</p> <p>○発達段階に応じて構成され、児童の興味・関心をひくように工夫されている。</p> <p>○目標及び3段階の内容に示す事項を取り上げている。</p> <p>○多種多様に選曲されており、児童の実態に合わせやすい。</p>
2 内容に関する配慮事項	<p>○それぞれの発達段階の関連を図り、系統的・発展的な指導ができるように配慮されている。</p> <p>○歌遊びなどの身体表現やリズム打ちが多く取り入れられている。</p> <p>○興味・関心を生かし、自主的な学習が促されるよう配慮されている。</p> <p>○表現及び鑑賞など4項目の内容が適切に配分されている。</p>
3 使用上の便宜	<p>○さし絵が大きく適切で、学習の深まりに有効に働くよう配置されている。</p> <p>○歌詞が長く、文字が小さいところがあり、児童の実態に応じて配慮する必要がある。</p>
4 印刷、製本等	<p>○印刷が鮮明で、文字の大きさ、字体が、行間が適切である。</p> <p>○表紙は、光沢があり、堅く丈夫である。</p> <p>○上質の紙を使用し、扱いやすい物となっている。</p>
5 教科ごとの選定と観点	<p>○目標達成に適切な内容が配列されている。</p> <p>○子どもの障害の種類、程度、能力・特性を考慮している。</p> <p>○全体の配置がすっきりしていて、子どもに理解しやすくなっている。</p> <p>○写真が大きく、見やすくなっている。</p>
特徴及び長所	<p>○障害の種類、程度の段階に合わせて、きめ細やかに編成されている。</p> <p>○表現及び鑑賞の4項目が系統的に配分されている。</p> <p>○さし絵が鮮明で大きく、興味関心を促すように配慮されている。</p> <p>○さし絵と歌詞が分けられ、シンプルでわかりやすなものになっている。</p>

調査教科書

教科書 種目	発行者		教科書名(シリーズ)
	番号	略称	
特別支援	30-2 A-02	ポプラ	やさしいてづくりの プレゼント (図工)

項目・観点	調査の結果
1 内容の範囲及び程度	<p>○かいたり、つくったり、飾ったりすることに関心をもつことができ、作りたいと思えるものが紹介されている。</p> <p>○「作れそうだ」「飾って楽しみたい」という見通しをもって、児童の実態や目的に合わせて工作することができる。</p>
2 内容に関する配慮事項	<p>○「目的をもって、つくりたいものを作る」というねらいに即して、季節や行事等とも関連させた内容になっている。「切ること」「つつむこと」など日常の生活でも活かしていける内容も含まれている。</p> <p>○季節の自然材や身近な材料を生かして作ることができるようになっている。</p>
3 使用上の便宜	<p>○「だれに」「どんなものを」プレゼントするのか等、目的意識をしっかりもたせ、具体的な手法を身につけていくことができるようになっている。</p>
4 印刷、製本等	<p>○シンプルで分かりやすく作り方も書かれており、作ったものを美しく飾っている写真も掲示されている。</p> <p>○表紙も丈夫で、材料から出来上がり作品までわかりやすい。</p>
5 教科ごとの選定と観点	<p>○描画に限定せず、他教科・領域、季節の行事等と関連させながら相手を思って作り、相手に喜んでもらえることを体験できる。</p> <p>○コミュニケーション力を育て、自己肯定感を高めることができる。</p>
特徴及び長所	<p>○児童一人一人の制作過程や作品の価値付けの工夫や努力点を評価しやすい。</p> <p>○合同作品等で全校に発信していく機会としてすることができる。</p>

調査教科書

教科書 種目	発 行 者		教科書名 (シリーズ)
	番 号	略 称	
特別支援	06-1 X01	偕成社	坂本廣子のひとりでクッキング (I) 朝ごはんつくろう! (家庭科)

項目・観点	調 査 の 結 果
1 内容の範囲及び程度	<p>○ご飯を炊く・トーストを焼く、卵をわる・ゆで卵をつくる、果物を切るなど 毎日の基本的な朝食の内容を取り上げている。</p> <p>○一品一品の作り方を示すと同時に、その何品かを組み合わせると一食分の献立となるように配置している。</p>
2 内容に関する配慮事項	<p>○カラーのさし絵と説明文で示しており、見やすくなっている。</p> <p>○文字が苦手でも、絵を使って活動内容が把握できるように配慮されている。</p> <p>○道具、材料、手順がスモールステップで分かりやすく示されている。</p> <p>○手順は番号を示した四角囲いの中で示されているので、児童にとって理解しやすく、進んで活動できるように工夫されている。</p>
3 使用上の便宜	<p>○全31ページと薄く、見開きで1つの料理の紹介となっているので、活動の途中でページをめくったりすることがなく、手順等の確認がしやすい。</p>
4 印刷、製本等	<p>○明るくカラフルな印刷である。</p> <p>○B5判のハードカバーで手に持ちやすく、しっかりした製本である。</p>
5 教科ごとの選定と観点	<p>○簡単な調理実習を繰り返すことにより、バランスの良い献立を考えて調理する技能を身につけるとともに、日常生活で活用することができるようになっている。</p> <p>○食育に関して、児童の興味・関心を引くものとなっている。</p>
特徴及び長所	<p>○シリーズ2「昼ごはんつくろう!」では、汁物やご飯・麺類を活用した料理へと発展しており、児童の実態に応じて活用できる。</p> <p>○炊飯器やオーブントースター等の日常生活で使う調理器具の使い方や熱い物を扱う時の注意など調理をする上での注意事項もまとめて示している。</p> <p>○文字が小さく文章が長いので児童一人では理解できないものがあるが、教師が資料や教材として活用し実践させるには適している。</p>



平成27年度使用久留米市立小学校候補教科用図書採択に係る学校意見のまとめ

久留米市教科用図書選定委員会

種目	発行者		教科書名	頁
	番号	略称		
国語	2	東書	新編 新しい国語	1
	11	学図	みんなと学ぶ 小学校国語	2
	15	三省堂	小学生の国語	3
	17	教出	ひろがる言葉 小学国語	4
	38	光村	国語	5
書写	2	東書	新編 新しい書写	6
	11	学図	みんなと学ぶ 小学校書写	7
	15	三省堂	小学生の書写	8
	17	教出	小学 書写	9
	38	光村	書写	10
社会	116	日文	小学書写	11
	2	東書	新編 新しい社会	12
	17	教出	小学社会	13
	38	光村	社会	14
地図	116	日文	小学社会	15
	2	東書	新編 新しい地図帳	16
算数	46	帝国	楽しく学ぶ 小学生の地図帳	17
	2	東書	新編 新しい算数	18
	4	大日本	新版 たのしい算数	19
	11	学図	みんなと学ぶ 小学校算数	20
	17	教出	小学算数	21
	61	啓林館	わくわく 算数	22
理科	116	日文	小学算数	23
	2	東書	新編 新しい理科	24
	4	大日本	新版 たのしい理科	25
	11	学図	みんなと学ぶ 小学校 理科	26
	17	教出	未来をひらく 小学理科	27
生活	61	啓林館	わくわく 理科	28
	2	東書	新編 新しい 生活	29
	4	大日本	新版 たのしいせいかつ	30
	11	学図	みんなとまなぶ しょうがっこうせいかつ	31
	17	教出	せいかつ	32
	38	光村	せいかつ	33
	61	啓林館	せいかつ	34
音楽	116	日文	わたしとせいかつ	35
	17	教出	小学音楽 音楽のおくりもの	36
図画工作	27	教芸	小学生の音楽	37
	9	開隆堂	図画工作	38
家庭	116	日文	図画工作	39
	2	東書	新編 新しい家庭 5・6	40
保健	9	開隆堂	小学校 わたしたちの家庭科 5・6	41
	2	東書	新編 新しい保健	42
	4	大日本	新版 たのしい保健	43
	207	文教社	わたしたちの保健	44
	208	光文	新版 小学保健	45
	224	学研	新・みんなの保健	46

学校意見のまとめ

(国語)科部会

発行者名 (東京書籍)

教科書名 (新編 新しい国語)

観点	学校意見
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 内容面が適切である。</li> <li>○ 物語は、人間の生き方を深く考えていけるよい教材が多い。</li> <li>○ 内容の範囲及び程度は適切であり、2年間を通して目標を達成するための系統性を意識した構成になっている。</li> <li>○ 「読むこと」「書くこと」を関連させた単元構成もある。</li> <li>○ ノートの作り方等例が多く、分かりやすい。</li> <li>○ 言葉の力を身に付けさせることにをねらいとしており、話す・聞く活動を重視した単元の配列がよい。</li> <li>○ 読解力を育てるため、物語、説明文、随筆が各学期に3つずつ取り上げられている。</li> <li>○ 学年ごとに適した内容の範囲である。</li> <li>○ 読み物が豊富であり、図書館の使い方や図書館を用いた学習の仕方が取り扱われているのがよい。</li> <li>○ 発達段階に即して適切な話題や題材が調和的に取り上げられている。</li> <li>● 理科や生活科の内容のような文章が多い。</li> <li>● 説明文は、子どもに、社会事象や科学的な興味関心を呼び起こすものではない。</li> <li>● 1年のメモする学習は、難しい面もあるのではないか。</li> <li>● 文章が長すぎるようである。</li> <li>● 児童の発達段階を考えると、内容が難しい。</li> <li>● 読み取った内容や文章構成を生かして書く活動の位置付けが少ない。</li> </ul>
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 内容に関しては、分野・領域ともバランスがとれている。</li> <li>○ 関連図書の探し方など、図説入りで分かりやすい。</li> <li>○ 1年間の学習の見通しを持たせることのできる見開きのページがあるところがよい。また、活用できる付録等が豊富である。</li> <li>● 漢字の取扱いにもう少し丁寧さが欲しい。</li> <li>○ 低学年は、字が見やすい。</li> <li>○ 6年生は平和教材も入っており教材が豊富である。</li> <li>○ 表紙の色づかいがはっきりしている。</li> <li>○ 内容ごとに、その学習で身につけさせるべき事柄を学習の手引きとして明確に提示している。</li> <li>○ ノートづくり、レイアウトの工夫があつてよい。</li> <li>● 「一つの花」が付録として掲載されているが、じっくりと読み取らせたい教材である。</li> <li>● 比較的、他社より文字が小さく思われる。</li> <li>● 一文が長く、文字が少し小さいので読みにくい。</li> <li>● 1年(下)にスイミーが載っているが、難しいのではないか。</li> <li>● 知らない国を載せても分からない。</li> <li>● 文字が小さめで若干読みづらい。</li> </ul>
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 前の学年で学習した漢字を復習させやすい。</li> <li>○ 写真が多用されており、分かりやすいノートの書き方などの資料があり、使いやすい。</li> <li>○ 1年生の挿絵が子どもらしくて見やすい。</li> <li>○ 手引きの部分が子どもに分かり易い形式で表記されたり、ノートの使い方が各学年ごとに掲載されたりなど、学習を進めるうえでの配慮が随所に見られる。</li> <li>○ 使用上の便宜も適切である。</li> <li>○ 行番号と点が打たれ、学習中、語句や文の位置を示しやすい。</li> <li>○ 漢字の練習が取り組みやすい。</li> <li>○ 単元ごとの区切りが分かりやすく、使いやすい。</li> <li>○ 挿絵が描写に即している。</li> <li>○ ひらがな表の色が美しく、子どもが興味を持てる。</li> <li>○ 写真はきれいで、挿絵もリアルなものが多い。</li> <li>● スイミーの挿絵が逆ではないか。</li> </ul>
4 印刷、製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 印刷・製本等適切である。</li> <li>○ 配色がきれい。</li> </ul>
5 教科ごとの選定の観点	
その他	

学校意見のまとめ

( 国 語 ) 科部会

発行者名 ( 学校図書 )

教科書名 ( みんなと学ぶ 小学校国語 )

観 点	学 校 意 見
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 3年生で話合いの学習が入っていて、これからの学習に生かせそう。</li> <li>○ 適切な内容の範囲及び程度である。</li> <li>○ 「書くこと」の中に、電子メールや送付状の書き方など、時代を意識した内容構成になっている。</li> <li>○ 読解力を育てるため、物語、説明文、随筆が各学期に3つずつ取り上げられている。</li> <li>○ 教材文が世界に目を向けた内容になっている。</li> <li>○ 発達段階に即して適切な話題や題材が調和的に取り上げられている。</li> <li>○ 1年生説明文「まめ」は順序の学習の際によい。</li> <li>○ 1年「めだか」2年「ほたる」など、生き物を扱ったものが多く、つながりを持たせやすい。</li> <li>● 全体的に難しさを感じる。</li> <li>● 書くことに重点を置いていると考えられるが、若干難しさを感じる。</li> <li>● 内容の系統性が分かりにくい。</li> <li>● 「とてつもなくおおきな」(1年おおきなかぶ)と使っているが、1年生には分かりづらいのではないか。</li> <li>● 「やまなし」が読書教材になっている意図が分からない。</li> </ul>
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 現代の内容の説明文があってよい。</li> <li>○ 引用などの説明が他社と比べると詳しい。</li> <li>○ 最後に、資料として国語学習に必要なものがまとめてある。</li> <li>○ 言語事項の取扱いが丁寧で、言葉への理解を深めることができる。</li> <li>○ 学習の手引きが内容ごとに明記されていて、学習のねらいを明確にしている。</li> <li>○ 巻末に「保護者の方へ この教科書でめざすこと」と領域別に分かりやすく書いてあり、保護者にとっても、教師にとっても参考になる。</li> <li>○ 1年生の左端がインデックスのようになっていて便利である。</li> <li>○ 全体的に色がやさしく、子ども達が落ち着いて学習しやすい。</li> <li>○ 点字が実際に手でさわることができる。</li> <li>○ 「国語のカギ」のコーナーで、ものの考え方や他教科との関連も図った内容がまとめてあるのはよい。</li> <li>● 「一つの花」が単なる資料になっているのは、残念である。</li> <li>● 単元が分かりづらいと感じる。</li> <li>● 説明が多く、全体的に混み合っている感じがして、読みにくい。</li> <li>● 取り上げられている具体例が、小さすぎて見づらい。</li> <li>● あひるの写真がありすぎて、水かきが分かりにくい。</li> <li>● ?マークが入っていて、大まかすぎる。</li> <li>● 表記の文字の大きさが若干小さく感じる。</li> </ul>
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学習の手引きがのっているので、理解しやすい。</li> <li>○ 一年上の目次は動物を指でおさえ開きやすい。</li> <li>○ 1年生のもくじが動物の顔をおさえながらめくられるので楽しい。</li> <li>○ 絵や写真、噴出しが多数あり内容が理解しやすい。</li> <li>○ 子どもに分かりやすい動物の絵の入ったもくじが工夫されている。</li> <li>○ 上下に分かれているのは、子どもにとって使いやすい。</li> <li>● 挿絵が漫画っぽくすぎてイメージがこわれる。(一つの花、白いぼうしなど)</li> <li>● 前年度の漢字が扱いにくい。</li> <li>● 1年上、切り込みの部分は、かえて使いにくい。</li> <li>● 表紙や挿絵があまりよくない。</li> </ul>
4 印刷、製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 上学年も分冊なのはよい。</li> <li>○ 印刷が鮮明であり、文字の大きさ、字体、製本の様式、教材等が適切である。</li> <li>○ 挿絵が鮮明である。</li> <li>● 行間が狭く、文字数が多い。</li> <li>● 印刷・製本は、低学年は、少し込み入っている。</li> </ul>
5 教科ごとの選定の観点	
その他	

学校意見のまとめ

( 国 語 ) 科部会

発行者名 ( 三省堂 )

教科書名 ( 小学生の国語 )

<p>1 内容の範囲及び程度</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 本に親しむ内容が多いことは意欲につながる。</li> <li>○ 適切な内容の範囲及び程度である。</li> <li>○ 実生活に結びつきがみえる単元もある。</li> <li>○ 1年生の詩の内容が子どもの想像を膨らませるような題材でよい。</li> <li>○ 1年生の教科書は、取り扱っている詩などおもしろいし、無理なく進める内容になっていると思う。</li> <li>○ 読解力を育てるため、物語、説明文、随筆が各学期に3つずつ取り上げられている。</li> <li>○ 発達段階に即して適切な話題や題材が調和的に取り上げられている。</li> <li>● 目標達成に必要な内容は入っているが、説明的文章の中に文章構成がとらえにくそうなものがある。</li> <li>● 「狂言」は、5年生ではなく6年生で出したほうが、他教科(社会等)と関連させることができる</li> <li>● シンプルすぎる。</li> <li>● 「書くこと」の題材が児童にとって難しいと感じる。</li> </ul>
<p>2 内容に関する配慮事項</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「話すこと・聞くこと」と「書くこと」「読むこと」と言葉の学習が小単元で反復され、関連させて指導ができる。</li> <li>○ 各学年の初めの図書教材が工夫されており、新出漢字の筆順も明記されており、丁寧である。</li> <li>○ 文字の大きさ、行間がよい。</li> <li>○ 漢字の取り上げ方が丁寧である。</li> <li>○ 学習内容ごとに、押さえるべき内容を明確にしている。</li> <li>○ 見通しを持たせ易くすることができるような工夫がある。</li> <li>○ 新出漢字が「新しい漢字を学ぼう」で、読み、使い方、筆順までドリルのように詳しく書いてある。</li> <li>○ 「メディアの目」のコーナーや説明文の内容等、現代社会を反映して編成されている。</li> <li>○ 各学年に「書くこと」について7つの系列を設け、計画的・系統的に学習が進められるようになっている。</li> <li>○ 伝統的言語文化において、落語が取り入れられているのは取り組みやすい。</li> <li>○ 「覚えておきましょう」が設けられおり、基本的な内容の学習につながる。</li> <li>● 子どもの興味を持たせる各単元の資料が少ない。</li> <li>● 言語活動例や考え方、書き方の例が少ない。</li> <li>● 挿絵が地味で、写真の使い方も効果的でない。</li> <li>● 文字が小さくて、読みづらい。</li> <li>● 「読むこと」についての図書資料の活用から読書意欲を高めるような活動が仕組まれている単元がもっと多くあるとよい。</li> <li>● 新出漢字の読みと筆順が、各単元末に掲載されている。他社のように巻末にまとめて載せたほうがよい。学期末や学年末に復習をする際、単元ごとだと手間がかかる。</li> </ul>
<p>3 使用上の便宜</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 注意する項が分かりやすい。</li> <li>○ 新出漢字のページがとってあり、使いやすい。</li> <li>○ 行間が広いので読みやすい。</li> <li>○ 「学びを広げる」という別冊に、国語用語がのっているのはよい。</li> <li>○ 総合的な学習の時間と関連を図るよさがある。</li> <li>● 「学びを広げる」という小冊子が2～6年についているが、内容を教科書の中に盛り込んでもらって(上)と(下)という形で作ってもらった方がよい。</li> <li>● 表紙や絵や挿絵がカット集の絵のようでよくない。</li> <li>● 図書資料を活用し、学んだことを生かして説明文や物語文の紹介が少し多く分厚いので、2冊に分けてもよいかなと感じる。</li> </ul>
<p>4 印刷、製本等</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 印刷・製本等適切である。</li> <li>○ カラー印刷が多く使用されているので鮮やかである。</li> <li>● 色が全体的に薄い。</li> <li>● 全体のクリーム色がやや強い感じを受ける。</li> </ul>
<p>5 教科ごとの選定の観点</p>	
<p>その他</p>	

学校意見のまとめ

(国語)科部会

発行者名 ( 教育出版 )

教科書名 ( ひろがる言葉 小学国語 )

<p>1 内容の範囲及び程度</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ (読書の) 発展的な内容が分かりやすい。</li> <li>○ 内容の範囲及び程度は適切で、文学的文章はファンタジーが多い。</li> <li>○ 単元を貫く言語活動を入れた単元名が多く、学習のゴールが分かりやすい。</li> <li>○ 読解力を育てるため、物語、説明文、随筆が各学期に3つずつ取り上げられている。</li> <li>○ 発達段階に即して適切な話題や題材が調和的に取り上げられている。</li> <li>● 内容が難しい、「お手紙」が1年生に入っている。</li> <li>● 読み物資料が少ない。</li> <li>● 「狂言」は、5年生ではなく6年生で出したほうが、他教科(社会等)と関連させることができる</li> <li>● 伝統芸能は、6年生で学習させたほうがいい。</li> <li>● 「読むこと」の文学的文章題材が少ない学年がある。</li> <li>● 初めての物語文の分量が多い。</li> <li>● 学年の発達段階を考えると、やや難しい内容の教材が多い。</li> <li>● 読書につないでいく単元が少なく、読書に親しむ態度づくりという点では不十分である。</li> </ul>
<p>2 内容に関する配慮事項</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「書くこと」の単元では、他教科との関連が見られ、体験したことをもとに書くことができるようになっていく。</li> <li>○ 1年生の挿絵や写真が色鮮やかで、子どもの興味を引くような挿絵である。</li> <li>○ 挿絵がかわいらしい。</li> <li>○ 漢字の音訓が分かりやすい。</li> <li>○ 内容は工夫されている。</li> <li>○ 最初の穴あきのしかけがよい。</li> <li>○ 「ここが大事」の項目を置き、教材文ごとに身につけるべき内容を明確に示している。</li> <li>○ 参考事例が豊富に掲載されている。</li> <li>○ 「要約・伝言ゲーム」が興味深い。</li> <li>○ 2年生には、付録で紙人形が付いているので、ペープサート劇に活かすことができる。</li> <li>○ ポスターや新聞を取り扱っており、他教科との関連を図ることができる。</li> <li>○ ノートの書き方が示されているのがよい。</li> <li>○ 最終ページに「〇年生でよみたい本」が載っているのは読書活動のめやすや、図書選定の参考になる。</li> <li>○ 新聞の投稿の比較、非連続テキストを読む・用いるなどPISA型読解力を意識した内容が多い。</li> <li>● 1年上説明的文章で、内容的に似たような作品があり、重複しているようである。</li> <li>● 学校から始まらずに、森から始まっている。不自然なつながり方である。</li> <li>● 物語文の取り上げ方に学年でバラツキがある。</li> <li>● 全体のバランスとして文字数が多く、挿絵やスペースが少なく感じる。</li> </ul>
<p>3 使用上の便宜</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 図書館コーナー(1年)は色を変えたページ扱いで分かりやすい。</li> <li>○ ポイントにサイドライン(赤)が引いてあるので、注目しやすい。</li> <li>○ 漢字の音訓が分かりやすい。</li> <li>○ 単元名が明確で学習の見通しが持てるよう工夫されており、各ページの写真が大きくて見やすい。</li> <li>○ 上下に分かれているのは、子どもにとって使いやすい。</li> <li>○ 単元ごとに「目標・めあて・学びのステップ」で構成されており分かりやすい。</li> <li>● 写真・挿絵が分かりにくいところがある。(一つの花・・・現代のように感じる。どちらが卵でしょう・・・写真が分かりにくい。)</li> <li>● 文字が分かりにくい部分がある。</li> <li>● 鮮明な挿絵が、逆に巧みな文章表現から幅広く豊に想像することを妨げてしまう恐れがある。</li> </ul>
<p>4 印刷、製本等</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 印刷・製本等適切である。</li> <li>○ 挿絵が鮮明である。</li> </ul>
<p>5 教科ごとの選定の観点 その他</p>	

学校意見のまとめ

(国語)科部会

発行者名 (光村図書出版)

教科書名 (国語)

観点	学校意見
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 言語事項が以前より丁寧に扱っており学習しやすい。</li> <li>○ 単元を貫く言語活動を設定しやすい内容になっている。</li> <li>○ 図書の紹介や、符号の使い方など説明が充実している。</li> <li>○ 発達段階や目標に基づいた内容が適量でバランスよく取り入れられており、情報量が適切で指導に生かせる内容も多く掲載されている。</li> <li>○ 問題解決的な学習のための見通しがあり、言語活動の内容・方法が明確に示されている。相手意識をもたせるた題材や季節・時期に応じた話題を取り上げた題材がある。</li> <li>○ 読解力を育てるため、物語、説明文、随筆が各学期に3つずつ取り上げられている。</li> <li>○ 大単元の前に簡単な文章で読み方を押さえる内容を設定している。</li> <li>○ 相手、目的や意図、場面や状況などに応じて適切に表現したり、正確に理解したりする力を育成する内容になっている。</li> <li>○ また、互いの立場や考えを尊重しながら言葉で伝え合う力を高める内容になっている。</li> <li>○ 教材文については、説明的な文章や文学的な文章など文章形態を調和的に取り扱っている。</li> <li>○ 説明的な文章でも、導入時の教材は短く、形式段落や構成もつけられているので内容を捉えやすい。</li> <li>○ 発達段階に即して適切な話題や題材が調和的に取り上げられている。</li> <li>○ 学習指導要領の目標に照らして、各領域が偏りなく取り上げられて、巻頭にガイダンスが提示され、見通しをもつ上で分かりやすい。</li> <li>○ 新しい教材が現代社会の課題や動向をとらえたものになっている。</li> </ul>
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「言葉」のはじめりに子どもの身近に起こりうる場面が描かれているので課題をつかみやすい。</li> <li>○ 表紙の絵(1年)が大きく、子どもたちも笑顔になるようなカットと色彩でよい。</li> <li>○ 掲載されている全ての俳句の意味が書いてあるところはよい。</li> <li>○ 一年生は入門期で学校生活、学習をスタートするにあたってのオリエンテーションも含んだように鉛筆の持ち方、姿勢、あいさつ、話し方など段階を追って指導しやすい。</li> <li>○ 単元名、リード文がわかりやすく表示されており、繰り返し積み重ねで理解の定着を図ることができるように工夫されている。</li> <li>○ 子どもの興味を引く教材が引き続き載せられていて、新しく入った教材も分かりやすい。</li> <li>○ 挿絵、写真、グラフ等の資料が効果的に掲載されている。</li> <li>○ 説明文(1年生)で、主教材+比べ読み用の資料がついているのがよい。</li> <li>○ 「いつも気をつけよう」コーナーがあり、それまで身につけておくべき力がまとめられている。</li> <li>○ 「この本よもう」コーナーが何度も出てきて、表紙の写真入りで読みたくなる。</li> <li>○ 「季節の言葉」のページを設け、美しい日本語への感性を育てることができるようになっている。</li> <li>● 書く活動が多く設定されすぎているように感じるところがある。</li> <li>● 説明文の文章構成が、はじめから記載されているために、子どもの文章構成を読み取る力を阻害するおそれがある。</li> </ul>
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 文だけではイメージしにくいところについて、挿絵があり視覚的に分かりやすい。</li> <li>○ 学習ごとに関連した本を紹介しているので、子どもたちに読書を勧めるのにも使える。</li> <li>○ 短歌や俳句の意味がかかれたので、情景を説明しやすい。</li> <li>○ 3年生以降、上の巻末に語彙を広げ、思考や表現を深めるためのページがつけられているところがよい。</li> <li>○ 「この本読もう」がまとめられていて、使いやすい。</li> <li>● 「漢字の広場」が扱いにくい。</li> <li>● 5、6年は年間一冊なので使用するには重たく感じる。</li> </ul>
4 印刷、製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 印刷・製本等も適切である。</li> <li>○ 印刷の色がソフトで見やすい。</li> </ul>
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 書く活動において活動の流れをひと目でわかるように書いてあるので、見通しを持って活動できる。</li> </ul>
その他	

学校意見のまとめ

(国語)科部会

発行者名 (東京書籍)

教科書名 (新編 新しい書写)

観 点	学 校 意 見
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 内容等は、各学年の発達段階に適切している。</li> <li>○ 各学年ごとの学習のねらいは適切である。</li> <li>○ 文字を正しく整えて書くことのできる内容になっている。</li> </ul>
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 筆づかいが、トン、スー、ピタッなど子どもに分かりやすい表現が使われている。</li> <li>○ 毛筆の学習が硬筆に活かされるようになっている。</li> <li>○ できたよシールがあるので、子どもが意欲をもって取り組める。</li> <li>○ 硬筆による書き込み欄が多く、「硬筆と毛筆の一体化」を図る構成である。</li> <li>○ インデックスで、書写の用語の確認できる構成である。</li> <li>○ 漢字、漢字と平仮名、平仮名の組合せ文字が取り上げられているので内容が充実している。</li> <li>○ ポスターの描き方や作品の紹介の頁などが含まれており、児童が興味を持つ工夫がなされている。</li> <li>○ 行書につながる「知っておきたい いろいろな書き方」(6年)があり、一般的に使われている字体を知るのによい。</li> <li>○ 文章は右ページに朱墨文字が掲載され、穂先の動きが分かりやすい。</li> <li>○ 1、2年生には「できたよ」シールが付いており、子どもの意欲を喚起するのによい。</li> <li>○ 3年生以上は、左端にインデックスがあり、これまでの学習との関連が図りやすい。</li> <li>○ カードやノート等の書き方の例が示され、生活に生かす硬筆学習の視点で編成されている。             <ul style="list-style-type: none"> <li>● 各単元のねらいの表示が不明確である。</li> <li>● 毛筆の手本の左端に注釈が多いので、注意して見ることができない。</li> <li>● 毛筆の始筆や終筆、筆運びや筆圧についての表記が分かりにくい。</li> <li>● 写真は多いが、形として横幅が少し広いため使いにくく感じる。</li> <li>● 各ページの左端にインデックス風の欄があるが、あまり活用しないのではないかと思われる。その分、横幅が広がっているので、収納に不便である。</li> </ul> </li> </ul>
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 巻末に書写の体操があり、書写の時間に楽しく取り組める。</li> <li>○ 3年毛筆の姿勢、道具の置き方、片付け方など写真が大きく、手順が分かりやすい。</li> <li>○ 新聞づくりや手紙など、日常的な活動につなげている。</li> <li>○ 鉛筆の持ち方や左手の位置など、絵入りでそのまま置けるようになっているのでよい。             <ul style="list-style-type: none"> <li>● なぞり書きを行う箇所があった方がよい。</li> <li>● 教科書のサイズが大きすぎて、使いにくい。</li> <li>● 入門期が終わるとマス目の大きさが急に小さくなり、やや抵抗がある。</li> </ul> </li> </ul>
4 印刷、製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 1年：P5の鉛筆と端の持ち方の写真、特に3本指のアップの写真が分かりやすい。</li> <li>○ 1、2年生で「できたよ」シールは子どもの丁寧に書こうという意欲につながる。自分で書いたシールを自分の持ち物に貼れるのもよい。</li> <li>○ 印刷・製本等の適切である。</li> </ul>
5 教科ごとの選定の観点	
その他	

学校意見のまとめ

( 国 語 ) 科部会

発行者名 ( 学校図書 )

教科書名 (みんなと学ぶ 小学校書写)

観 点	学 校 意 見
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 主として基礎的な学習内容が載せられている。</li> <li>○ 各学年の単元ごとの学習のねらいは適切である。</li> <li>● 発展的な学習内容が載せられていない。</li> </ul>
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ お手本の文字だけでなく、悪い例も示してあるので、視覚的にとらえやすい。</li> <li>○ 毛筆の学習が硬筆に活かされるようになっている。</li> <li>○ えんぴつの持ち方が「おやゆびのさきがひとさしゆびさきよりうえになる。」というように明確に説明されていて分かりやすい。</li> <li>○ 筆の動かし方、用具の後始末など写真で提示されており、子どもへの指導に生かされやすい。</li> <li>○ フェルトペン、鉛筆、毛筆と筆記用具を学年ごとに使い分けて、手本を示してあるのが、系統的・発展的になってよい。</li> <li>○ 挿絵やカラーも多く、楽しいうえに学習の進め方・ポイントも明確に表示されている。</li> <li>○ 毛筆の筆の運びや、折れ、曲がりの書き方は、筆の写真を使い、丁寧に記されている。</li> <li>○ 学習の進め方「はじめ→めあて→書く→まとめ→ふりかえり」が示されていて、学習を進める上で参考になる。</li> <li>○ 3年生には、基本の筆づかいが写真付きで載っているのだから分かりやすい。</li> <li>○ 1・2年生には、付録シールがあり、意欲をもって学習ができる。</li> <li>○ 横書きの文字のノートの練習も仕組まれている点が良い。</li> <li>○ 毛筆学習では、「ほね書き」「かご書き」等の練習の工夫がある。</li> <li>○ ポイントを教えてくれる「えんぴつはかせ」「筆博士」は分かりやすい。</li> <li>○ 硬筆単元も含めて、各学年7～10単元に精選し、書写の基礎・基本を効果的に学習できるようにしている。</li> <li>● 横書きの見本がなかったり、文字やキャラクターが多すぎて見にくい。</li> <li>● 単語からいきなり長文を書くことになるので、間に短い文(1～2文)を書く練習等があるとスムーズに書けるのではないかな。</li> <li>● 低学年は主としてなぞり書きになっているが、自分で書く箇所があった方がよい。</li> <li>● 毛筆の「たて画」と「折れ」の学習がいっしょになっていて難しい。</li> <li>● 毛筆の指導には適しているが、硬筆は字に癖がつきそうである。</li> <li>● 文字数が多く、1単位時間での練習は困難である。</li> </ul>
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 1年の新しい漢字やカタカナがページの下の方に筆順ごとに色分けして書かれているので確認しやすい。</li> <li>● もっと写真を大きくした方が分かりやすい。かわいい絵を入れた方がやる気を喚起するのではないかな。</li> <li>● 筆順がカラーで色分けして示してあるが、色が多くて分かりづらい。</li> </ul>
4 印刷、製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 落ち着いた色調である。</li> <li>○ 印字が濃く、見やすく、写真を多用し、児童の興味関心を引くように工夫してある。</li> </ul>
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 毛筆の手本は、筆の穂先が通るところが視覚的に分かるようになっていてよい。</li> <li>● 一年生のいろいろな線は、もっと練習量が多い方がよい。</li> </ul>
その他	

学校意見のまとめ

(国語)科部会

発行者名 (三省堂)

教科書名 (小学生の書写)

観 点	学 校 意 見
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 目標達成に結びつく内容構成である。</li> <li>○ 文字を正しく整えて書くことができる内容になっている。</li> <li>○ 各学年の単元ごとの学習のねらいは適切である。</li> <li>● 鉛筆の持ち方等に説明が欲しい。例えば、別の角度から見た図等。</li> </ul>
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 教科書に直接練習するところが多く、指導しながらその流れで練習させやすい。</li> <li>○ 4年生P1「みんな毛筆のなかま」が子どもたちの興味を持つ。</li> <li>○ 国語の指導内容とリンクして使いやすい。</li> <li>○ 文字の大きさの学習では、学習のポイントがつかみやすくなっている。また、毛筆、硬筆ともにあてはまる。</li> <li>○ 1年「し」「つ」「八」などはらい方、とめ方が○の大きさを使って分かりやすく書かれている。</li> <li>○ 硬筆・毛筆の学習を相互生かすことができる教材を編集している。</li> <li>○ 書き込む部分があるところが良い、硬筆のノート代わりになる。</li> <li>○ 各学年で重視する内容、ねらいは、明確に区別されている。</li> <li>○ 書写で学んだことを生活科の観察、学活等のポスターづくり等に生かせる内容になっている。</li> <li>○ 俳句の新聞づくり等、他教科との関連が図りやすい。</li> <li>● 横書きの練習が多くできるように工夫されているが、新出漢字の筆順が、番号をふっているだけなので、視覚的にとらえにくい。</li> <li>● 手本となるページで題材の文字が小さく、写真が掲載されたページも少ない。</li> <li>● 問題解決的な学習を促す工夫が少ない。</li> <li>● 毛筆に関する内容や説明が足りない。</li> <li>● 鉛筆の持ち方、筆の持ち方、用具等も絵でかかれており、サイズも小さいので分かりにくい。</li> <li>● 1単位時間のねらいの表示の仕方が不明確である。</li> <li>● 文字数が多く、1単位時間での練習は困難である。</li> <li>● 始筆、終筆の表記が無く、筆圧の説明が分かりにくい。</li> <li>● 表記してある文字が少し薄く、文字の線が細く見えづらい。</li> </ul>
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 練習があり使いやすい。</li> <li>○ 文字が大きくスペースもあるので見やすい。</li> <li>○ 児童の興味をひく工夫がされている。</li> <li>○ 学習のまとめが資料としてあり、分かりやすい。</li> <li>● お手本のサイズが小さい。</li> </ul>
4 印刷、製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ カラーの部分が多く、カットと合わせて楽しみながら学習できる。</li> <li>○ 色づかいがやさしく、見やすい。</li> <li>○ 発達段階に即した内容であり、拡大機にかけるときにかけやすい製本である。</li> <li>● 色使いが少し暗い。</li> </ul>
5 教科ごとの選定の観点	
その他	

学校意見のまとめ

(国語)科部会

発行者名 (教育出版)

教科書名 (小学書写)

観 点	学 校 意 見
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 内容や範囲及び程度は、発達段階にそって構成されている。</li> <li>○ 各学年の単元ごとの学習のねらいは適切である。</li> <li>○ 文字を正しく整えて書くことができる内容になっている。</li> </ul>
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 3年生の毛筆入門では、基礎が丁寧で分かりやすい。</li> <li>○ 目的にあった筆記用具と用紙についての資料が分かりやすい。</li> <li>○ 資料が充実している。</li> <li>○ 毛筆と硬筆の学習が関連づけられている</li> <li>○ 1年生で文字の部屋が4つに色分けされているので、子ども達に分かりやすい。</li> <li>○ ぺた、ぴん、ぐう等の姿勢が、合言葉や写真で分かりやすい。</li> <li>○ 他教科にも活かせる書写の活用の仕方を明記しているのはよい。</li> <li>○ 漢字、漢字と平仮名、平仮名の組合せ文字が取り上げられているので内容が充実している。</li> <li>○ 筆圧についての説明がある。</li> <li>○ めあてが明確で、留意点もきちんと書かれているのがよい。</li> <li>○ 毛筆の手本の書体が、太く、くせがない。</li> <li>○ 生活のどのような場面でも学習が生かされるのかが分かる。</li> <li>○ 裏表紙に、鉛筆と筆の持ち方の写真が載っているのがよい。</li> <li>○ 様々な筆記用具の写真が興味深い。</li> <li>○ 見開きで「めあて→考えよう→ここが大切→毛筆→生かそう」の活動過程が示され、問題解決型の学習過程で学習する方向を示している。</li> <li>○ 良い例と悪い例との比較がよい。</li> <li>○ 文字なぞりを指でやりやすい大きさになっている。</li> <li>● 学習内容は適切であるが、横書きの見本がなかったり、キャラクターが多すぎて見にくかったりする。</li> <li>● 鉛筆の持ち方、筆の持ち方に力を入れている。</li> <li>● 硬筆入門編では、鉛筆の持ち方など絵図化されているが、その絵がやや古い感じがする。</li> <li>● 運筆など写真の定時は分かりやすいが、説明の文字が多すぎる。</li> <li>● 文字を整えて書くには、指導内容が不明確である。</li> <li>● 学習内容が多すぎるところがある。</li> </ul>
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 毛筆と硬筆の関連内容が取り上げられ、分かりやすい。</li> <li>● お手本のサイズが小さい。</li> <li>● 筆順がカラーで色分けして示してあるが、色が多く分かりづらい</li> <li>● 教科書にも書き込めるようになっていいる方が使いやすい。</li> </ul>
4 印刷、製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「筆記用具を使いこなそう」等、カラフルで子どもの目をひき、分かりやすい。</li> <li>○ 色づかいがやさしく、見やすい。</li> <li>○ 写真も多く、印字もはっきりしている。</li> </ul>
5 教科ごとの選定の観点	
その他	

学校意見のまとめ

( 国 語 ) 科部会

発行者名 ( 光村図書出版 )

教科書名 ( 書 写 )

観 点	学 校 意 見
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 内容・指導方法が系統的・発展的で、とても指導しやすい内容になっている。</li> <li>○ 発展的な学習内容を取り上げる場合には、それ以外の内容と区別されて、発展的な学習内容であることが明示されている。</li> <li>○ 各学年の発達段階を考慮し、文字を正しく整えて書くことができる内容になっている。</li> </ul>
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ うすい字で書かれていて、画の交わり方や筆の力の入れ方が分かりやすい。</li> <li>○ 穂先の働き、よし・あしを比べて分かりやすい。</li> <li>○ えんぴつの持ち方が、順序を追って説明してあるのがよい。</li> <li>○ 線の太さの書き分けを「そっ」「ぐっ」「ぐぐっ」という擬声語で示してあるので、分かりやすい。</li> <li>○ 違った書き方をした同じ文字を比べさせ、どちらが良いかを考えさせる等、指導内容に工夫が見られる。</li> <li>○ 学習中、自己評価を促す欄が設けられる等、児童自ら書き込む欄が充実している。</li> <li>○ 漢字のつくりを比較しやすく、余白と文字・写真などもバランスよく配置されている。</li> <li>○ 手紙の書き方、ノートの工夫などの資料がついているところがよい。</li> <li>○ 文字に関する資料の頁が含まれていて、文字に興味を持たせる工夫がある。</li> <li>○ 毛筆の運筆や筆づかいが丁寧に書かれている。</li> <li>○ 手紙やはがきの書き方、新聞の書き方などの資料が参考になる。</li> <li>○ 国語教科書の「書くこと」の内容と関連性を持たせて指導計画がなされている。</li> <li>○ 毛筆では、右ページの朱墨文字が載っているので、穂先の動きがよく分かる。</li> <li>○ 4年生には、部分の組み立てシールが付録であり、意欲喚起につながり、文字の組み立ても理解するのによい手立てである。</li> <li>○ エアメールの書き方も掲載していて時代の流れに沿っている。</li> <li>○ 指なぞりをさせやすい大きさになっている。</li> <li>○ 見開きに、「導入・大切・確認・活用」が記載されており、学習過程が分かりやすくなっている。</li> <li>○ 「導入→理解→確認→応用→ふり返り→日常化」の流れで構成されている。</li> <li>● 写真はやや少ないように感じる。</li> <li>● 硬筆の手本は、筆圧の強弱が分からない。</li> </ul>
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学年によって、やや分かりやすさ・使いやすさの面で差が見られる。</li> <li>○ 「ふりかえろう」のコーナーで、自己評価ができるようにしてあるのがよい。</li> <li>● 硬筆のマス目は、入門期の段階にしては、小さすぎる。</li> </ul>
4 印刷、製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 印刷、製本等適切である。</li> <li>● 紙が少しざらついていて、硬筆には向かないようである。</li> </ul>
5 教科ごとの選定の観点	
その他	

学校意見のまとめ

( 国 語 ) 科部会

発行者名 ( 日本文教出版 )

教科書名 ( 小学書写 )

観 点	学 校 意 見
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 発達段階に適した内容である。</li> <li>○ 各学年の単元ごとの学習のねらいは適切である。</li> <li>○ 文字を正しく整えて書くことができる内容になっている。</li> </ul>
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 練習があるので使いやすさがある。</li> <li>○ 毛筆・硬筆の基本を大切にしている。</li> <li>○ 毛筆での作品作りが豊富で、興味をもって学習できる。</li> <li>○ 全体を通して穏やかな色調であり、行書の紹介ページもある。</li> <li>○ 大事な点をまとめて示すコーナーが設けられている。</li> <li>○ 子どもが興味を持ちそうなキャラクターや吹き出しを使っているところがよい。</li> <li>○ 色使いがやわらかく、文字の大きさがよい。</li> <li>○ 1単位時間のねらいは、明確である。</li> <li>○ 漢字、漢字と平仮名、平仮名の組合せ文字が取り上げられているので内容が充実している。</li> <li>○ 表紙がかわいいので、子ども達の意欲が高まる。</li> <li>○ 学習ステップ「考える・確かめる・生かす」ですっきり分かりやすい説明がある。</li> <li>○ 一つ一つの教材を、「考える→確かめる→生かす」の段階を踏みながら学習できるようにしている。</li> <li>● 1, 2年は、書き込めるところがもう少しあったほうがよい。</li> <li>● 教科書に書き込める方が使いやすい。</li> <li>● 毛筆の学習に関連した文字を硬筆で練習できるようにした方がよい。</li> <li>● 横書きの文字が多いのが気になる。</li> <li>● 文字の大きさと配列の説明図が分かりにくい。</li> <li>● 硬筆の筆順が単色で、子どもに分かりづらい。</li> <li>● 文字を正しく書く上でのポイントが分かりにくい。</li> <li>● 解説や説明の文字が小さく、細く、少し薄いように感じる。</li> <li>● 巻末の手紙やリーフレット、新聞の書き方の掲載が少し見づらい。</li> </ul>
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 指導内容により色がうまく使われている。</li> <li>● お手本のサイズが小さい。</li> </ul>
4 印刷、製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 表紙が楽しく子どもが喜ぶ。</li> <li>○ 印刷、製本は鮮明である。</li> <li>○ 色づかいがやさしく、見やすい。</li> </ul>
5 教科ごとの選定の観点	
その他	

様式1-3 (学校意見のまとめ)

学校意見のまとめ

( 社会 ) 科部会

発行者名 ( 東京書籍 )

教科書名 ( 新編 新しい社会 )

観 点	学 校 意 見
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○内容の範囲及び程度は適切である。</li> <li>○学習指導要領の観点が網羅されている。</li> <li>○社会的な見方・考え方を養うことができる。</li> <li>●学習内容が多い、時間が取れない。</li> </ul>
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「つかむ」「調べる」「まとめる」「いかす」という段階の表示があり、単元の流れをつかむことができる。問題解決的な学習が展開できるような構成になっている。</li> <li>○単元ごとに「まとめる」「ひろげる」のコーナーがあり学習に広がりや言語活動を促すことがされている。</li> <li>●「まとめる」は必要ないのではないか。</li> <li>○子どもたちに考えさせたい問題をいろいろな視点から記述されている。</li> <li>○キーワードを「ことば」欄で強調し、理解しやすいような配慮がある。</li> <li>○内容の関連を工夫しており、発展的な学習への配慮がある。</li> </ul>
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>○資料(写真、絵、地図)が大きく見やすく、基礎的・基本的な内容を理解させるため効果的に配置されている。資料に番号がふってある。</li> <li>○各学年とも地図が多く表記されていて分かりやすい。</li> <li>●資料等が小さい。参考書風である。時代区分が分かりにくい。</li> <li>○振り返りシートがあり、学習をまとめる際のヒントになる。</li> <li>○子どもに意欲を起こさせる記入欄、キャラクターがある。</li> <li>○「ことば」で大事な言葉について説明がある。</li> <li>○表現力の育成を図るために、「見学メモ」等で子どものノートをモデルとして記載し、視覚的に捉えさせる配慮がある。</li> <li>○見開きのページで写真と絵を対比しながら見ることができる。</li> </ul>
4 印刷、製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○文字の大きさ、印刷が適切である。</li> <li>○ユニバーサルデザインを意識した書体や淡い色合いの色調であり、ビジュアルで見やすい。</li> <li>○上下巻と分かれていて使いやすい。</li> <li>●情報量が多くて、見づらいページあり、写真と文のレイアウトがよくない。キャラクターが前面に出すぎである。</li> </ul>
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>○社会科の選定観点を適切に組んだ内容構成となっている。</li> <li>○世界とのつながりで写真や資料で分かりやすい。</li> <li>○歴史が現代まで扱われており、日本の歴史や政治の働きが公正な立場で分かりやすく記述されている。</li> <li>○部落問題学習についての記述が詳しく述べられている。</li> <li>○平和・環境・差別などの問題を掲載し、日本の現状と役割について分かりやすい。</li> <li>●災害の取り上げ方が簡単すぎる。</li> <li>○導入がよい。</li> <li>●部落問題にかかわる内容の記述が削減されている。</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>○見やすく活用しやすい。</li> <li>○東日本大震災の取組が分かりやすい。</li> </ul>

様式1-3 (学校意見のまとめ)

学校意見のまとめ

( 社会 ) 科部会

発行者名 ( 教育出版 )

教科書名 ( 小学社会 )

観 点	学 校 意 見
1 内容の範囲及び程度	<p>○児童や学年の発達段階に即した内容である。</p> <p>○日本人として、主体的に生きていくための基盤となる知識・技能を身に付ける内容となっている。</p> <p>○系統的で適切な内容の範囲と程度である。</p> <p>●現行の指導要領と違う配列がある。(4年)</p> <p>●内容が増えており、時数確保が難しい。</p>
2 内容に関する配慮事項	<p>○大単元、小単元、各時間での問題提示により、問題を確かめながら一貫した追究ができるように配慮されている。</p> <p>○各学年の上巻に「学習問題づくり、学習の見通し」のページがある。「学習問題→まとめる→深める」等の問題解決的学習となっている。</p> <p>○「学びの手引き」のコーナーで調べ方や資料の見方、表現の仕方を例示し、資料活用能力や表現力を育成しようとしている。</p> <p>○「かつどう」「まとめ」が手がかりとなり、キーワードが明示され、言語活動の例示がある。</p> <p>○時間ごとの活動内容が示されたり、単元毎に「まとめよう」でまとめる視点とキーワードが示されたり、主体的に学ぶ工夫がある。</p> <p>○子どもの思考に沿う構成を行い、知識・技能の基礎・基本の習得できるように配慮されている。</p>
3 使用上の便宜	<p>○具体的な写真や子どもによる学習のまとめ方等を図に示してあるので活用しやすい。</p> <p>○選択して学習するページや資料に記号もあり、配置も工夫されて調べ学習などでは使いやすい。資料が豊富で、挿絵がリアルである。</p> <p>○重要語句をキーワードとして欄外に示し、解説がある。</p> <p>○発展的な内容「もっとしりたい」を目次の欄で説明している。トピック的な扱いである。</p> <p>●根拠となる資料が少ない。</p> <p>●本文量が少ない。</p>
4 印刷、製本等	<p>○印刷は鮮明で、行間もよく文字や写真が大きく効果的で分かりやすい。</p> <p>○色覚に障害を持つ児童への配慮がある。</p> <p>○紙の質はよく、製本の横幅が他社より広いので文字が読みやすい。</p> <p>○ユニバーサルフォントを使用して、濁点、半濁点の区別が付く。</p> <p>○装丁は汚れにくい加工であり、再生紙や植物インクを使用している。</p> <p>○折込ページは他のページに比べて小さめで見つけやすい。</p>
5 教科ごとの選定の観点	<p>○産業の発展の学習では、今日的課題について考えることができるような内容である。</p> <p>○地域教材が充実している。4年福岡県の様子、5年日産自動車工場、環境で北九州市が取り上げて追求できるようになっている。</p> <p>○外国の宗教や暮らしの変化を取り上げて異文化理解ができる。</p> <p>○平和維持、国際貢献の日本の取組を国連の中で取り上げている。</p> <p>○東日本大震災の支援の取組が分かりやすい。</p> <p>○日本の領土で竹島と尖閣諸島について他国とのやり取りを詳しく分かりやすく解説している。</p> <p>●部落問題学習の内容や6年の歴史、政治の取り扱いをもう少し詳しく記述すること。領土の記述が不足している。</p>
その他	

様式1-3 (学校意見のまとめ)

学校意見のまとめ

( 社会 ) 科部会

発行者名 ( 光村図書出版 )

教科書名 ( 社会 )

観 点	学 校 意 見
1 内容の範囲及び程度	<p>○教科の目標内容に結び付く内容である。</p> <p>○学年の発達段階に応じた内容になっている。</p> <p>○内容の範囲及び程度は適切である。</p> <p>○指導要領の観点はすべて網羅されている。</p> <p>●現行の指導要領と違う配列がある(4年)。内容が少ない。</p>
2 内容に関する配慮事項	<p>○導入、展開、まとめという学習のステップが明示されているので課題がつかみやく、問題解決的な学習の道筋がわかりやすい配慮がある。</p> <p>○小単元のまとめ「ジャンプ」で、パンフレット作りなど多用な言語活動の例を示している。</p> <p>○体験的な活動を仕組み、調査活動の仕方が説明され、見学の安全面等も示されている。</p> <p>○子どもの吹き出しの中に資料を見る観点を示していたり、人々の思いや生活について焦点を当てた観点を示していたりする配慮がある。</p> <p>●子供の吹き出しで社会事象の説明は不自然である。</p> <p>○「ことば」「たいせつ」では、社会科で身につけさせたい語句や学習内容が記載されている。</p> <p>●写真や挿絵が小さくて、子どもが興味・関心を持ちにくい。</p>
3 使用上の便宜	<p>○地域の人や働く人の話が多く入っているので分かりやすい。</p> <p>○本文挿絵等がシンプルで見やすい。白地の分も広く取ってあり分かりやすい。</p> <p>○巻末にこれまでの学び方の復習と発展学習のヒントがある。</p> <p>○資料や写真が大きく、文面での補足となっているので分かりやすい。</p> <p>○資料の読み取り等の方法を説明した「たいせつ」がある。目次に記載している。</p> <p>○選択教材が幅広く記載されている。関連ページの記載がある。</p> <p>●文章による説明が多く写真等の資料が少ない。一部記述が難しい。</p> <p>●今日的な内容に発展する内容の記載が少ない。</p> <p>●大切なところが目立つ記述でない。</p> <p>●選択教材が目次に示されていないのでわかりにくい。</p>
4 印刷、製本等	<p>○ユニバーサルデザインの校閲により、中抜き文字や同系色の文字で見やすくしている。文字が大きくシンプルで見やすい。</p> <p>●年間一冊の製本で重いし扱いにくい。分冊のほうがよい。(多数)</p> <p>○年間一冊の製本は使いやすい。歴史を振り返りながら学習できる。</p> <p>●資料と本文の空白部分が多い。</p>
5 教科ごとの選定の観点	<p>○国際的な視点に立った内容が多くてよい。</p> <p>○全学年に防災意識に関する活動の位置づけがなされている。</p> <p>○6年の日本とつながりのある国では、アジアの国を多く取り上げてバランスよい配列である。</p> <p>○5年「環境」で水俣病に関する記述が詳細である。</p> <p>●東日本大震災の支援の取り組みの内容資料が少ない。</p> <p>●6年の内容は記述が少ないので別の資料が必要である。分かりにくい資料がある。(身分による支配等)</p> <p>●部落問題学習についての記述が詳細でない。「水平社宣言」がない。</p>
その他	<p>○3年から6年まで基本的な作りが一緒なので学び方の定着ができる。</p> <p>●福岡県の地域教材がほとんどない。</p>

学校意見のまとめ

( 社会 ) 科部会

発行者名 ( 日本文教出版 )

教科書名 ( 小学社会 )

観 点	学 校 意 見
1 内容の範囲及び程度	<p>○日本人として主体的に生きるための基盤となる知識・技能を身につける内容となっている。</p> <p>○内容の範囲及び程度、内容に関する配慮事項も適切である。</p> <p>○学年の発達段階に応じた内容である。</p> <p>○学習指導用要領の観点をすべて網羅している。</p>
2 内容に関する配慮事項	<p>○大単元の導入がよく、子どもの意識がつながるようになっている。</p> <p>○語句の説明やキーワードなど個に応じるために丁寧な説明がある。</p> <p>○「学び方・調べ方」コーナーがあり、活動のポイントを明示し、資料活用や学習活動を促す配慮がある。</p> <p>○単元末の「ふりかえってみよう」では、学んだことを活用し、色々な方法で説明するように示唆し、言語活動の充実を図る配慮がある。</p> <p>○問題解決的な学習が行える配慮がある。</p> <p>●民衆の側からの視点が薄い。</p>
3 使用上の便宜	<p>○ねらいや学習課題が分かりやすく、児童自らがめあてを持って自学できるように配慮されている。</p> <p>○子どもの言葉で学習課題が設定されていたり、人の話が掲載されていたりして、理解できるようになっている。</p> <p>○重要な用語はキーワードとして本文中でゴシック体で明示している。</p> <p>●キャラクターが前面に出すぎ。</p> <p>○文章と資料がバランスよくレイアウトされており、分かりやすい。</p> <p>○「大きくジャンプ」で総合的な学習の時間があり、配列がよい。</p> <p>●「大きくジャンプ」の内容がもう少しほしい。</p> <p>○資料が多く掲載され、資料集がなくても学習できるようになっている。</p>
4 印刷、製本等	<p>○上下巻に分かれて使用しやすい。目次が見やすい。</p> <p>○写真、挿絵、表やグラフなどの資料が多く、基礎的・基本的な内容を理解させるために効果的な配置がされて使いやすい。補充資料が多い。</p> <p>○地図やグラフは最新のデータが使用されている。</p> <p>○文字が大きく、写真も鮮明で見やすい。</p> <p>○環境にやさしい植物性インクを使用している。</p> <p>○本文の周りに資料が配置されて見やすい。</p> <p>●文字が小さくて見えにくい。写真が不鮮明。紙が電灯に反射する。</p>
5 教科ごとの選定の観点	<p>○教科ごとの選定の観点を踏まえた内容になっている。</p> <p>○政治や世界の中の日本、戦前、戦後の日本や世界の状況などについて詳しく記述されている。</p> <p>○つながりの深い国として、アジアから中国と韓国、アメリカ、ブラジルをバランスよく取り上げている。</p> <p>○福島原発の事故や沖縄戦について詳しく記述されている。</p> <p>●東日本大震災について写真が小さく、記述がもう少しほしい。</p> <p>○現代の働く人々の問題で人権の学習につながる内容であり、社会的な見方・考え方を養う内容になっている。</p> <p>○領土の記述が分かりやすい。</p> <p>○室町文化の作り出した人々について本文中で取り扱っている。</p> <p>●国際情勢について記述が少ない。</p> <p>●民衆側からの視点が薄い。</p>
その他	

様式1-3 (学校意見のまとめ)

学校意見のまとめ

( 社会 ) 科部会

発行者名 ( 東京書籍 )

教科書名 ( 新編 新しい地図帳 )

観 点	学 校 意 見
1 内容の範囲及び程度	<p>○内容の範囲及び程度は適切である。</p> <p>○教科ごとの観点を適切に組んだ構成となっている。</p> <p>○児童の発達段階に即している。</p>
2 内容に関する配慮事項	<p>○内容に関する配慮事項を適切に踏まえている。</p> <p>○キャラクターが登場し、ポイントとなる内容を吹き出しなどで提示している。イラストを使って場所の探し方を説明している。</p> <p>○索引にチェック欄やマイインデックスがあり、主体的に活用できる配慮がある。</p> <p>○社会事象の意味や働きについて考え、調べたことや考えたことを表現できる配慮がある。</p> <p>○漢字に読み仮名がふってあり、読めない子への配慮がある。</p>
3 使用上の便宜	<p>○写真が豊富であり、主要都市の地図が載っており、赤文字で見やすく、複数学年で使用できる。</p> <p>○文化遺産や施設等、写真が資料なので見やすく分かりやすい。</p> <p>○日本や世界統計が文字が大きく見やすい。</p> <p>○索引や縮尺の示し方があり、見やすい。</p> <p>○山地と平野の違いがはっきりして見やすい工夫がある。</p> <p>○説明の文章が文節で改行されて、子どもに読みやすい。</p> <p>○日本各地の気温と降水量のグラフなど見やすく使いやすい。</p> <p>●地図の中に絵などが描かれて、かえって情報量が多すぎて見にくい。</p> <p>●山地と平野の区別がつきにくい。</p> <p>●各種の基礎資料が少ない。</p>
4 印刷、製本等	<p>○サイズが大きく (A4) で字の大きさ、スペースにゆとりがあり、地図も大きく見やすい。見開きにすると大きな地図となり調べやすい。</p> <p>●A4判であり、教科書より一回り大きく重く感じる。児童用の引出しに入れにくい。机の上に広げた時に大きすぎる。</p> <p>○地図内の情報量が充実、見やすい。</p> <p>○紙に光沢がなく、書き込みに耐えられるものである。</p> <p>○ユニバーサルデザインの配慮(地図の色が薄く、目に優しい)。地名の文字がはっきりして分かりやすい。</p> <p>●色の配分、文字の大きさなどのバランスが悪い。</p>
5 教科ごとの選定の観点	<p>○国土と生活について、また、教科の目標達成に結び付く内容である。</p> <p>○都道府県名、世界の国の位置、名称、国旗などが分かる。</p> <p>●日本とその周りの国が分かりにくい。</p> <p>○自然災害の問題の原因や対策について、海底プレート等で分かりやすいように特設ページがあり、オリンピックやワールドカップなどを調べやすいように配慮されている。</p> <p>●方位や主な地図記号が目立たず、小さい。</p>
その他	<p>○東京書籍の教科書であれば項目がリンクして使いやすい。</p> <p>○内容面で評価できる。</p> <p>●資料の選定が今一步である。</p> <p>●使い勝手の面では難ありと感じる。</p> <p>●尖閣諸島、竹島の写真がない。</p>

学校意見のまとめ

( 社会 ) 科部会

発行者名 ( 帝国書院 )

教科書名 ( 楽しく学ぶ 小学生の地図帳 )

観 点	学 校 意 見
1 内容の範囲及び程度	<p>○内容の範囲及び程度は適切であり、日常生活にも活用できる。</p> <p>○教科ごとの観点を適切に組んだ構成となっている。</p> <p>○児童の発達段階に即している。</p> <p>●小学校高学年の内容であり、4年生が使用するには内容が多い。</p>
2 内容に関する配慮事項	<p>○キャラクターが登場し、ポイントとなる内容を吹き出し等で提示して、地図を読む意欲を高める配慮がある。</p> <p>○地図の約束事、地図帳の使い方が巻頭にあり、地図活用の技能が高められる配慮がある。</p> <p>○地図や統計資料がコンパクトにまとめられ、わかりやすいグラフや図・イラストなどをたくさん使用しており、見やすい。</p> <p>○社会事象の意味や働きについて考え、調べたことや考えたことを表現できる配慮がある。</p> <p>○英語学習やオリンピックに向けて、英語での国名、国旗の紹介があり、児童の関心を生む工夫がある。</p>
3 使用上の便宜	<p>○国土全体、各地方、都市圏図、歴史の主題図などの縮尺が統一され比較しやすい。配置を工夫して時代による変化も比較しやすい。</p> <p>○世界地図は国毎に色分けされた地図があり小学生に見やすい。</p> <p>○地図の中に写真があり分かりやすい。</p> <p>○ページ毎に土地の様子や縮尺を考えた地図配置があり、分かりやすい。</p> <p>○山地と平野の見分けがつきやすい。</p> <p>●各ページの見出しが分かりにくい。説明の絵(イラスト)が少ない。</p>
4 印刷、製本等	<p>○蛍光色が多く、印刷がくっきりしていてよい。山地等の色遣いが明るく、目に優しい。図、イラストなどがきれいで見やすい。</p> <p>○表紙が一目で地図帳と分かる。</p> <p>○他の教科書と同じ大きさで、広げた時に使いやすい。</p> <p>○3年間使用しても耐用ができ、継続活用できる製本である。</p> <p>●サイズが小さい分、資料や文字が小さく分かりづらい。</p> <p>●紙の質につやがありすぎて、書き込みはしにくい。</p> <p>●視覚的に障害をもった児童には見づらい。</p>
5 教科ごとの選定の観点	<p>○県の特徴や国土と環境と人々の生活や産業との関連、市町村合併前の名称が記載され、伝統文化に結び付けさせることができる。</p> <p>○国土の全体像が把握でき、都道府県の名称と位置が分かりやすい。</p> <p>○東日本大震災を例にあげ、自然災害について分かりやすく表記されている。</p> <p>○日本固有の領土についての解説があり、明確に記載している。竹島、尖閣、北方4島を日本の領土として表記している。</p> <p>○オリンピックのことを取り上げている。</p>
その他	<p>○使い慣れた地図帳で指導する側としては抵抗感、違和感がなく利用できる。資料として授業で使いやすい。</p> <p>○P86に北アメリカとアフリカ大陸があるので位置関係が分かりやすい。</p>

様式1-3 (学校意見のまとめ)

学校意見のまとめ

( 算数 ) 科部会

発行者名 ( 東京書籍 )

教科書名 ( 新編 新しい算数 )

観 点	学 校 意 見
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 教科の目標達成に結びつく内容であり、児童の発達段階に適切している。また、学習指導要領の目標並びに内容に示す事項を全て取り上げている。</li> <li>○ 内容の範囲及び程度は、学年の発達段階に応じたもので、絵図での説明がとても分かりやすい。</li> <li>○ 身近な題材で説明があるので子ども達の日常的な考えを導きやすい。</li> </ul>
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 分かりやすく丁寧な問題解決の学習展開を通して、基礎的基本的な知識や技能が確実に身に付き、それらの意味や原理なども理解できるように構成されている。</li> <li>○ 単元前の準備としての学習があり、子どもの動機付けに有効である。</li> <li>○ ノートづくりの例では、学年や発達段階に配慮して記述内容を構成している。つまづきの原因や苦手の傾向を調査結果から分析し、取り上げられている。</li> <li>○ 「見通し」「考えより伝えよう」「マイノートをつくろう」を設け、授業を通しての活用力向上が図られている。</li> <li>○ 説明がていねいで考えの示し方が分かりやすい。</li> <li>○ タイル図が量感をつかみやすくなっている。</li> <li>○ 薄い紙に写し取る図形が巻末についているのがすぐに使えてよい。</li> <li>○ 前学年までの既習学習をまとめているコーナーは、児童の実態に合わせて活用できる。</li> <li>○ 本文中の文字の量、説明が多く内容が詳しい。</li> <li>● 単元末のしあげの問題や練習問題が少ない。</li> </ul>
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 巻末の補充問題が2段階になっており、個人差に対応している。</li> <li>○ 小数などの図の解説は分かりやすい。</li> </ul>
4 印刷、製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 文字の大きさも見やすく、絵図の色づかいもよい。</li> <li>○ きれいに印刷されている。</li> <li>● カラーが全体的に暗い。</li> </ul>
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 教科ごとの選定の観点を、適切に汲んだ内容構成になっている。</li> </ul>
その他	

様式1-3 (学校意見のまとめ)

学校意見のまとめ

(算数)科部会

発行者名 (大日本図書)

教科書名 (新版たのしい算数)

観 点	学 校 意 見
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 内容面では、基礎的・基本的事項が大事にされ、答えに至るまでの過程を書き込む欄がある。</li> <li>○ 算数科の目標達成に結びつき、学習内容が系統的に入っている。</li> <li>○ 適切な内容の範囲と程度になっている。</li> <li>○ 進んで生活や学習に活用する態度を育てる内容になっている。</li> <li>● 記述内容が難しい。</li> </ul>
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 思考力・表現力の育成を図られるように配慮している。</li> <li>○ 具体例(身近に感じる工夫)がたくさん書かれている。</li> <li>○ 「レッツトライ」コーナーがあり、学習したことの習熟を図れる。</li> <li>○ 挿絵を使って操作手順を丁寧に示し、苦手な児童への配慮が見られる。</li> <li>○ 写真が身近なもの、タイムリーで意欲を持たせられる。</li> <li>○ 課題・問題の考え方が分かりやすい。</li> </ul>
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 最後のページに大切なことがまとめられており、振り返りや復習の時に調べやすい。</li> <li>○ まとめに工夫が見られる。赤い枠囲みは、学習の定着に有効である。</li> <li>○ 問題解決のための学習順序がはっきりしていて、どの単元も同じ学習過程で学習を進めることができる。</li> <li>○ 算数の学び方について、ノートの記入の仕方、学習の進め方を同じページに構造化して示しているのだから分かりやすい。</li> </ul>
4 印刷、製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 色合いが、見やすい。</li> <li>● 全体的に薄い色なので、文字や数字の黒インクがはっきりしない。</li> <li>● 紙の色が白の方がいい。</li> <li>● 全学年1冊で、厚くて使いづらい。</li> </ul>
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 巻末についている敷き詰めカードが活用しやすい。</li> </ul>
その他	

学校意見のまとめ

( 算数 ) 科部会

発行者名 ( 学校図書 )

教科書名 ( みんなと学ぶ 小学校 算数 )

観 点	学 校 意 見
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 基礎的・基本的内容だけでなく、既習事項を活用して課題解決をする内容や日常生活と結びつけた内容についても充実している。</li> <li>○ 各単元がわかりやすいステップで構成されていて、応用問題・発展問題にも興味・関心を持てるような工夫がなされている。</li> <li>○ 本単元とは別に、巻末に「力をつける問題」をつけ、場面場面で必要に応じて取り組むことで、子ども達の学力をより確かなものにしようと意図している。</li> </ul>
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学習に対して興味がわくような話題提示がなされている。</li> <li>○ 小6別冊付録は、中学校への心構えを持たせる上でも有効である。</li> <li>○ 問題に対する多様な考え方を示しているところはよい。</li> <li>○ 理科の学習内容と合わせる配置の工夫がなされている。(重さ・折れ線グラフ)</li> <li>● 言語活動を充実させるためにも、言葉や数、式などを用いて考えたり、説明したりするように、文章問題が多い方がよい。</li> </ul>
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学習の流れがつかみやすく、見通しを持って取り組める構成になっている。</li> <li>○ 子ども達が理解しやすいように書き込み欄を設けたり、作図を写真で説明したりする等の配慮がなされている。</li> <li>○ 巻末に索引があるので、既習事項をふりかえる際には役に立つ。</li> <li>○ 練習後、力だめしがあり、問題のでき具合のチェック欄とふりかえろうでそのページを示してあるのがよい。</li> <li>● 他社に比べて問題数が少ない。</li> </ul>
4 印刷、製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ さし絵や写真が大きくて、見やすく色鮮やかである。</li> <li>○ 身近に存在する算数的事象や教材を美しいカラー写真で紹介している。</li> <li>● 文字が小さく読みづらいところがある。</li> <li>● 難しい漢字が使われているところがある。</li> </ul>
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 進んで生活や学習に活用する態度を育てる内容になっている。</li> </ul>
その他	

様式1-3 (学校意見のまとめ)

学校意見のまとめ

( 算数 ) 科部会

発行者名 ( 教育出版 )

教科書名 ( 小学算数 )

観 点	学 校 意 見
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 内容面では基礎的・基本的な内容が大事に扱われ、概念や原理の理解が促されるように工夫されている。</li> <li>○ 算数科の目標達成に結び付く内容で、指導要領に示す目標ならびに学年の内容を、網羅している。学年の発達段階に適応している。</li> <li>○ 生活に身近な内容や資料を位置づけてあり、算数の学習が生きる力につながる事が分かりやすい。</li> </ul>
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 難易度別に配列されている。</li> <li>○ 子どもが興味を引きやすい資料や写真が掲載されていて、生活と結びついた算数教科書となっている。</li> <li>○ 単元のまとめは、4コマの漫画でまとめ、合わせて基礎の定着・活用・発展の問題が用意されている。</li> <li>○ 「学びの手引き」では、前学年までの内容（コンパスの使い方、数直線のかき方）を調べたり、ノートの活用の仕方を提案したり等、工夫されている。</li> <li>○ 問題文が短く、すっきりしている。</li> <li>○ 3～5年の巻頭に、算数で使いたい「考え方」「言葉」を示し、思考力の育成が大切にされている。</li> <li>○ 「毎時の学習」「単元のまとめ」「家庭学習」の各段階で、習熟を図るための練習問題を豊富に設け、基礎・基本となる学習内容が確実に定着するように工夫されている。</li> <li>● 全体的に問題が少ない。</li> </ul>
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 説明する問題は多くあるが、言葉のヒントは最小限にとどめ、式や図から考えを作るようにしている。</li> <li>● 余白が少なく見づらいところがある。</li> </ul>
4 印刷、製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 白を基調にして配色がよく、見やすい。</li> <li>● 挿絵や写真が小さい。</li> </ul>
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 教科毎の選定の観点を、適切に汲んだ内容となっている。</li> </ul>
その他	

学校意見のまとめ

(算数)科部会

発行者名 (新興出版社啓林館)

教科書名 (わくわく算数)

観 点	学 校 意 見
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学年の学習指導要領の内容を不足なく取り上げている。また、それぞれの学年の発達段階に適応している。</li> <li>○ 基本的な内容が分かりやすく書かれている。</li> <li>○ 4領域は、子どもが理解しやすいことと次年度以降を見越した学習になるように配慮している。</li> <li>○ 算数科の目標達成に結びつく内容が網羅され、適切かつ体系的、発展的に配列されている。活用力を意識した構成になっている。</li> <li>○ 進んで生活や学習に活用する態度を育てる内容になっている。</li> <li>● 思考の進み方が、やや難しい印象がある。</li> </ul>
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 子どもの身近にあるものを教材としていて、家でもやろうとする意欲がでる。子どもたちも具体物を通して理解しやすい。</li> <li>○ 「算数アスレチック」コーナーがあり、基礎・基本の定着が図りやすい。</li> <li>○ 発展的な学習、思考を深める学習など児童が自主的に学習できるところがある。</li> <li>○ 図にかく、説明すると言った(言語活動)が随所に見られる。</li> <li>○ 一律に学習する必修内容の本編と個に応じて学習に取り組める選択内容で、個に応じた学習に対応できるようになっている。</li> <li>○ 「復習→準備→単元→練習・復習」となっていて、既習事項を確認しながらスパイラル的な学習を通して理解が深められる。</li> </ul>
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「学習の進め方」「教科書の使い方」が示され、子どもが見通しをもって進められる。</li> <li>○ 資料が、巻末の紹介してあり参考にできる。</li> <li>○ 「めあて」「まとめ」があり、問題解決的な学習ができる。</li> <li>○ 単元導入時に単元全体を見通した学習のめあてがあり、学習意欲の持続が期待できる。</li> <li>○ イラストではなく、写真を多く使っているため、子どもが実感しやすく、分かりやすい。</li> </ul>
4 印刷、製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 図、グラフ、挿絵が大きく、見やすい。分かりやすい。</li> <li>○ 問題が色や形式が統一されていて、使いやすい。</li> <li>○ 6年生は、中学校に向け1冊になっている。</li> <li>○ 生活感のある資料等が配置され、生活に役立つ算数の学習という意識につながってよい。</li> </ul>
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 算数的活動に必要な三角形が巻末についており、別途用意する必要がない。(教師支援がある)</li> <li>○ 本文、問題、挿絵、図など、学習を進める上で、関連をもたせて用意され、学習の深まりに有効に働くように配慮されている。</li> </ul>
その他	

様式1-3 (学校意見のまとめ)

学校意見のまとめ

( 算数 ) 科部会

発行者名 ( 日本文教出版 )

教科書名 ( 小学算数 )

観 点	学 校 意 見
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 導入段階の話題が児童の興味を高めるものになっている。</li> <li>○ 「探検コーナー」等の学習内容に関連させた発展教材が掲載しており、子どもの追求心を高める表記となっている。</li> <li>○ 内容面では基礎的・基本的な学習内容に重点をおき無理なく学習が進められるような問題に厳選され、内容の定着を図る工夫が見られる。</li> </ul>
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ ノート指導に活かせる内容が掲載されている。</li> <li>○ 4段階に整理した問題解決的な学習の手順や着眼点とともに、めあてやまとめなども示し、授業づくりの参考となるようにしている。</li> <li>○ 巻末に「学び方ガイド」があり、問題解決能力を育成しようという考えが見える。</li> <li>○ 基礎的、基本的内容に重点を置き、算数が苦手な児童に対する配慮がされている。</li> <li>○ 学習のヒントとなるものが併記されており、つまずきやすい児童への配慮が見られる。</li> <li>○ 「よみとろう あらわそう」では、言葉、数、式、図などの相互の関連を整理することができるようになっている。</li> </ul>
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 構成がどの単元もページの右側にガイドが並んで記載されているので、子ども達が見やすい。</li> <li>● 高学年は分冊になっているので、年間1冊の方が学習のふりかえりができる。</li> <li>● 教科書の右側にカラーの帯があり、関連するページが書いてあるが、小さい字で量も多く見にくい。</li> </ul>
4 印刷、製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 他社に比べ教科書が大きいため、内容も多い。</li> <li>○ さし絵や図が大きくて見やすい。</li> <li>○ AB板で紙面が広く、右側に学習の流れをのせ、子ども自身が学習を進めていける。</li> <li>● 教科書の規格が大きいので、机やランドセルに入りにくい。また、持ち運びに不便である。</li> <li>● 表紙が同色なため、上巻、下巻の区別が不便である。</li> </ul>
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 教科ごとの選定の観点を適切に汲んだ内容構成になっている。</li> </ul>
その他	

学校意見のまとめ

(理科)科部会

発行者名 (東京書籍)

教科書名 (新編新しい理科)

観 点	学 校 意 見
1 内容の範囲及び程度	<p>○学習指導要領の目標及び内容に示す事項を全て取り上げており、前後の学年の系統性が分かる内容(物質・エネルギーと生命・地球)になっている。また、生活科との関連に配慮した内容にもなっている。</p> <p>○問題解決の能力が身につくように、問いかげや吹き出しの工夫がある。</p> <p>○学習の進め方が、各単元の導入に示してあったり、問題を見いだす布石となる写真や図、前の学習の想起の提示があったりする。</p>
2 内容に関する配慮事項	<p>○言語活動充実のため、予想・計画・説明することを促す、吹き出しや「説明しよう」コーナーがある。</p> <p>○單元ごとに、「たしかめよう」があり、知識、理解の定着、科学的な思考力を培う工夫がある。空欄補充や技能確認等充実している。</p> <p>○発展的内容が、「はっけん」マークで示されている。</p> <p>○生活経験の中から問題を発見したり、学習と生活を繋げる「理科のひろば」のコラムがある。</p> <p>●気温の測り方の取り扱いが小さい。実験方法が、難しいものもある。</p>
3 使用上の便宜	<p>○押さえる内容を示したり、大切な言葉(「はてな」)等キーワード的で、分かりやすい。</p> <p>○巻末のノートの書き方、観察の仕方等も見やすい。</p> <p>○危険事項の提示に工夫があり、事故の防止に留意している。</p> <p>○グラフ化のモデル、観察実験の視点等、資料と本文が上手に配置されている。</p> <p>●見出しが大きすぎる。レイアウトも複雑である。</p> <p>○器具、材料の入手が、身の回りの物で容易である。</p>
4 印刷、製本等	<p>○絵や写真が鮮明で、大きさもある。文字が大きく分かりやすい。</p> <p>●文字が小さく見にくいところもある。</p> <p>○見開きの構成で、比較しやすい。</p> <p>●見開きの構成のため、ページを跨がる場所がある。</p>
5 教科ごとの選定の観点	<p>○問題、実験、結果、まとめが大きく書かれ、学習の流れが分かりやすい。問題解決の能力育成が図りやすい。見通しを持って学習できる。巻末の「話し合いの仕方」も分かりやすいし、指導しやすい。</p> <p>○緑のライン、タイトル文字で、問題解決の流れを明確にしている。</p> <p>●条件に目を向けて調べたり、要因や規則性を推論したりする実験場面等、写真や挿絵が少なく、分かりづらいところがある。</p>
その他	

学校意見のまとめ

(理科)科部会

発行者名 (大日本図書)

教科書名 (新版 たのしい理科)

観 点	学 校 意 見
1 内容の範囲及び程度	<p>○教科の目標達成に結びつく内容であり、児童の発達段階に適応している。学習指導要領の目標及び内容に示す事項を全て取り上げている。学年で育むべき問題解決の能力を意識した巻頭等の配置である。</p> <p>○みつけよう・しらべよう・まとめようの学習過程が明確で、観察・実験を通して解決を図る内容配列、子どもの思考の流れに沿っている。</p> <p>○巻末「ふりかえろう」「〇年になって」は、定着と関心・意欲となる。</p>
2 内容に関する配慮事項	<p>○学年の問題解決の能力に応じた内容配列になっている。</p> <p>○単元末「確かめよう」「学んだことをいかそう」で、知識・技能の定着、活用・発展を促している。身の回りのことを関連づけやすい。</p> <p>○生活に結びつくような写真や問題がある。ジャンプ(発展)、「理科の玉手箱」がよい。</p> <p>○自然観察等を含む単元が、地域に合っている。</p> <p>○博物館との連携、電子機器の活用等が示されている。</p> <p>○自由研究の進め方が詳細に説明してあり、分かりやすい。</p> <p>●自由研究のモデル例はもう少し大きい方が見やすい。</p>
3 使用上の便宜	<p>○調べる方法を1つだけでなく、「別の方法」も示す多様さがある。</p> <p>○実験の仕方、ノートの書き方もシンプル。実験結果等が大きく掲載。</p> <p>○巻末に、学習に関連ある人物の言葉が、示してある。</p> <p>○学び方のページ・自由研究の設定、見開きのページ、透明シート等工夫が多い。実感しやすい。</p> <p>○巻頭に、既習学習からの課題づくりがある。見通しを持った活動ができるように、段階ごとのイラスト付きマークで示されている。</p> <p>●発芽で、脱脂綿を活用している。水かえが容易でない。</p>
4 印刷、製本等	<p>○印刷の文字や絵、写真が、鮮明で分かりやすい。写真等の量も多い。文字の大きさ、行間も適切。活動の見通しが立てやすい。</p> <p>○写真、資料等を、短い文でコンパクトに繋げている。</p> <p>○一冊に合本され、既習の学びを振り返る等、使いやすい。</p> <p>●写真が暗く、鮮明でないところもある。</p>
5 教科ごとの選定の観点	<p>○体験や観察実験を重視した構成で、実感を伴った理解に繋がりやすい。調べてみようという関心・意欲を高める工夫がある。</p> <p>○学習活動全体を通して、生物を愛護し、生命を尊重する精神が自然に身につくような本文等の工夫がある。</p>
その他	

学校意見のまとめ

(理科)科部会

発行者名 (学校図書)

教科書名 (みんなと学ぶ 小学校 理科)

観 点	学 校 意 見
1 内容の範囲及び程度	<p>○児童が主体的に学習し、基礎的・基本的な知識及び技能が身に付くように「学びの流れマーク」や「やってみよう」「つくってみよう」「活用」コーナーが設けられている。個に応じた配慮もある。</p> <p>○「話し合い」「実験」「結果」「考察」等が明記してある。実験の仕方や条件制御等の観点も明示してある。学習の流れが分かりやすい。</p> <p>○生活科との関連、「活用しよう」で生活に繋ぐ等、知識の定着、発展を促している。</p>
2 内容に関する配慮事項	<p>○学習と実生活等が密接に繋がる場面が多く、内容ごとに既習事項を振り返らせ、実感を伴った理解ができる。</p> <p>○巻末に、身に付けさせたい学び方、実験器具等の使い方、準備物には、チェックボックス、「考えよう調べよう」コーナーもある。</p> <p>○安全への配慮がしっかり記載されている。</p> <p>●5年ぶりこで、単元の配列が、難易度を考慮していない。</p>
3 使用上の便宜	<p>○観察・実験の手順が分かりやすく、記録の仕方、ノートの取り方の例示があり、どうまとめるかの参考になる。</p> <p>○まとめの部分は、結果を写真等で示し、分かりやすくまとめている。</p> <p>○裏表紙の物差しの目盛りが、使える。教科書両端に学習の流れや注意、実験器具の明示、チェックボックス等、活用しやすい。</p> <p>●気温のはかり方等が、巻末にある。自由研究等のページがない。</p> <p>●「魚の誕生」と「人の誕生」が、離れているので指導しにくい。</p> <p>●単元配列で時期に合わせづらいものがある。</p>
4 印刷、製本等	<p>○写真が鮮明で絵、図が見やすい。表紙の科学者の写真もいい。</p> <p>●文字が小さく、文章と絵図・写真の関係がわかりにくいところがある。資料集的な感じがする。</p> <p>○星座のうつりかわりが、季節ごとに見開きで示してある。</p> <p>○課題、予想、実験方法が、前ページ、結果、考察、まとめが次ページになっているのがよい。</p> <p>●学習問題の記載が、奇数ページになることがある。</p>
5 教科ごとの選定の観点	<p>○問題解決力の育成を図り、めあて、方法、まとめの学習過程が明確で、「見通し」「話し合い」「振り返り」を重視している。</p> <p>○発展的な内容も多く、既習事項の振り返りもある。</p>
その他	

学校意見のまとめ

(理科)科部会

発行者名 (教育出版)

教科書名 (未来をひらく 小学理科)

観 点	学 校 意 見
1 内容の範囲及び程度	<p>○学習指導要領の目標及び内容に示す事項を全て取り上げている。巻頭に、「学習の進め方」「〇年の学び方」を示している。</p> <p>○生活科との関連が意識的に図られ、体験活動や自然体験を重視している。また、前学年の内容、要点が、「前学年で学んだコーナー」等にまとめられ、系統性への配慮がある。</p>
2 内容に関する配慮事項	<p>○実験結果からどういうことを考えればいいのかの記述がある。実験方法の記載も丁寧である。</p> <p>○既習学習や日常生活の関連についてのメモがある。</p> <p>○学年末に、資料、ミニ図鑑が示されている。単元末「確かめコーナー」があり、しっかり書き込むことで、学習を振り返り、理解が深まる。</p> <p>○安全への配慮が、「注意マーク」「危険マーク」で記載されている。</p> <p>○3年生、ハウセンカの上からの写真が分かりやすい。</p> <p>●実験場面での説明文が長い。</p> <p>●3年生「太陽とかげ」では、遊具の影の向きの変化が分かりにくい。</p>
3 使用上の便宜	<p>○まとめ等で分かったことが見やすい。</p> <p>○調べ方を最後にまとめてあるので、必要に応じて活用できる。</p> <p>○自由研究が4ページあり、分かりやすい。</p> <p>○観察の視点を与える写真が効果的である。</p> <p>○キャラクターやキーワードやまとめがある。</p> <p>●キャラクターが古いのではないか。</p> <p>○ノートの書き方、使い方を例示している等、参考になる。</p>
4 印刷、製本等	<p>○挿絵、写真、図等がふんだんに取り入れられて、学習内容が理解しやすい。見開きを基本としたレイアウトもいい。</p> <p>○写真が多く、文字が鮮明である。</p> <p>●写真が暗く、明瞭でない。字が小さい。</p> <p>○再生紙や植物性インク等、環境への配慮がある。</p> <p>●文章と絵、写真との構成が見づらい。顕微鏡の写真も不鮮明である。</p> <p>●綴じ込みの星座カードは使いにくい。</p> <p>○星座カード、環境図鑑、折り込み体が巻末にあり、充実している。</p>
5 教科ごとの選定の観点	<p>○導入時に、前の学習内容を振り返り、問題解決過程に沿って内容が記述されており、学習が進めやすい。平易な方法の掲示も多い。</p> <p>○記録の取り方の資料が大きく、詳しくて見やすい。</p>
その他	

学校意見のまとめ

(理科) 科部会

発行者名 (新興出版社啓林館)

教科書名 (わくわく理科)

観 点	学 校 意 見
1 内容の範囲及び程度	<p>○教科の目標達成に結びつく内容であり、児童の発達段階に適切している。科学的な思考・判断・表現力を育成するために、結果を整理し、考察する過程を丁寧に扱っている。</p> <p>○学習の進め方が示されている。順序立てて学習が進んでいくように、各単元が工夫されている。</p> <p>●発展的内容が豊富に紹介されているが、実態に合わない場合がある。</p>
2 内容に関する配慮事項	<p>○実験等の流れが青系統で示してあり、すっきりしている。</p> <p>○実験や観察の手順がきめ細やかに整理され、実験結果の記録や考察の仕方等、丁寧に提示してある。学習をまとめる習慣づけができる。</p> <p>○観察実験とものづくりを関連させた追求をするようにしている。「やってみよう」は、関連した別の実験等も紹介している。</p> <p>○単元の最後に、まとめ方の資料がある。</p> <p>●発芽の実験で、3つの実験を示しており、条件面等に目を向けにくい。</p> <p>●昆虫・植物の学習が9月にある。</p> <p>●水の沸騰「100度」は、指導上問題である。</p>
3 使用上の便宜	<p>○「わくわく理科プラス」(プリント・ノート型冊子)がついている。学習のはじめと終わりに、学習の振り返り、自己評価に使用できる。</p> <p>●「わくわく理科プラス」は必要ない。子どもの実態をもとに教師が作成する方がよい。(時間・場の設定も工夫しなければならない。)</p> <p>○ポイントとなるところが分かりやすく記述されている。</p> <p>●安全面への配慮をもう少し盛り込んだ方がよい。</p> <p>○問題解決の流れが分かる学習のまとめのノート例を載せている。</p> <p>○実験観察の準備物への支援や学習内容の定着のための確かめ欄がある。</p>
4 印刷、製本等	<p>○カラーの写真や絵で見やすい。貴重な写真、生命の神秘や温かさを感じる。重要語句は、太く見やすい。</p> <p>●関連する自然の事物・現象の例が少ない所がある。</p> <p>●資料が見つらいところがある。絵図や写真、文が少々分かりづらい。</p>
5 教科ごとの選定の観点	<p>○問題解決学習の流れが理解しやすいように工夫、配列してある。</p> <p>○予想、計画、まとめを児童の文字で書いたところはモデルになる。</p> <p>●児童の文字で書いた「予想」「計画」「まとめ」のモデル例は、必要性は薄い。</p>
その他	

学校意見のまとめ

(生活) 科部会

発行者名 (東京書籍)

教科書名 (新編 新しい生活)

観 点	学 校 意 見
1 内容の範囲及び程度	<p>○学習指導要領に示す内容に構成され、活動や体験が重視された教材配列になっている。他教科(算数や学活等)との関連学習が見える。</p> <p>○身体の不自由な人のための公共施設での設備について問う場面があり、人権教育につながる。</p>
2 内容に関する配慮事項	<p>○活動内容に幅があり、活動の一連を考える時、発展した活動に広げやすい。</p> <p>○「すたあとぶっく」は、入学したばかりの1年生が初めに学ぶことが記載されており、分かりやすく書かれている。</p> <p>○保育園児を招待しての活動や、町の人々とかかわる活動など、地域の人との関わりを深める活動が設定されている。</p> <p>○「町探検」を2回行うことで、地域の身近な人と直接関わる活動を重視し、季節による地域の人々の活動の変化を継続的に調べることができる内容になっている。</p>
3 使用上の便宜	<p>○「やってみよう」「まちがいさがし」が記載され、興味・関心を持たせる工夫がある。</p> <p>○巻末に、「べんりてちょう」が記載され、学習方法が低学年向けに書かれているので、理解しやすい。</p> <p>○活動内容や作る物が分かりやすく写真や挿絵で示され、児童が「こんなことをしたい」「これを作りたい」という内容になっている。</p> <p>○気付きを比較したり分類したりする例が載っており、交流したり、振り返ったりするときの参考にすることができる。</p> <p>○虫の飼い方など観察と記録カードのページが充実している。</p> <p>○ポイントや大事なことをページの端にまとめられ、分かりやすい。</p>
4 印刷、製本等	<p>○紙の大きさに違いを作ってずらしてあり、種、芽、花と植物の成長の様子が分かるように工夫されている。</p> <p>○写真や挿絵などが錯綜していたり、子どもの吹き出しの数が多かったりして情報量が多い。</p>
5 教科ごとの選定の観点	<p>○学習の進め方や方法が具体的に説明されているので、その手立てを使うことで、子ども達の交流が生まれ、気付きが高まりやすい。</p> <p>○次の学年(3年生の総合)への学習につなげやすい。</p>
その他	<p>○入学当初の「自分でできるよ」という記載が他社にはない。</p>

学校意見のまとめ

(生活) 科部会

発行者名 (大日本図書)

教科書名 (新版 たのしいせいかつ)

観 点	学 校 意 見
1 内容の範囲及び程度	<p>○低学年児童の興味・関心、発達段階に応じて多様な活動や体験活動が展開できる範囲の内容である。</p> <p>○低学年児童が思いや願いを実現する方法に気付く、適切な程度の内容である。</p>
2 内容に関する配慮事項	<p>○上巻はテーマ「~となかよし」で4つの大単元と下巻はテーマ「~はっけん」で5つの大単元で構成しており、各ページに示された見出しタイトルで、低学年児童が自発的に活動し、活動を継続・発展できる教材が盛り込まれている。</p> <p>○単元の中で、~発表会、~大会、~カード、歌、劇など、伝え合う方法が多様に紹介されており、言語活動や表現力の充実に配慮がある。</p> <p>●アメリカザリガニの取扱いについて、外来種であるため環境に配慮した注意等がほしい。</p>
3 使用上の便宜	<p>○単元と関連して虫や気象等の図鑑、料理本、工作図鑑等の資料や発展的な内容の資料が月ごとのインデックス付きで巻末につけてあり、自分で調べたり、確かめたりできる。</p> <p>○安全面の注意事項が随所にある。</p> <p>●切り取り使用のビンゴゲームや透明シートの隠し絵、夜の探検ライト等仕掛けが工夫され興味は引くが、活動の広がりには期待しにくい。</p>
4 印刷、製本等	<p>○写真、イラストは鮮明である。</p> <p>○カラーユニバーサルデザインの配慮、植物性インクが使用されている。</p> <p>●低学年児童には、イラストや資料がやや小さいものがある。見開き1ページに盛り込まれた内容はシンプルのほうがよい。</p>
5 教科ごとの選定の観点	<p>○季節を感じながら、自然とのかかわりが具体的に把握できる内容で展開できる構成になっている。</p> <p>○気付きの質が高まるようなイラストや吹き出しで多様な学習活動が示されている。</p> <p>○発達の段階に応じて、身近な人々や自然、社会に直接働きかけ、活動や体験から不思議さや面白さを実感することができる。</p>
その他	<p>○多くの動植物やその成長の様子の写真など自然との関わりを深め、不思議さが伝わる(7)の内容が充実している。</p>

様式1-3 (学校意見のまとめ)

学校意見のまとめ

(生活) 科部会

発行者名 (学校図書)

教科書名 (みんなとまなぶ しょうがっこうせいかつ)

観 点	学 校 意 見
1 内容の範囲及び程度	<p>○指導内容は低学年の発達段階に応じたものになっており、児童が、自分や地域の人々と関わりながら活動する内容になっている。</p> <p>○活動を通して自分の成長に気付き、自分の生活について生活上必要な習慣や技能を身に付ける内容の程度で構成されている。</p>
2 内容に関する配慮事項	<p>○人との関わりに関する活動内容が豊富である。自分で電話をする活動等もあげられており、総合的な学習につながる活動になっているが、低学年には難しい活動と思われる。</p> <p>○巻末の「学び方図かん」で、話す・聞く・見る・育てる・道具を使う等、生活上必要な習慣や技能について配慮されている。</p> <p>○肌や髪の色・障害のある人が共に生活している絵や写真があり、人権について配慮されている。</p> <p>○「あそびにいこうよ」では春夏秋冬の遊びがまとめられているが、季節毎の遊びの種類がもう少し多い方が活動が広がる。</p> <p>○触ってはいけない虫等安全面の配慮がある。</p> <p>●外来種生き物の学習後のかえし方等、環境に配慮した注意等がほしい。</p>
3 使用上の便宜	<p>○「ものしりノート」のページが見やすく、学習方法やルール、遊び方等具体的な例が示されていて分かりやすい。また、「学び方図鑑」が載っており、自主的に学習する力が付くように配慮されている。</p> <p>○挿絵や写真に、多くの吹き出しが付け加えられており、子どもの多様な考えが引き出せるように配慮されている。</p> <p>○季節の遊びやおもちゃ作り等活動の内容が充実しており、子どもが思いを広げながら活動ができる。</p> <p>○カードや日記、お礼の手紙の書き方等が大きく示され、言語活動に配慮がある。</p> <p>●1年入門期のあさがおカードの例は、やや高度である。</p>
4 印刷、製本等	<p>○写真が大きく鮮明なものが多く、イラスト等の色調は優しいが、文字が小さくて吹き出しが多い。</p> <p>●教科書の大きさが他社より2cm長く、引き出しへの出し入れがしにくい。また、他社よりも教科書の重さも重い。</p>
5 教科ごとの選定の観点	<p>○絵や工作物、観察日記、作文、手紙など様々な方法で表現できるように配慮されている。</p> <p>○社会及び自然、人との関わりに関心を持ち、それらに関わる活動や体験を重視した内容になっている。</p>
その他	<p>○裏表紙に保護者向けに生活科のねらいや学習内容が明記されている。</p>

学校意見のまとめ

(生活) 科部会

発行者名 ( 教育出版 )

教科書名 ( せいかつ )

観 点	学 校 意 見
1 内容の範囲及び程度	<p>○自分と身近な人々、社会及び自然に、具体的な活動や体験を通して関わることのできる内容になっている。</p> <p>○自分自身や自分の生活について目を向けられる内容になっており、生活上必要な習慣や技能についてもふれられている。</p>
2 内容に関する配慮事項	<p>○「おしゃべりタイム」というコーナーに、たくさんの児童の吹き出しが掲載しており、言語活動の充実に配慮がある。</p> <p>○それぞれの単元の最後に、「ふりかえる」という自ら学習を振り返ることができるものと、「おうちでチャレンジ」という発展的な内容が示されている。</p> <p>○植物の栽培に関する単元が一つにまとめられており、花や野菜の種、芽、花、実が同じ配列で並べられているので、成長が分かりやすくなっている。</p> <p>○「発見ヒント」で観察の視点が示されていたり、「○○では」というコーナーで、安全・衛生面が示してある。</p>
3 使用上の便宜	<p>○途中番号のある付箋のようなものがついており、巻末の「ぐんぐんポケット」とつながるようになっている。</p> <p>●掲載されている観察カードや発見カードは大きく、文字は整った大人の文字で書かれており見やすいが、やや親しみにくい。</p>
4 印刷、製本等	<p>○環境問題に配慮した植物油インクと再生紙を使っている。また、カラーユニバーサルデザインに配慮して作られている。</p> <p>●上巻にホログラムのページがあり、児童の注意を引くようにしてあるが、活動や気付きにつながるものではなく、開く時にやや支障がある。</p>
5 教科ごとの選定の観点	<p>○具体的な活動や体験を示し、写真や挿絵にたくさんの吹き出しをつけることで、活動を広げたり、より高い気付きを生み出したりできるようにしている。</p> <p>○他教科との関連を意識して「教科マーク」がついており、担任が合科・関連を意識して指導できる。</p>
その他	<p>●イラスト、写真、カード、吹き出しなどが重なり合うほど、情報量が多いので、内容を的確に把握できるようにする必要がある。</p> <p>○「ぐんぐんポケット」の関連本の紹介ページは字が小さく読みづらいが、活動や内容に関する読書活動を促し、興味を高めることができる。</p>

様式1-3 (学校意見のまとめ)

学校意見のまとめ

(生活) 科部会

発行者名 (光村図書出版)

教科書名 (せいかつ)

観 点	学 校 意 見
1 内容の範囲及び程度	<p>○自分と身近な人々、社会及び自然と具体的な活動や体験を通して関わることのできる内容になっている。</p> <p>○自分自身や自分の生活について目を向けられる内容になっており、生活上必要な習慣や技能についてもふれられている。</p>
2 内容に関する配慮事項	<p>○「みんなであそぼう はるなつあきふゆ」では、活動ごとに「ホップ (導入)、ステップ (活動・体験)、ジャンプ (表現)」に分けられており、実態に応じた単元の展開の時期を各学校で年間指導計画に位置づけられるように構成されている。</p> <p>○活動場面等の挿絵や写真で、障害のある人、色々な髪の色、肌の色の子どもと共に活動する姿がある。</p> <p>●学び方や遊び方の例や製作活動の具体的な手順や作り方等の資料が少ないので自発的な学習を指導する際、やや不便さがある。</p>
3 使用上の便宜	<p>○挿絵や写真が多く、シンプルな画面構成で文字部分が少ないため、上巻を使用する初期の児童には学年の発達段階に無理がない。</p> <p>○巻末の「きせつのおくりもの」では動植物の様子や、町の季節毎の変化がイラストで表現されており、季節の変化や特徴をつかむことができ、学習のまとめにもなる。</p> <p>○「ぐんぐんそだて」では、発展的な内容も「もっとやってみたい」で挑戦することができるようになっている。</p>
4 印刷、製本等	<p>○2ページ見開きで子どもたちの写真が大きく印刷されており、授業の導入時で、学習意欲がわく。</p> <p>○環境面に配慮した植物油インクを使っており、印刷が鮮明である。</p> <p>○ゴシック体文字による子どもの吹き出しは、文字も大きく読みやすい。</p> <p>●衣服を着た小動物が2人の子どもと遊ぶイラスト (表紙) は、直接体験を通して学ぶ教科には馴染みにくい。</p>
5 教科ごとの選定の観点	<p>○自分や身の回りの社会や自然、自分の生活に目を向ける内容となっており、そこから直接体験につなげることができる。</p> <p>○子どもの疑問や追求意欲に応える直接体験活動の具体例、伝える活動の具体例がある。</p> <p>○体験活動を通じた気づきの深まりや広がりがある。</p>
その他	<p>○単元にふさわしい歌が掲載されていて楽しむことができる。</p>

学校意見のまとめ

(生活)科部会

発行者名 (新興出版社啓林館)

教科書名 (せいかつ)

観 点	学 校 意 見
1 内容の範囲及び程度	<p>○自分と身近な人々、社会及び自然に、具体的な活動や体験を通して関わることのできる内容になっている。</p> <p>○自分自身や自分の生活について目を向けられる内容になっており、生活上必要な習慣や技能についてもふれられている。</p>
2 内容に関する配慮事項	<p>○発表会、〇〇大会、カード等、伝え合いの仕方が多様に紹介しており、言語活動の充実に配慮がある。</p> <p>○植物の栽培に関する単元が、学習する時期に合わせて配列されているのではなく、一つにまとめられている。</p> <p>○車いすや外国の子ども、高齢者との関わりが重視されている。</p> <p>○「きをつけよう」「あぶない」等、安全・衛生面での配慮があるとともに、「いきいきずかん」の中で、乗物の乗り方や手紙の書き方等、生活上必要な習慣や技能に配慮した内容も記載している。</p>
3 使用上の便宜	<p>○別冊の小冊子「たんけんブック」には図鑑や遊び方について、紐通しの穴も開いており児童が主体的に調べながら活動することができる。さらに、本冊の方に「たんけんブック〇ページ」と記載されているので、活用しやすく配慮されている。</p> <p>○写真に添えられている言葉や吹き出しによって、どんな活動をするのか、どんなことに注意するのか考えながら学習を進めることができ、気付きを促したり、高めたりすることができる。</p> <p>○観察カード、探検メモカード、発見カード等、気付きのまとめ方の分かりやすい例示があつてよい。作品の作り方がもっとあるとよい。</p> <p>○チャレンジコーナーは、子どもが進んでできる活動が紹介しており、生活に広げることができる。</p>
4 印刷、製本等	<p>○環境問題に配慮した植物油インクと再生紙を使っている。</p> <p>○写真や字は大きくはっきりしており、イラストの色彩も優しい。</p> <p>○一つの内容で、1ページまたは見開き2ページの構成で分かりやすい。</p>
5 教科ごとの選定の観点	<p>○わくわく(導入)、いきいき(活動や体験)、つたえあおう(伝え合い)という単元の流れが分かる構成になっており、児童の興味・関心を高め、具体的な活動や体験を通して学習が進むようになっている。</p> <p>○自分の町、自分のおもちゃ、わたしの自慢等、自分と身近な人々、社会及び自然とのかかわり、自分自身や自分の生活について目を向ける内容となっている。</p>
その他	<p>○表紙の生き生きとした子どもの写真が、学習意欲を高める。</p>

学校意見のまとめ

(生活) 科部会

発行者名 ( 日本文教出版 )

教科書名 ( わたしとせいかつ )

観 点	学 校 意 見
1 内容の範囲及び程度	<p>○自分と身近な人々、社会及び自然と具体的な活動や体験を通して関わることのできる内容になっている。</p> <p>○低学年の発達段階に即して自分を見つめ、成長したことやできるようになった習慣や技能を振り返ることができる程度の内容になっている。</p>
2 内容に関する配慮事項	<p>○思いや願いから活動を位置づけ、困ったり失敗したりした時どうしたらよいかの問題解決的な単元の展開がなされている。</p> <p>○巻末の「なんでもずかん」は、学び方を身につける内容だけでなく、自然災害や交通安全、環境保全が低学年相応に取り上げられていて、生活上必要な習慣や技能が身に付く内容になっている。</p> <p>○キャラクターの吹き出しを使い、安全面や衛生面からの注意喚起がなされている。</p> <p>○「きせつだより」に国内だけでなく4カ国の自然や遊び、まつりが掲載されている。伝統行事や外国への関心も高められる。</p>
3 使用上の便宜	<p>○自分の「見付けたよ」カードだけでなく「質問カード」や「新聞」等互いの気付きを交流し学習を深める言語活動も充実させる工夫がある。</p> <p>○下巻で台所に立ち父親が茶碗洗いをする写真が記載されているのは、男女共同参画の視点が育つ。</p> <p>○探検したことを町自慢発表として保護者や地域に発信する活動は、人や地域とのかかわりを大事にしており、総合的な学習に継続していく。</p> <p>○「～のしかた」「～のこつ」「まとめ方」など、ポイントになることをページの端にまとめて記述されていて分かりやすい。</p> <p>●ひまわりの種の数をかぞえる挿絵や収穫した野菜を調理する活動を紹介する写真は、十分な活動時間の確保や人的支援を必要とする活動である。町探検でパン工房や公共図書館の職場体験、茶道の本物体験等も子どもの興味・関心は高まるが、同様である。</p>
4 印刷、製本等	<p>○点字に触れることのできる部分があり、バリアフリーの視点がある。</p> <p>●イラスト、小さい写真、吹き出し、カード等が見開きに数多く掲載されており、低学年には情報量がやや多い。</p>
5 教科ごとの選定の観点	<p>○国際理解や福祉、環境に発展する内容が低学年の発達に即して取り入れられている。</p> <p>○様々な人、社会及び自然と直接ふれあい、体験を通じた気づきがある。</p>
その他	<p>○福祉教育の視点で伝え方に手話イラストが取り入れられている。</p>

学校意見のまとめ

(音楽) 科部会

発行者名 (教育出版)

教科書名 (音楽のおくりもの)

観 点	学 校 意 見
1 内容の範囲及び程度	<p>○学習指導要領に示す目標を達成できる内容になっている。</p> <p>●高学年の音楽づくりはやや高度である。</p> <p>●音楽づくりの内容が少ない。</p>
2 内容に関する配慮事項	<p>○巻末に「音楽をあらわすいろいろな言葉」が示されていて、言語活動の充実に配慮されている。また、「音楽のもと」は、常時共通事項を振り返ることができる。</p> <p>○思いや意図を大事にする言葉の記述が多い。</p> <p>○表現の工夫を促すような活動のポイントが示されている。</p> <p>○鍵盤ハーモニカ、リコーダーの指使いが写真で分かりやすい。</p>
3 使用上の便宜	<p>○見開きページごとに、ねらいが分かりやすい言葉で示されている。</p> <p>○曲にそえられた写真が大きく鮮明で、イメージが広がりやすい。また、生き生きと音楽を楽しんだり演奏したりしている写真が多い。</p> <p>○「音楽ランド」にいつでも歌える歌がそろっている。</p> <p>●折り込みページは使いにくい。</p>
4 印刷、製本等	<p>○印刷は鮮明で製本もよい。</p> <p>○用紙が厚く、丈夫である。</p> <p>○楽譜、文字は適度の大きさで見やすい。</p>
5 教科ごとの選定の観点	<p>○鑑賞と表現と共通事項が関連づけて指導できるように配慮されている。</p> <p>○音楽のよさやおもしろさ、美しさを感じるとともに、思いや意図を持って表現したり味わったりすることができる。</p>
その他	<p>○音楽のすばらしさを伝えるアーティストからのメッセージがよい。</p> <p>●主要部分とオプションがあり、教科書の順に学習するのではないため、基底カリキュラム等を作る際に難しいのではないか。</p>

学校意見のまとめ

(音楽) 科部会

発行者名 (教育芸術社)

教科書名 (小学生の音楽)

観 点	学 校 意 見
1 内容の範囲及び程度	<p>○学習指導要領に示す目標を達成できる内容になっている。</p> <p>○発達段階に応じた内容で、教材も適切である。</p>
2 内容に関する配慮事項	<p>○学習の目標と内容が分かりやすい。</p> <p>○巻末に鑑賞資料やリコーダーの運指表、楽典事項、振り返り事項がまとめられており、常時活用することができる。</p> <p>○音楽づくりのねらいがシンプルで分かりやすい。</p> <p>●「～しましょう」という表現が多く、子どもたちが興味を持って工夫するような表現を考えてほしい。</p> <p>●鑑賞指導のページには図形楽譜が多く、曲のイメージがとらえにくい。</p>
3 使用上の便宜	<p>○どんな内容の学習なのか、左ページに帯で示されており、題材の区切りが分かりやすい。</p> <p>○巻末「みんなで楽しく」の歌唱教材が充実している。</p> <p>●子どもが活動している写真がやや少ない。また、曲想をつかませるためには写真が小さい。</p> <p>●挿絵が若干古い。</p>
4 印刷、製本等	<p>○印刷は落ち着いた色合いで製本もよい。</p> <p>●縦書き歌詞の文字が少し小さい。</p> <p>●色づかいに明瞭さが足りず、少しぼやけた印象がある。</p>
5 教科ごとの選定の観点	<p>○我が国の音楽を楽しむように、全学年を通して日本の音楽に関する題材を設定している。</p> <p>○子どもが好む歌唱教材が充実している。また、歌唱表現を支える歌い方を身に付けることができる内容になっている。</p>
その他	<p>○3年以上には、巻末に「音楽の歴史をつくった人」の内容がある。</p> <p>○3年以上の巻頭「音楽プリズム」は、音楽への興味関心を持たせたいという意図がうかがえる。</p>

学校意見のまとめ

( 図画工作 ) 科部会

発行者名 ( 開隆堂出版 )

教科書名 ( 図画工作 )

観 点	学 校 意 見
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 発達段階に合った内容で、子どもが興味を持ってつくり出したいという指導内容が掲載されている。</li> <li>○ 適切。絵画、立体、工作、造形遊び等、バランスよく入っている。</li> <li>○ 子どもの思考に沿った活動になっている。</li> <li>○ 日本及び他国の伝統と文化を尊重し、相互理解を図るコーナーがある。</li> <li>● 題材の数が多いため、題材数を減らし、1題材に時間をかけてほしい。</li> <li>● 工作で、子どもの発達段階に即していない題材が見られる。</li> </ul>
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 題材ごとに基本的な作り方の過程が写真等で詳細に掲載され、分かりやすく、意欲的に活動が進めやすく、アイデアを膨らましやすい。</li> <li>○ 活動のタイトルやめあてが分かりやすく明示されている。</li> <li>○ 子どもの活動の姿や作品があり、意欲付けにつながる。</li> <li>○ 題材の学習のポイントが明示され、材料・用具も道具箱として細かく説明してあり、多くの写真や作品が掲載され、活動意欲が高められる。</li> <li>○ 学習の振り返り4観点があり、活動のねらいが分かり、自己評価できる。</li> <li>○ 活動後に鑑賞の仕方が具体的に示され、言語活動の充実につながる。</li> <li>○ 形や色はパレットコーナーとして巻末にまとめて示されている。</li> </ul>
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 絵や写真が多く使われ、視覚的に見やすい。</li> <li>○ 工作用具や絵の具道具の使い方等、詳しく載っていて分かりやすい。</li> <li>○ 目次にも用具・材料が載せてあるので、見通しが持てる。</li> <li>○ 事後防止のための「道具箱」のページがあり、道具の使い方、安全面の配慮がある。個や地域に応じた指導の配慮もある。</li> <li>● 作り方、材料や道具の使い方、片付けをもう少し詳しく示してほしい。</li> <li>● A4の大きさで、引き出しやランドセルに入れる際に困ることがある。</li> </ul>
4 印刷、製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 鮮やかな写真が多くあり、分かりやすい。</li> <li>○ 印刷が鮮やかで、ユニバーサルな視点で印刷面の反射が押さえられ、目に優しく、表紙が明るくデザインもよく、子どもの興味を引く。</li> </ul>
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ いろいろな材料を使っていて楽しそう。</li> <li>○ クレヨン・パス・コンテなど、色作りや表現方法等、創造活動の基礎・基本を身につけることができる。</li> <li>○ 子どもが喜んで取り組めるような工作が多様にあってよい。</li> <li>○ 鑑賞の例が多く示され、自分の言葉で伝え合えるようになっている。</li> <li>○ アーティストの言葉があり、ものを創造する心を学ぶきっかけになる。</li> <li>○ 「ちいさな美術館」「ゆめをかたちに」のページを設け、表現活動への意欲が持てるようになっている。</li> </ul>
その他	

学校意見のまとめ

( 図画工作 ) 科部会

発行者名 ( 日本文教出版 )

教科書名 ( 図画工作 )

観 点	学 校 意 見
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 適切で、題材や準備物も発達段階に合った内容になっている。</li> <li>○ 教科の目標に結びつく内容で、[共通事項]の指導がしやすい。</li> <li>○ 子どもの思考に沿った活動になっている。</li> <li>○ 子どもの活動の姿が見え、作るイメージが持て、意欲を持たせられる。</li> <li>● 絵や立体に表す内容に比べ、工作の内容が少ない。</li> </ul>
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 題材の最初にめあてが4観点から子どもに分かる言葉で明記されており、目的意識を持って学習することができる。</li> <li>○ 題材名やデザインの色が工夫され、題材で使う材料や用具がイラストで示され分かりやすい。安全や衛生面のポイントにも配慮がある。</li> <li>○ 学習の進め方が発想する姿や、創造的な技能を発揮している姿の写真で掲載されており、創造意欲と活動の見通しやヒントを与えている。</li> <li>○ 活動の中に考える場面、工夫する場面、鑑賞する場面があり、授業のイメージが持ちやすい。</li> <li>○ 「心で感じる」「手で感じる」等の観点で、目標を持つことができる。</li> <li>○ 言語活動につながる内容が多く、使いやすい。</li> </ul>
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 大きさもよく、単元が見開きで示され、参考作品がイメージできる。</li> <li>○ 材料・用具の使い方に多くのページを使っており、安全面に配慮がある。巻末にスケッチの対象となる写真や作品例もあり、分かりやすい。</li> <li>○ 目次に写真や活動内容が示され、学習内容をイメージでき使いやすい。</li> <li>○ 道具の使い方や片付けの仕方が分かりやすく掲載されていてよい。</li> <li>● 題材毎に、活動の詳細を記載してほしい。</li> </ul>
4 印刷、製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 頁数が多く、題材が見開きで示され、児童の作品例が多い。</li> <li>○ 写真や作品例の印刷が鮮明で、興味を持ちやすい。</li> <li>○ 表現の楽しさが伝わる写真や作品が掲載され、子どもの意欲がわく。</li> <li>● 表紙等の色調が少し暗い印象を受ける。写真の色が綺麗で無く、光沢があり過ぎる感じがする。</li> <li>● 特に高学年で、字全体が小さく薄い印象がある。</li> </ul>
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 黒インクを使った版画もあってよい。</li> <li>○ 質のよい芸術作品が掲載され、子どもの作品事例も質が高い。</li> <li>○ 工作、造形遊びの視点や片付けのポイントに対する配慮が見られる。</li> <li>○ 作ったものの生かし方や交流の仕方が具体的に示されている。</li> <li>○ 教科との関連を考慮した内容配列になっている。</li> <li>● 低学年の早い段階で材料の特質にふれ、感性を働かせる活動がほしい。</li> </ul>
その他	

様式1-3 (学校意見のまとめ)

学校意見のまとめ

( 家 庭 ) 科部会

発行者名 ( 東京書籍 )

教科書名 ( 新編 新しい家庭 )

観 点	学 校 意 見
1 内容の範囲及び程度	<p>○内容の範囲及び程度は発達段階に適しており、適切である。</p> <p>○教科の目標達成に結びつく内容になっており、学習指導要領の目標及び内容に示す事項が取り上げられている。</p> <p>●「ごはんのみそ汁」「ミシン」の題材の時期は、考慮した方がよい。</p>
2 内容に関する配慮事項	<p>○どの題材も、「1みつめよう、2計画しよう・活動しよう、3生活に生かそう」という3ステップで展開され、問題解決学習を配慮した内容になっている。</p> <p>○「ふり返ろう」では、各題材で学んだことを子ども自身が評価することができる。</p> <p>○左利きにも配慮した記載がある。</p> <p>○生活に生かす部分が充実している。</p>
3 使用上の便宜	<p>○「いつも確かめよう」では拡大の写真や絵が適切に使われ、調理や裁縫ミシンの使い方等、基礎・基本の内容を定着するために有効である。</p> <p>○「プロに聞く」のアドバイスや「日本の伝統」の内容は、児童の興味関心を引き出し、活動意欲につながる。</p> <p>○発展的な内容を資料としてまとめて取り扱っている。</p> <p>○環境に配慮したものの活用や調理では、具体例が多く提示されている。</p>
4 印刷、製本等	<p>○イラストが多く用いられている。</p> <p>○内容毎に色分けして表示されており、分かりやすい。</p> <p>○押さえない言葉が太字になっている。</p> <p>●全体的に色彩がくすんでいる印象をうける。</p>
5 教科ごとの選定の観点	<p>○各題材で活動の記録等を書き込む欄が多く、ノートや資料としての活用ができる</p> <p>○成長の記録で学習内容や自分の活動を振り返って、自己評価できるのはよい。</p> <p>○調理実習やミシンの実習では、事故防止や安全面、衛生面について気をつける内容の記載がある。</p> <p>○題材名に工夫がされていて、子どもに分かりやすい表記になっている。</p>
その他	

学校意見のまとめ

( 家庭 ) 科部会

発行者名 ( 開隆堂出版 )

教科書名 ( 小学校わたしたちの家庭科 )

観 点	学 校 意 見
1 内容の範囲及び程度	<p>○学習指導要領の目標達成の内容になっており、基礎・基本の定着をねらった配慮がなされている。</p> <p>○児童の発達段階に応じ、学年の目標を達成する内容になっている。</p>
2 内容に関する配慮事項	<p>○児童の発達段階に応じ、内容の系統性等を配慮し、バランス良く題材配列がなされている。</p> <p>○家庭科でよく使われる用語が巻末にまとめてあり、言語活動の充実や索引の役割を兼ねている。</p> <p>○各題材が「学習のめあて」ではじまり、課題の設定から課題解決という展開になっている。学習のまとめやふりかえりとして、チェック欄があり、自己評価ができるようになっている。</p> <p>○衣や食の題材では、活動が見開きで、写真等の説明も充実しており、分かりやすい。</p>
3 使用上の便宜	<p>○発展や関連の内容が明記されており、家庭実践に繋げるための指導がしやすい。</p> <p>○A B C Dの4つの内容が色分けされ、見やすく使いやすい。</p> <p>○実践例や製作例等が多く提示され、資料としての役割を果たしている。</p>
4 印刷、製本等	<p>○鮮明な写真が多用されており、調理や製作等が分かりやすい。</p> <p>○資料として巻末に折り込みで基礎・基本の内容が掲載されて、振り返り等活用しやすい。</p> <p>○重要な言葉を太字にしてあり、分かりやすい。</p> <p>●文字が小さく、情報が多すぎる。</p>
5 教科ごとの選定の観点	<p>○基礎的・基本的な内容がきちんと盛り込まれて、児童の興味・関心や能力を配慮し説明などが充実している。</p> <p>○実習の際の事故防止及び安全・衛生に留意する内容が明記されている。</p> <p>○家庭科の学習の進め方が最初に提示され、2年間を通しての学習内容や自分がどのような力を付けるのか表示されており、分かりやすい。</p> <p>○家族との関わりだけでなく、地域との共生の内容が盛り込まれている。</p>
その他	

様式 1 - 3 (学校意見のまとめ)

学校意見のまとめ

( 体育 ) 科部会

発行者名 (東京書籍)

教科書名 (新編 新しい保健)

観 点	学 校 意 見
1 内容の範囲及び程度	<p>○学習指導要領の目標並びに内容に示す事項を全て取り上げている。</p> <p>○内容の程度は、各学年の児童の発達段階に適応し、各学年の目標達成に結びつく内容になっている。</p>
2 内容に関する配慮事項	<p>○児童が課題をとらえやすく、その課題に対して「話し合う」「振り返る」「考える」「活用する」等、一環して示してあり、学習の流れと活動内容が分かりやすく構成されている。自主的な学習が可能である。</p> <p>○「広げよう」は学習内容をさらに詳しく示してあり、発展資料としても活用できる。</p> <p>● 3・4年の食育の内容に学校給食との関連がほしい。</p>
3 使用上の便宜	<p>○児童が書き込むスペースが多く、学習の振り返りができるようにチェックするページがあり、学習ノートとしても十分活用できる。</p> <p>○発展的な学習や他教科・他学年との関連を図る上で、「まめちしき」「つなげよう」「広げよう」等で区別してあるので使いやすい。</p>
4 印刷・製本	<p>○教科書の文字の大きさや字体等は、大きく読みやすい。</p> <p>○挿絵や写真、資料等のレイアウトが適切で分かりやすい構成になっている。</p> <p>○色づかいも目に優しい。</p>
5 教科ごとの選定の観点	<p>○子どもにとって身近で取り組みやすいものを重点的に取り上げ、学習内容を理解しやすい構成になっている。</p> <p>○各章末の「広げよう」では、今日的な健康問題に対応しやすい内容となっている。</p> <p>○実験や実習等が取り入れられ、思考・判断・表現する学習活動が位置づけられている。</p>
その他	<p>○B5のワイド版になっていて見やすくなっている。</p>

様式1-3 (学校意見のまとめ)

学校意見のまとめ

( 体育 ) 科部会

発行者名 ( 大日本図書 )

教科書名 ( 新版 たのしい保健 )

観 点	学 校 意 見
1 内容の範囲及び程度	<p>○学習指導要領の目標並びに内容に示す事項を、全て取り上げている。</p> <p>○内容の程度は、各学年の児童の発達段階に適応し、各学年の目標達成に結びつく内容となっている。</p>
2 内容に関する配慮事項	<p>○考えたり、話し合ったりすることに重点がおかれ、主体的な学習ができる内容構成になっている。</p> <p>○一時間の学習の最後に活用欄があり、まとめの活動を通して知識や技能の定着を図る上で効果的である。</p> <p>●けがの防止では、自然災害についての説明がもう少し欲しい。</p>
3 使用上の便宜	<p>○シールを使ったり直接書き込んだりして、自分の生活を見直せる欄を設定してあり、子どもの興味関心を引き出す工夫が見られる。</p> <p>○良い例や悪い例がイラスト等で比較しながら掲載してあり、分かりやすい。</p> <p>○キーワードや重要語句が強調されているので、子どもの目を引きやすくなっている。</p> <p>●写真や資料・各種データ等が少なく見づらい。</p>
4 印刷・製本	<p>○教科書はA4版で、文字は、大きさや字体、行間などは適切である。</p> <p>●印刷の配色が全体的に薄く、はっきりしない部分がある。</p>
5 教科ごとの選定の観点	<p>○実習や実験等が多く取り入れられ、健康についての思考力や判断力を育成する内容になっている。</p> <p>○各単元の導入部分に学習内容をイメージできるさし絵があり、その後の学習への意欲付けを工夫した構成となっている。。</p> <p>●3、4年の異性への気持ちの変化については、もっと内容の工夫がほしい。</p>
その他	<p>●活字が多く文章も長いため、活字が苦手な子どもにとっては少し難しい。</p>

様式1-3 (学校意見のまとめ)

学校意見のまとめ

( 体育 ) 科部会

発行者名 ( 文教社 )

教科書名 (わたしたちの保健)

観 点	学 校 意 見
1 内容の範囲及び程度	<p>○学習指導要領の目標並びに内容に示す事項を、全て取り上げている。</p> <p>○内容の程度は、各学年の発達段階に適応し、各学年の目標達成に結びつく内容となっている。</p>
2 内容に関する配慮事項	<p>○心の健康については、経験や体験をもとに記述されており、具体的に分かりやすい</p> <p>○今日的課題の薬物乱用の害や飲酒・喫煙の害について分かりやすく説明されている。</p> <p>○著名なアスリートからのメッセージは、子どもにとって魅力的な内容である。</p> <p>●自然災害への対処等の内容については、今日的な重要な課題であるため、巻末ではなく中心的内容に入れた方がよい。</p>
3 使用上の便宜	<p>○A4版なので、書き込みスペースに余裕がある。さし絵や写真も多く掲載されている。</p> <p>○自分の考えを書くコーナーが設けられており、思考力・判断力・表現力の育成につなぐことができる。</p> <p>●各ページの説明等の文字が少し小さく見にくい。</p>
4 印刷・製本	<p>○要点を太字で示したり枠囲みをしたりすること等、視覚的に分かりやすい工夫がある。</p> <p>○印刷・製本も適切であり、見やすい。</p> <p>●1時間の学習のまとめの文が長い。簡潔な表現にしてほしい。</p>
5 教科ごとの選定の観点	<p>○学習の動機付けからから実践への意欲化までの一連の流れで構成されており、主体的な活動が期待できる。</p> <p>○情報コーナーも知識・理解を深める上で効果的な活用が期待できる。</p>
その他	<p>●A4版で大きいため、ランドセルに入りづらい面がある。</p>

様式1-3 (学校意見のまとめ)

学校意見のまとめ

( 体育 ) 科部会

発行者名 ( 光文書院 )

教科書名 ( 新版 小学保健 )

観 点	学 校 意 見
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学習指導要領の目標並びに内容に示す事項を全て取り上げている。</li> <li>○内容の程度は、各学年の児童の発達段階に適応し、各学年の目標達成に結びつく内容となっている。</li> </ul>
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>○他教科や他学年の保健学習との関わりが明示され系統的・発展的な指導内容になっている。</li> <li>○薬害(最新情報)に関する内容が多く配置してあり、生活のポイントとして受け止めやすい。</li> <li>○学習内容について、さらに情報を得るための関連HP等の記載がある。</li> <li>○3・4年の異性への気持ちの変化、5・6年の今日の犯罪、自然災害、生活習慣病等の内容が充実している。</li> </ul>
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>○めあての設定から生活への応用まで一連の構成になっていて学習の流れが分かりやすい。</li> <li>○基礎的基本的な知識を確実に習得させるために、重要な箇所が分かるようなマーキングがされていて児童に分かりやすい。</li> <li>○図・円グラフ・写真や文章の配列がよく、見やすい。</li> </ul>
4 印刷・製本	<ul style="list-style-type: none"> <li>○コンパクトなサイズにしては、資料も充実も見られまとまっている。</li> <li>○絵や写真や資料等が多く使われ、内容を理解しやすくする工夫がなされている。</li> <li>●B5版サイズで、資料等の情報量が多いためやや混雑した面が見られる。</li> </ul>
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>○食事、運動、休養・睡眠について、項目ごとにポイントが記載されていて、健康的な生活習慣の形成に結びつくようになっている。</li> <li>○「あてはめよう」や「わたしならこうする」などのコーナーが設けてあり、振り返りや自分の意志決定に役立てることができる。</li> <li>○実験や実習等が取り入れられ、健康についての思考力や判断力を育成することができる。</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>○絵や図、資料等のレイアウトに工夫があり、発展的な内容についての記載もあり、各ページを有効に活用している。</li> </ul>

様式1-3 (学校意見のまとめ)

学校意見のまとめ

( 体育 ) 科部会

発行者名 ( 学研教育みらい )

教科書名 ( 新・みんなの保健 )

観 点	学 校 意 見
1 内容の範囲及び程度	<p>○学習指導要領の目標並びに内容に示す事項を全て取り上げている。</p> <p>○内容の程度は、各学年の児童の発達段階に適応し、各学年の目標達成に結びつく内容になっている。</p>
2 内容に関する配慮事項	<p>○導入・課題把握・課題追究・学習のまとめ等、学習過程に応じてイラストつきの解説があり分かりやすい。</p> <p>○体験的なことが詳しくかかれてあるところが指導しやすい。</p> <p>○喫煙に対する断り方は練習記述があり、有効に活用できる。</p> <p>○具体的な例を多く示している。</p> <p>●事故の防止については、児童に身近な危険箇所を探すマップがない。</p> <p>●「かがくの目」として、発展的な内容が示されているが、内容が少し難しい。</p>
3 使用上の便宜	<p>○学習の進め方が分かるような紙面構成とレイアウトになっている。</p> <p>○単元毎の学習内容についてのまとめをするページがある。</p> <p>○「もっと知りたい」は、学習内容に関連した資料や関連ページが示されていて分かりやすい。</p>
4 印刷・製本	<p>○印刷製本は適切であり、写真や図の印刷が鮮明で見やすい。</p> <p>●A4版のサイズにしては文字が少し小さい箇所が多く、発達段階を踏まえた文字の大きさにしてほしい。</p>
5 教科ごとの選定の観点	<p>○身体の発育と発達については、学校給食との関連を図っている。</p> <p>○子どもが学んだことを活用する欄がある。</p> <p>○健康について思考力や判断力を育成するために、実習や実験などが取り入れている。</p>
その他	<p>●A4版サイズで大きすぎるため持ち運びしにくい面やランドセルに入りづらい面がある。</p>